

令和3年度 平塚市
自治会(町内会)活動に関する
アンケート調査結果報告

平塚市 市民部 協働推進課
(特非)湘南NPOサポートセンター

令和4年3月

要 旨

高齢化や人口減少、ライフスタイルの変化、さらにはコロナ禍の中で、自治会(町内会)をはじめとする地域活動は様々な課題を抱えている。そこで、地域活動の現状と課題を明らかにし、解決の糸口を見つけるためにアンケート調査を実施した。

1. アンケートは、自治会長、連合会長他、当該年度役員を対象として、5部構成で全36問を実施した。配布数は1157票、回収数902票で回収率は77.96%であった。
2. アンケート調査の主な結果は以下の通りである。
 - (1) 自治会(町内会)組織は、年齢は60歳以上が約8割、男女比率は8:2で男性が多く、高齢の男性が中心になって運営されている。
 - (2) 現在、運営及び活動で積極的な取り組みがなされているのは、「ごみ当番・管理」「活動・事業見直し」「子ども・高齢者向け行事」などであり、継続してさらなる充実化が望まれている。今後の取り組み強化の方向としては、「次世代育成」「高齢者見守り・移送支援」「ICT活用」「災害訓練」などをあげており、“若い世代の参画”と“高齢化への対応”及び“情報提供の効率化”と“災害への対応”についての関心が高い。
 - (3) 運営上の困りごととしては、「役員選び」「役員の高齢化」「若い世代の参加が少ない」「次世代育成」、活動のやりがいや魅力としては、「多くの人との交流・仲間が増える」「活動そのものが楽しい」「活動による目に見える成果」が上位にあげられている。
 - (4) コロナ禍での活動は、基本的な感染防止策を徹底して行っていることが分かった。また、日常生活で不可欠な「情報の周知活動」「ゴミステーションの管理」「子どもの見守り」などを重要な活動としている。
 - (5) 自由記述欄の回答数は923件であり、「役員選び」「入会・参加・活動負担」「高齢化」の順に多く、自治会(町内会)の活性化を図るための課題や対応策案も多く記載されている。

目 次

1. アンケート調査の概要	2
2. アンケートの構成と結果の記述	2
3. アンケート調査の結果	3
3.1 役員の属性	3
3.2 自治会(町内会)の運営	10
3.3 自治会(町内会)の活動	19
3.4 コロナ禍での活動	25
3.5 自由記述	27
4. 参考 平塚市内連合会の調査結果	29
5. 設問に対する回答データ	53
6. 付録 アンケート調査票	63

1. アンケート調査の概要

1. アンケート調査の概要

1.1 経緯

平塚市では、アフターコロナを見据え、湘南NPOサポートセンターと持続可能な地域活動の仕組みづくり支援に協働で取り組むこととなり、その一環でアンケート調査を実施することにいたしました。
事業名「社会環境の変化に対応した地域活動の仕組みづくり支援事業」

1.2 調査の目的

高齢化や人口減少、ライフスタイルの変化、さらにはコロナ禍の中で、自治会(町内会)をはじめとする地域活動は様々な課題を抱えるようになりました。アンケートにより、そうした地域活動の現状と課題を明らかにし、解決の糸口を見つけていくために実施しました。

1.3 調査対象

自治会(連合会)長、連合会長、その他役員

1.4 調査方法

市内226自治会に対し、1自治会あたり5人程度に依頼。
令和3年7月の平自連定例役員会で説明し、各連合会長から各单位自治会長へ調査票を配布。
各单位自治会長が自治会役員(副会長、書記、会計等)に配布し、連合会経由で協働推進課へ提出。
尚、集計と分析は(特非)湘南NPOサポートセンターが実施した。

1.5 回答率(数)

配布数1157票、回収数902票、回収率77.96%

1.6 調査期間

令和3年7月末～8月末

2. アンケートの構成と結果の記述

2.1 アンケートの構成

下記に示す5部構成(実施アンケートの名称)とした。

- (1) 役員の属性 (第一章 あなたについてお伺いします。)
- (2) 自治会(町内会)の運営 (第二章 あなたの自治会(町内会)の運営についてお伺いします。)
- (3) 自治会(町内会)の活動
(第三章 あなたの自治会(町内会)で行われている活動の状況についてお伺いします。)
- (4) コロナ禍での活動 (第四章 コロナ禍での活動状況について伺います。)
- (5) 自由記述 (第五章 最後にあなたが思うことを伺います。)

設問数は全36問であり、選択肢から選ぶ方式とし、最後の設問のみ自由記述とした。

2.2 結果の記述

- (1) 設問に対して単純集計したものを基本として、一部設問間でクロス集計したものを追加した。
- (2) 問毎に円グラフ(百分率表示)あるいは棒グラフ(実数表示)で示した。nは回答数を示す。
- (3) 問9～問14及び問22～28については、現在と理想及びその差を数値化して理解しやすくした。
その結果の見方についてはP12を参照されたい。
- (4) 連合会毎のデータはサンプルサイズに小さいものがある。また連合会に属する自治会数や自治会の規模にばらつきがあることから、4. 参考として記載した。
- (5) 設問に対する回答データは、5. に一覧表として実数と割合で表した。

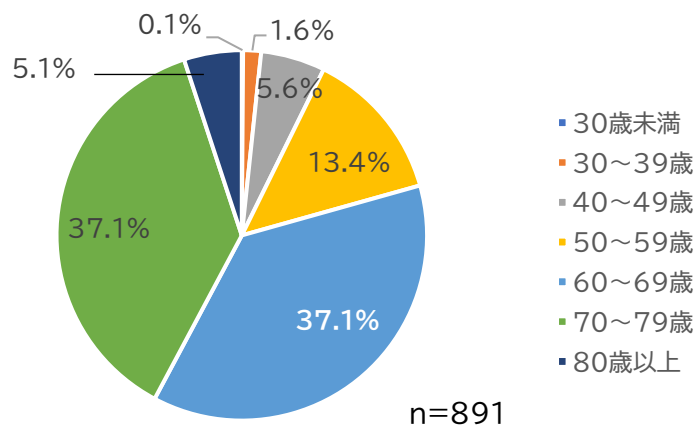
3.アンケート調査の結果

3.1 役員の属性(アンケート名称:第一章 あなたについてお伺いします。)

単純集計結果

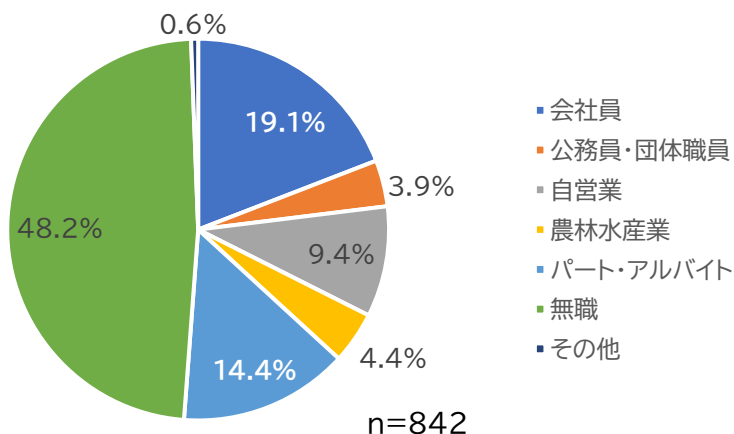
問1 年齢

60～69歳、70～79歳の比率が最も多く共に37.1%である。60歳以上は約8割(79.3%)となり、さらに70歳以上は4割強(42.2%)と大きな割合を占める。



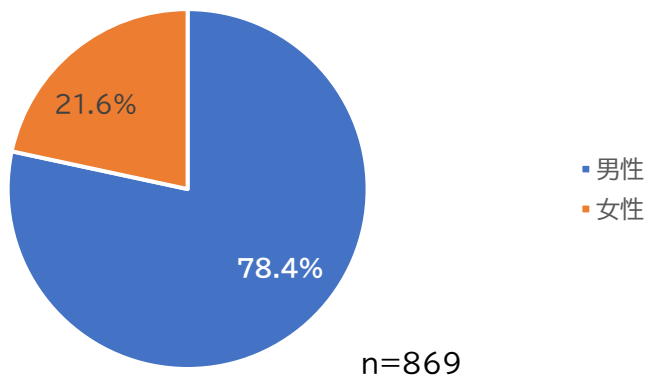
問2 職業

無職が約5割(48.2%)で最も多く、次に会社員(19.1%)とパート・アルバイト(14.4%)の順となっている。



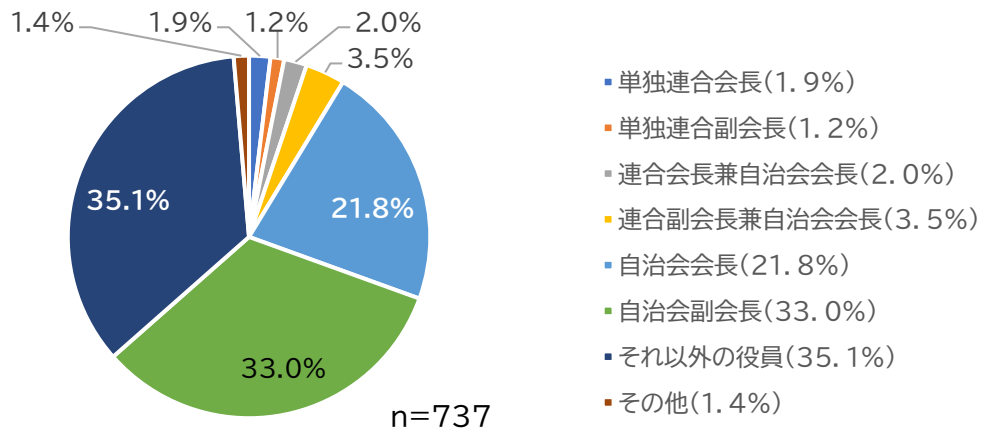
問3 性別

男性が約8割(78.4%)、女性が約2割(21.6%)で、大幅に男性が多い。



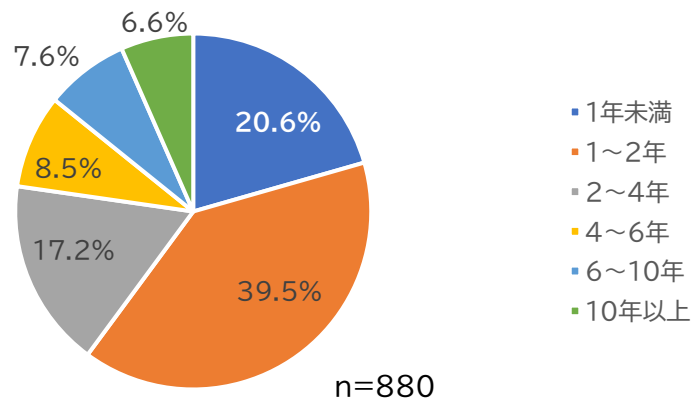
問4 今年度の役割を教えてください

それ以外の役員(35.1%)が最も多く、自治会副会長(33.0%)、自治会長(21.8%)の順となっている。単独連合正副会長及び兼務自治会長も割合が小さい(1.2~3.5%)が一定数いる。



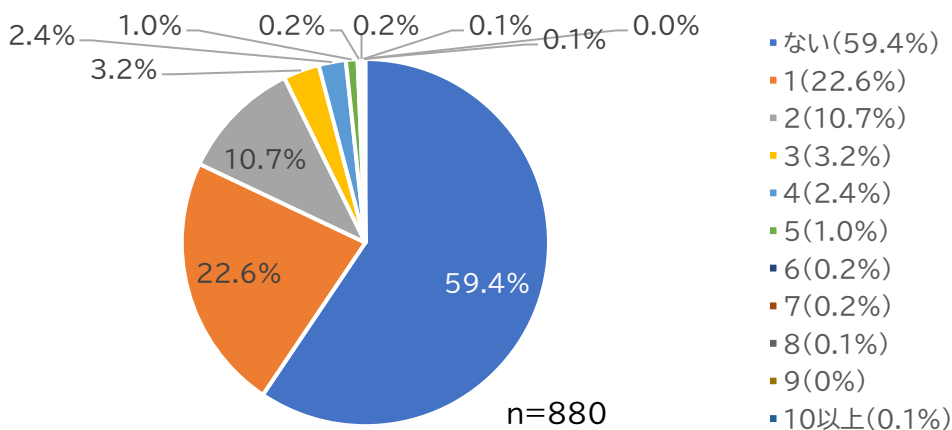
問5 現在の役職の在職年数を教えてください

1~2年が約4割(39.5%)と最も多い。1年未満が約2割(20.6%)、2~4年(17.2%)も一定割合あり、4年以下を合わせると3/4以上(77.3%)となる。長い年数で10年以上は6.6%ある。



問6 他に兼務している地域活動の役職はありますか(役職の数)

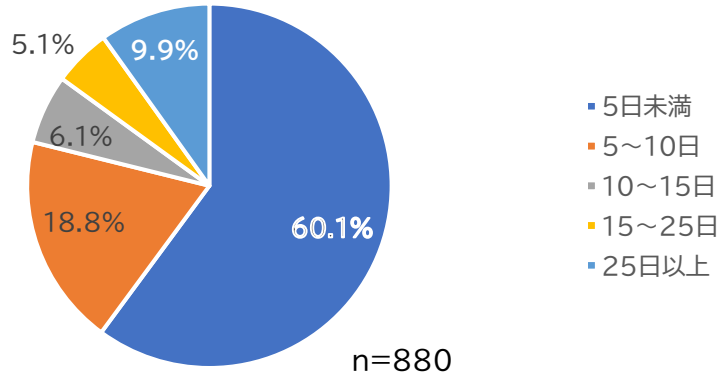
約6割(59.4%)が兼務なしであるが、兼務が1つ(22.6%)、2つ(10.7%)であり、兼務をしているを全て合わせると約4割(40.6%)となる。



問7 兼務している地域活動を含めて、自治会(町内会)にかかるおおよその活動日数と時間はどのくらいですか

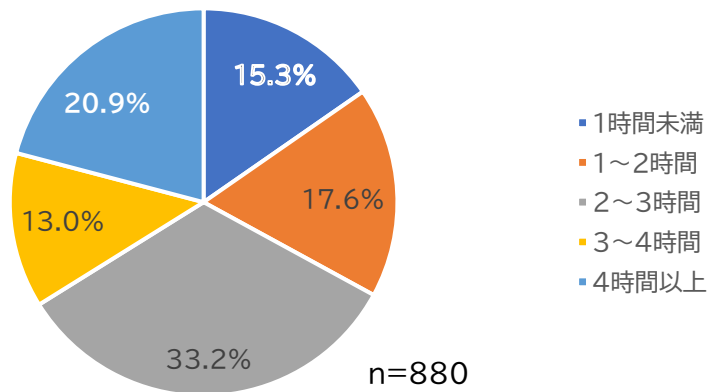
問7-1 活動日/月

1ヶ月当たりの活動日数は5日未満が6割(60.1%)、5~10日が2割弱(18.8%)であり、これらを合わせて10日以下が約8割(78.9%)を占めている。一方、25日以上も1割(9.9%)ある。



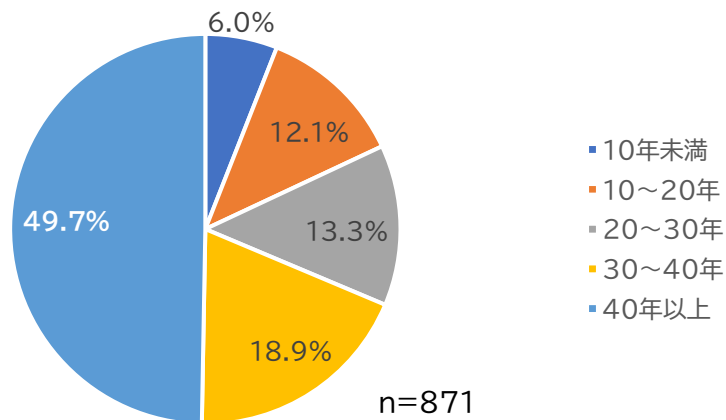
問7-2 活動時間/日

1日当たりの活動時間は2~3時間が最も多く(33.2%)、次に多いのが4時間以上(20.9%)である。



問8 居住年数

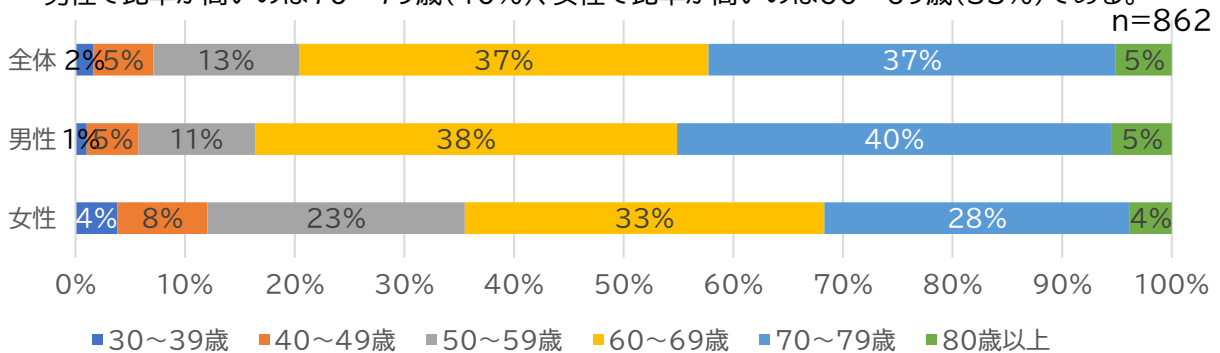
40年以上の居住者が5割(49.7%)で、次に30~40年が2割弱(18.9%)であり、これらを合わせて30年以上は約7割(68.6%)となる。



クロス集計結果

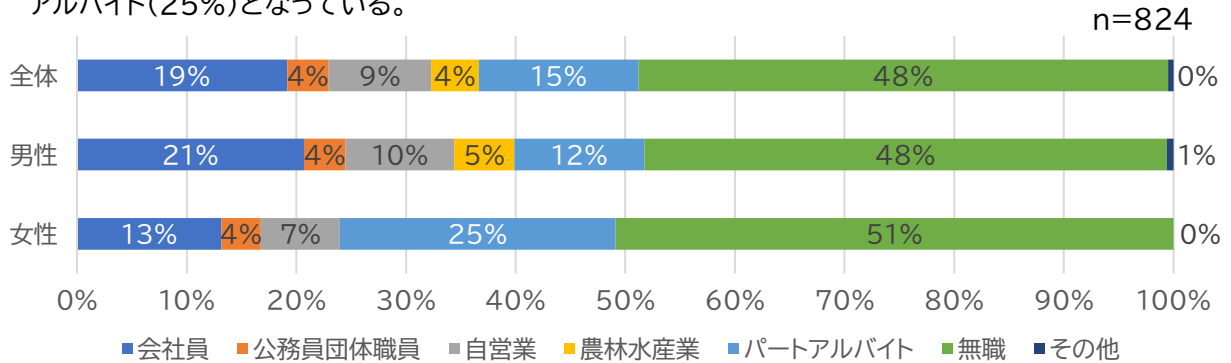
(1) 性別と年齢

- ・60歳以上を比較すると、男性83%、女性65%と男性の高齢化率が高い。
- ・男性で比率が高いのは70～79歳(40%)、女性で比率が高いのは60～69歳(33%)である。



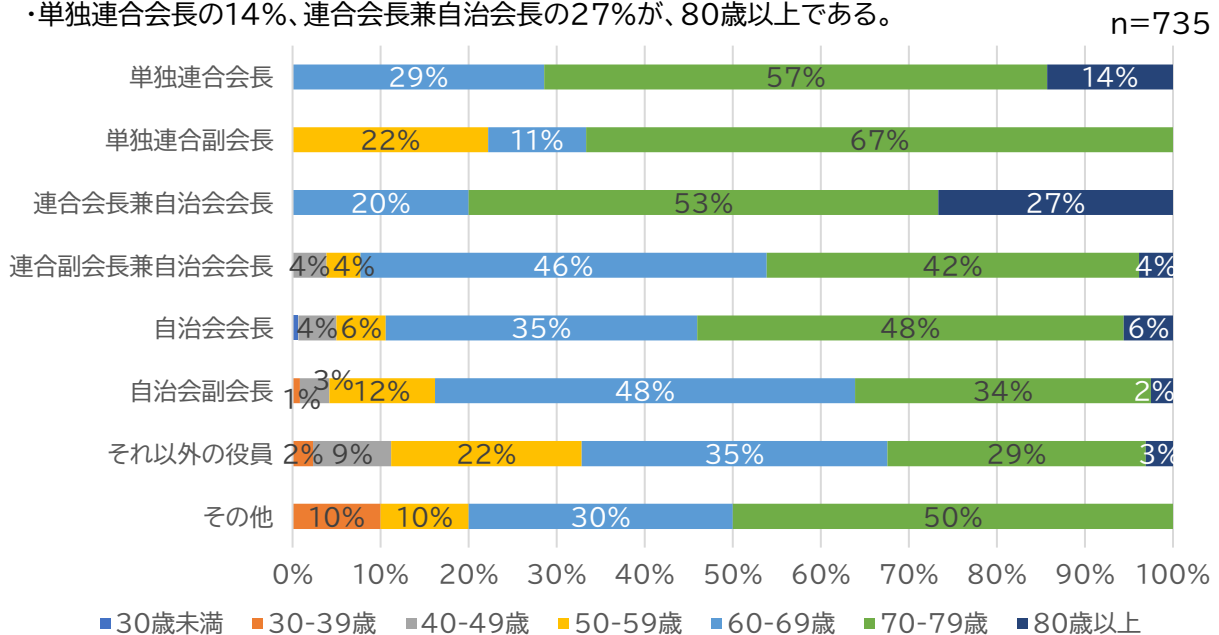
(2) 性別と職業

- 男女共、無職が約5割を占め大差はない。次に多いのが、男性では会社員(21%)、女性ではパート・アルバイト(25%)となっている。



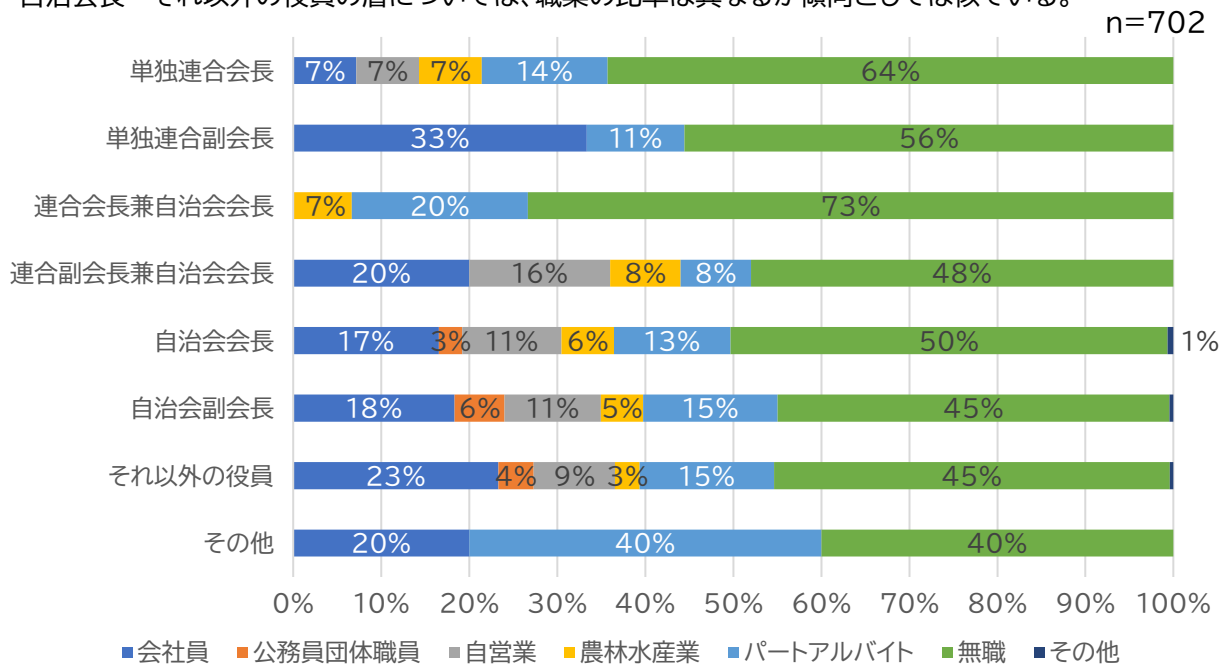
(3) 役職と年齢

- ・単独連合会長、連合会長兼自治会長は全員60歳以上であり、その内7割以上が70歳以上である。
- ・自治会長は60歳以上が約9割であり、その中でも70～79歳の比率が高い(48%)。
- ・単独連合会長の14%、連合会長兼自治会長の27%が、80歳以上である。



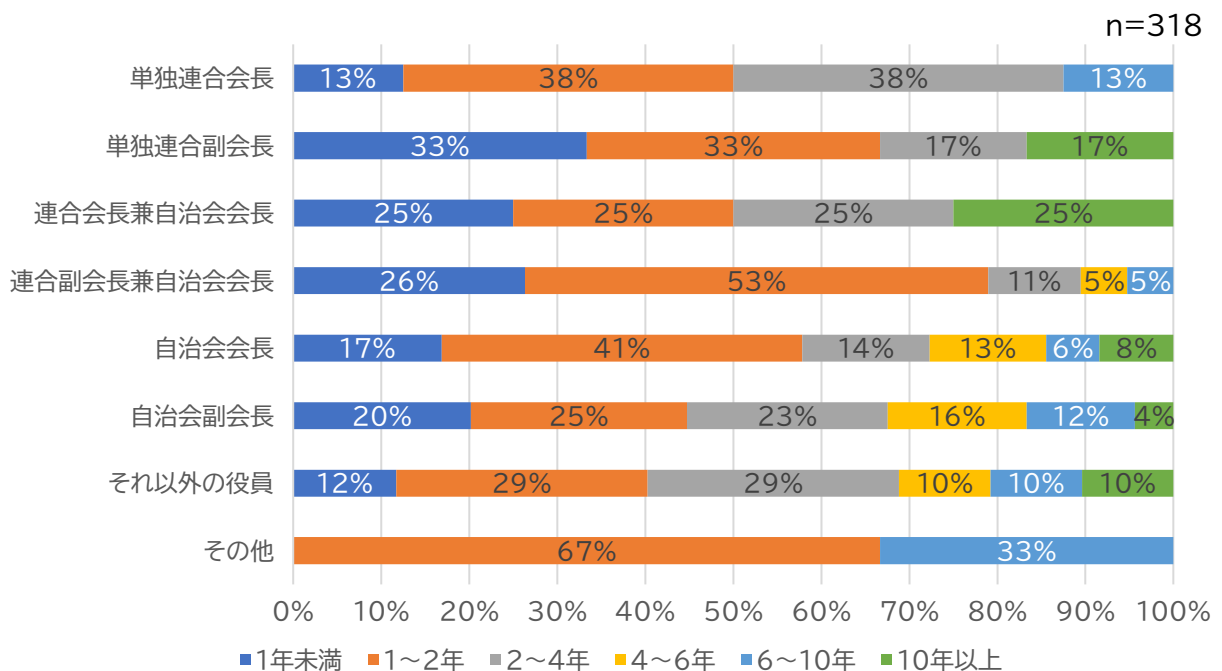
(4) 役職と職業

- ・連合会長兼自治会長、単独連合会長は無職の人が多い。(73%と64%)
- ・単独連合会長～連合副会長兼自治会長までの層は、職業の比率は多様になっている。
- ・自治会長～それ以外の役員の層については、職業の比率は異なるが傾向としては似ている。



(5) 役職と在職年数

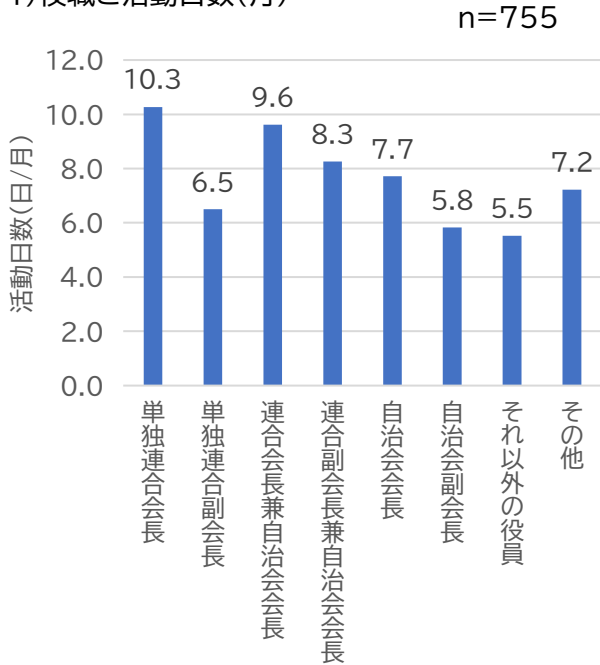
- ・各役職共に、在職年数1～2年の比率が最も高い。
- ・在職年数4年以下の比率が高いのは、連合副会長兼自治会長(89%)、単独連合会長(88%)、単独連合副会長(83%)の順となっている。
- ・在職年数10年以上の比率が高いのは、連合会長兼自治会長(25%)、単独連合副会長(17%)である。



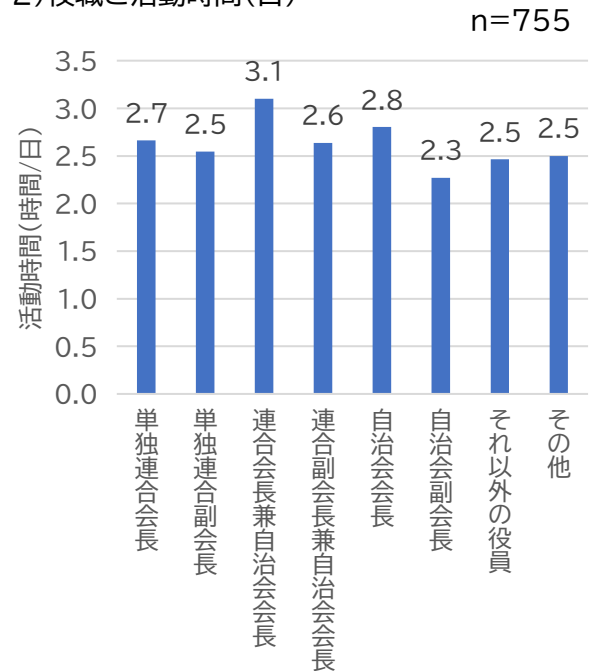
(6) 役職と活動日数・時間

- ・正役職は副役職よりも、1ヶ月当たりの活動日数、1日当たりの活動時間共に多い。
- ・1ヶ月当たりの活動時間は、正役職が副役職よりも27～40%多く、特に単独連合会長と連合会長兼自治会長は、他の役職よりも1ヶ月当たりの活動時間が大幅(平均で約40%)に多い。

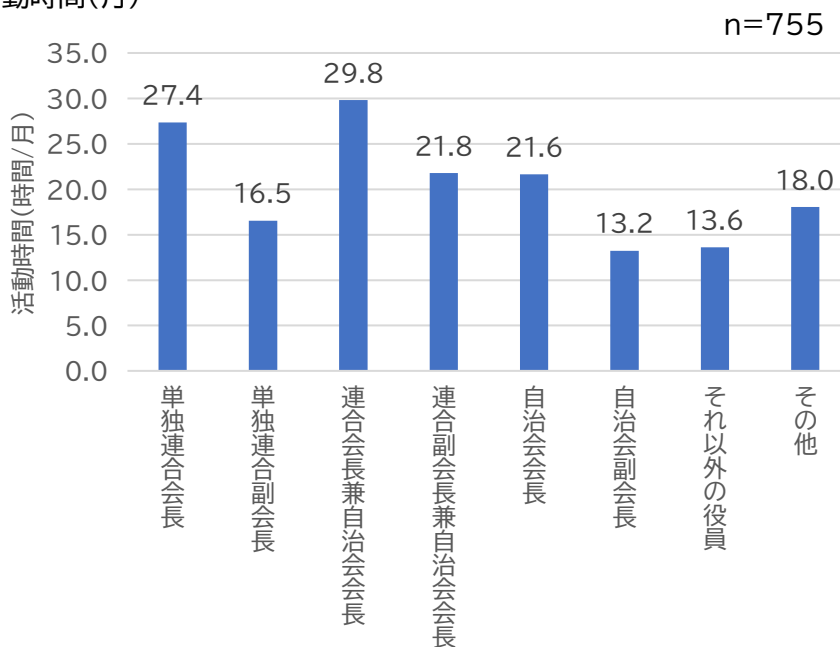
1) 役職と活動日数(月)



2) 役職と活動時間(日)



3) 役職と活動時間(月)



「役員の属性」まとめ

1. 結果

- (1)年齢と性別:60歳以上が約8割(79.3%)であり、さらに70歳以上は4割強(42.2%)と60歳以上の過半数を占めている。また男女比はおおよそ8:2で男性の比率が高い。(男性78.4%、女性21.6%)
- (2)職業:無職が約5割(48.2%)で最も多く、次に会社員(19.1%)とパート・アルバイト(14.4%)の順となっている。(無職の次に多い職業・男性:会社員21%、女性:パートアルバイト25%)
- (3)役職:一般役員(35.1%)が最も多く、自治会副会長(33.0%)、自治会長(21.8%)の順となっている。単独連合正副会長及び兼務自治会長も割合が小さい(1.2~3.5%)が一定数いる。
- (4)役職と年齢:単独連合会長、連合会長兼自治会長は全員60歳以上であり、その内7割以上が70歳以上である。自治会長は60歳以上が約9割であり、70~79歳の比率が高い(48.4%)。また、単独連合会長の14.3%、連合会長兼自治会長の26.7%が、80歳以上である。
- (5)在籍年数:1~2年が約4割(39.5%)と最も多く、1年未満が約2割(20.6%)、2~4年(17.2%)の順となっており、4年以下を合計すると3/4以上(77.3%)となる。
- (6)役職と在籍年数:4年以下の複数年在籍している比率が高いのは、連合副会長兼自治会長(89.4%)、単独連合会長(87.5%)、単独連合副会長(83.3%)の順であり、また在職年数10年以上の比率が高いのは、連合会長兼自治会長(25.0%)、単独連合副会長(16.7%)である。
- (7)兼務数:兼務なしが6割(59.4%)、兼務ありが4割(40.6%)となっており、兼務あり1つ(22.6%)、2つ(10.7%)の順となっている。
- (8)1ヶ月当たりの活動日数:5日未満が6割(60.1%)、5~10日が2割弱(18.8%)であり、これらを合わせて10日以下が約8割(78.9%)を占めている。一方、25日以上も1割(9.9%)ある。
- (9)1日当たりの活動時間:2~3時間が最も多く(33.2%)、次に多いのが4時間以上(20.9%)である。
- (10)役職と活動時間:正役職は副役職よりも、1ヶ月当たりの活動日数、1日当たりの活動時間共に多い。1ヶ月当たりの活動時間は、正役職が副役職よりも27~40%多く、特に単独連合会長と連合会長兼自治会長は、他の役職よりも1ヶ月当たりの活動時間が大幅に多い。
- (11)居住年数:40年以上が5割(49.7%)で、次に30~40年が2割弱(18.9%)であり、これらを合わせて30年以上は約7割(68.6%)となる。

2. 考察

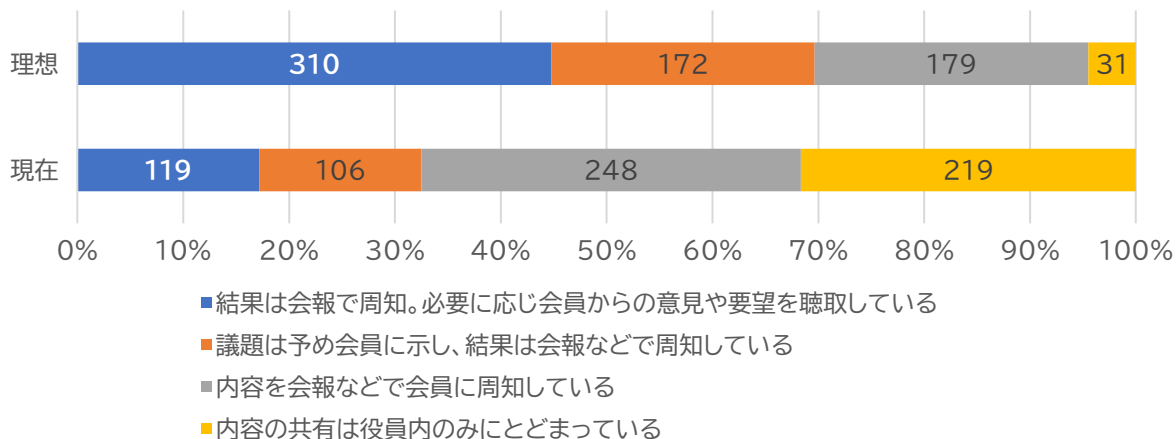
- (1)自治会(町内会)組織は、年齢が60歳以上が約8割(79.3%)、男性の比率が約8割(78.4%)であることから、高齢の男性が中心となって運営されている。
- (2)在籍年数6年以上が14.2%(内、10年以上は6.6%)、1つ以上の役職兼務ありが約4割あることから、長年に渡り複数の役職が特定の個人に集中する傾向が一部にあることが推測される。
- (3)活動時間において、正役職が副役職よりも27~40%多いため、役割や分担の見直しなどによる活動時間の平準化も検討課題と考えられる。
- (4)単独連合会長と連合会長兼自治会長は、無職、高齢の男性の比率が多くなっているが、それは他の役職より活動時間を多く取る必要性があることも要因の一つとして考えられる。

3.2 自治会(町内会)の運営 (アンケート名称:第二章 あなたの自治会(町内会)についてお伺いします。)

単純集計結果

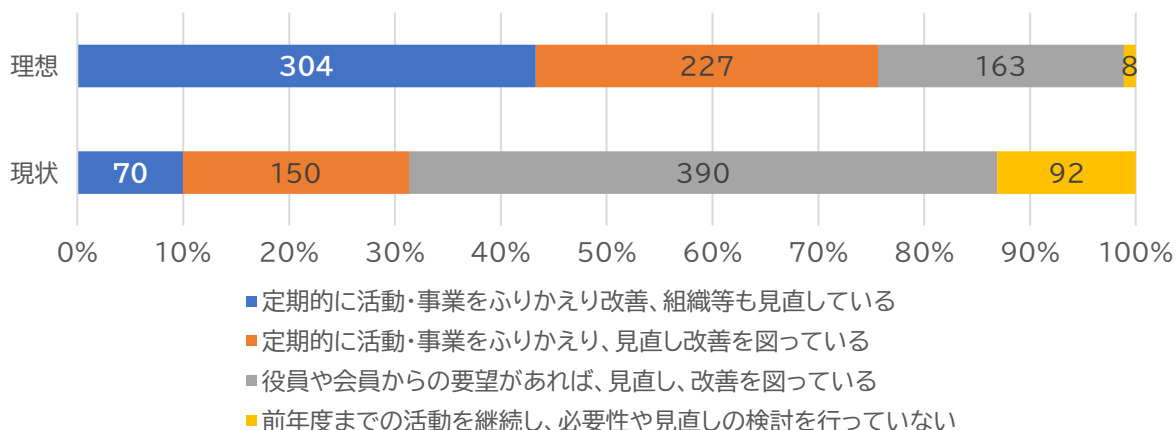
問9 どのような会議が行われていますか

n=692



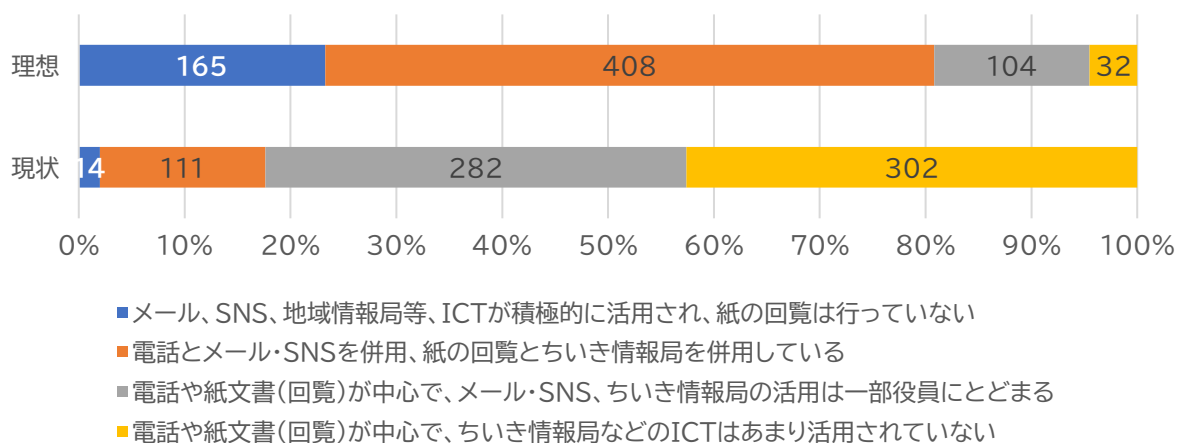
問10 どのように活動・事業の見直しを行っていますか

n=702

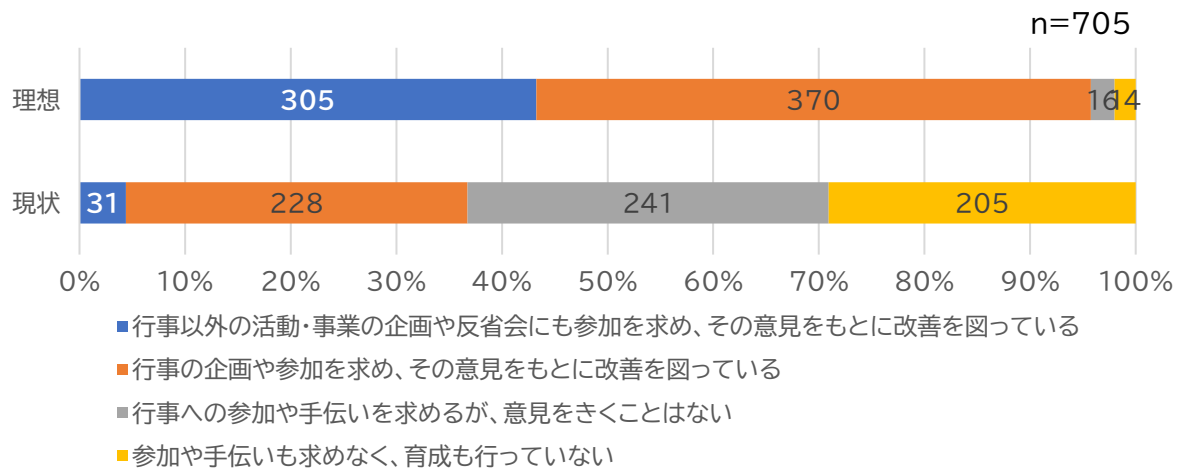


問11 役員や会員間の連絡や情報共有にどの程度ICT(情報通信技術)を活用していますか

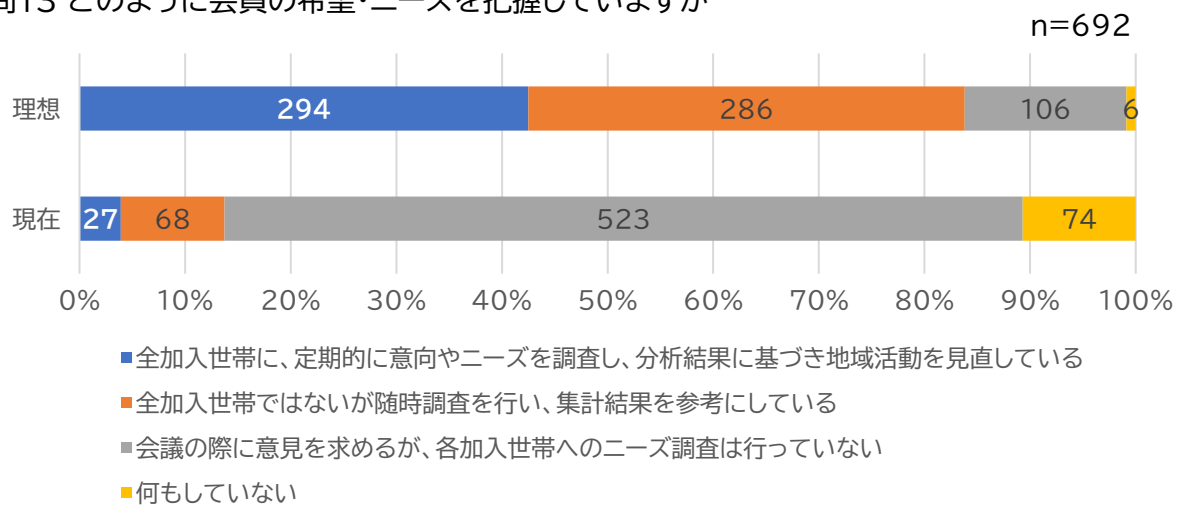
n=709



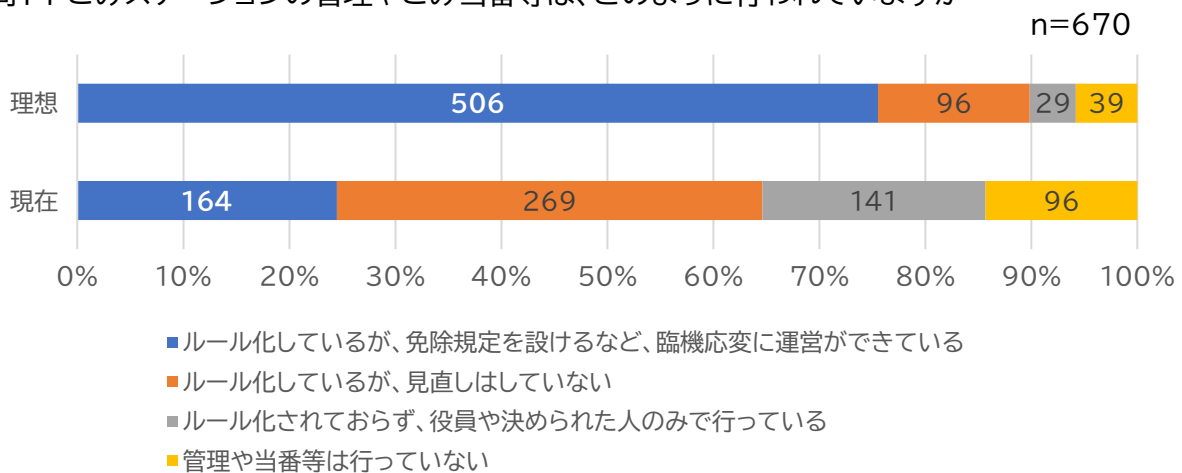
問12 どのように次世代の育成を行っていますか



問13 どのように会員の希望・ニーズを把握していますか



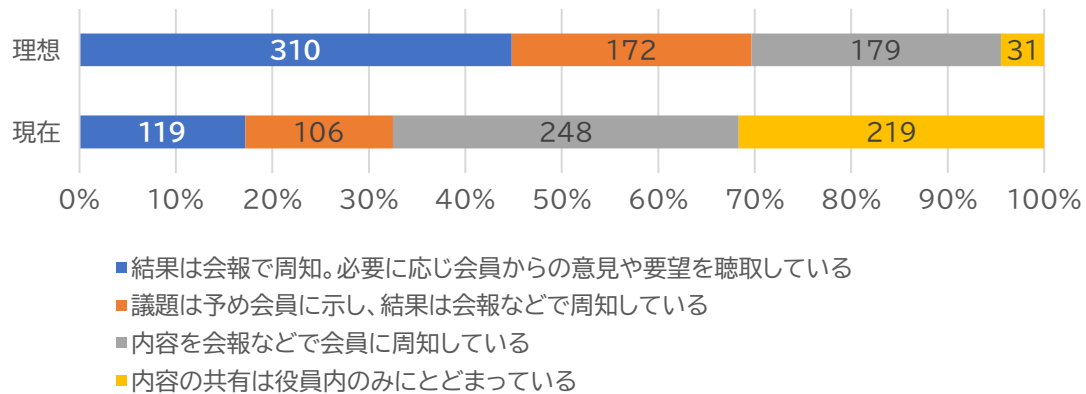
問14 ごみステーションの管理やごみ当番等は、どのように行われていますか



「問9～問14」結果の見方

問9～問14は、自治会運営における諸課題について、現在と理想と思うあり方を4つの選択肢から回答するものである。この結果を数値化することにより、現在及び理想と考えている取り組み状況を把握すると共に、理想と現在の差から今後の組織運営の方向性を見出す際のヒントを得る。

問9を用いて、数値化による評価方法の例を示す。



回答の4つの選択肢において、理想と現在の差を数値化して示すため、上段から順に4点、3点、2点、1点とする。

ここで、問9の「現状」について計算する。

現在の数値は、

119×4点、106×3点、248×2点、219×1点 となりこれを加算すると1451点になる。

サンプル数は

119+106+248+219=692となる。

現在の数値をサンプル数で割ると、現在の平均値を求めることができる。

$1451 \div 692 = 2.1$

同様に理想について計算する

310×4点、172×3点、179×2点、31×1点 となりこれを加算すると2145点になる。

サンプル数は

310+172+179+31=692となる。

理想の数値をサンプル数で割ると、理想の平均値を求めることができる。

$2145 \div 692 = 3.1$

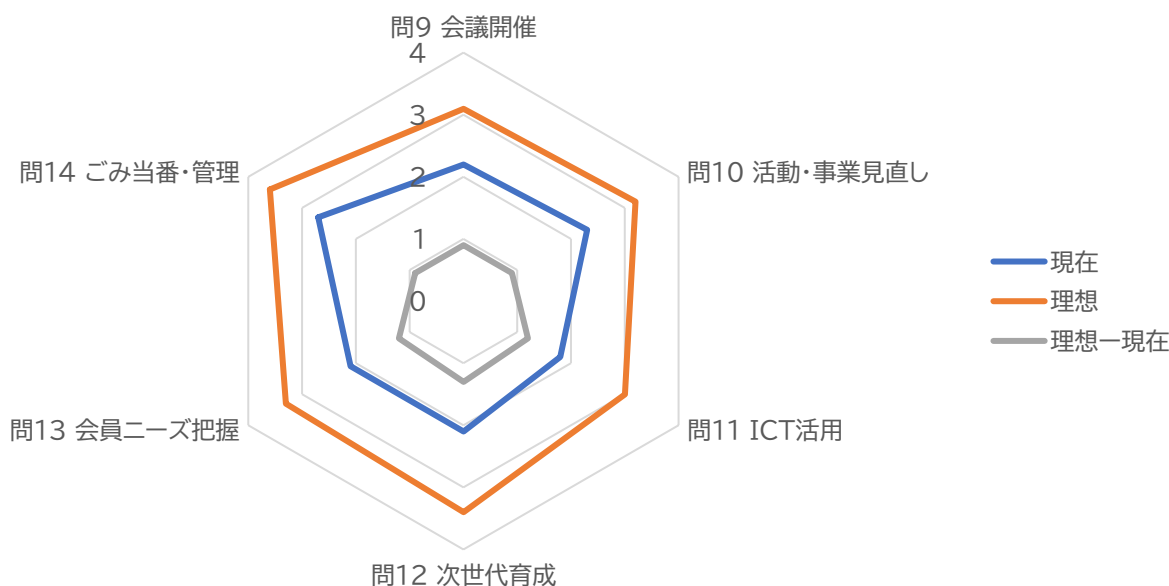
現在値が2.1、理想値が3.1、理想値－現在値＝1.0が飛躍値となる。

それぞれ、現在、理想、飛躍の数値を見ることで、今後の組織運営を行う上でのヒントとする。

☆ 「問22～問28」の結果の見方も同様

問9～問14の結果

問9～問14に関して、現在と理想と思うあり方及びその差を数値化した。その結果を、設問間の差異が分かるレーダーチャートと一覧表に示す。



	会議開催	活動・事業見直し	ICT活用	次世代育成	会員ニーズ把握	ごみ当番・管理
現在	2.2	2.3	1.8	2.1	2.1	2.7
理想	3.1	3.2	3.0	3.4	3.3	3.6
理想-現在	0.9	0.9	1.2	1.3	1.2	0.9

■ 問9～問14のまとめ

1. 現在の取り組み

「ごみ当番・管理」の点数が高く、次に「活動・事業見直し」「会議開催」「次世代育成」「会員ニーズ把握」がほぼ同じ点数、「ICT活用」が一段低い点数となっている。

この要因は、「ごみ当番・管理」が身近な問題として捉えられて充実した取り組みがなされているが、「ICT活用」は現状の電話や回覧中心で役割を果たしていると考えている割合が多いことによるものと推測できる。

2. 理想と思うあり方

現在と同様に「ごみ当番・管理」の点数が最も高く、次に「次世代育成」「会員ニーズ把握」「活動・事業見直し」「会議開催」、そして現在と同様「ICT活用」の点数が最も低い。

ここから「ごみ当番・管理」については、さらなる充実化を求めていることが分かる。一方、「ICT活用」は現状の回覧も併用しながら、メールやSNSの活用促進の意向も見受けられる。

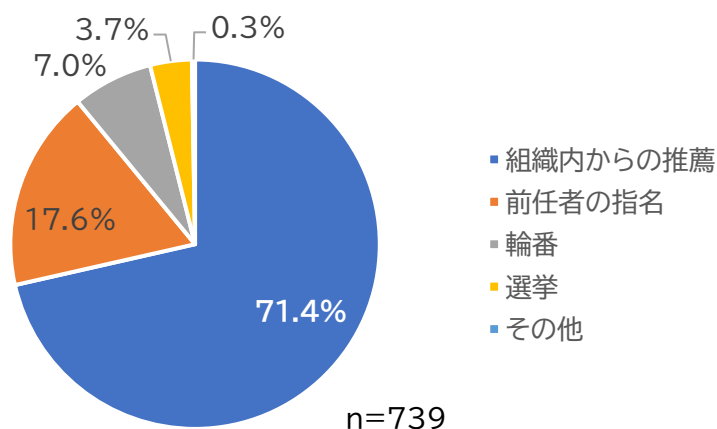
3. 理想と現在の差

「次世代育成」「ICT活用」「会員ニーズ把握」の点数が高く、「会議開催」「活動・事業の見直し」「ごみ当番・管理」が同じ点数となっている。

ここから、今後の取り組み強化への方角として、組織運営における人材確保及び会員満足度向上に繋がる「次世代育成」「会員ニーズ把握」、情報提供の効率化に向けた「ICT活用」に関心が高いことが分かる。

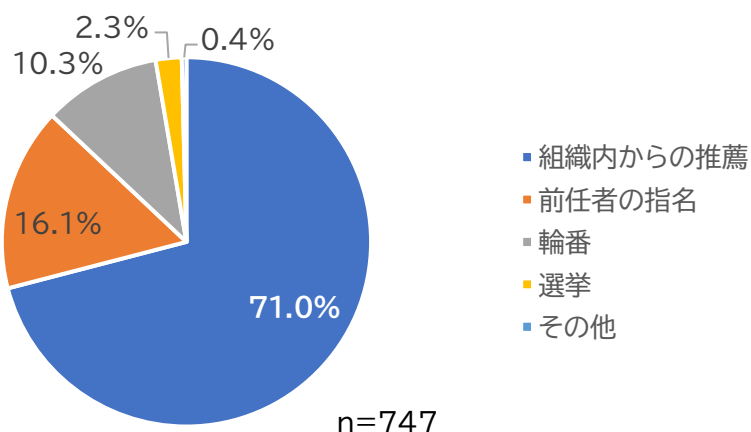
問15 会長はどのように決めていますか

「組織内からの推薦」が最も多く7割強(71.4%)、次に「前任者の指名」(17.6%)となっており、これらを合わせると約9割(89.0%)となる。



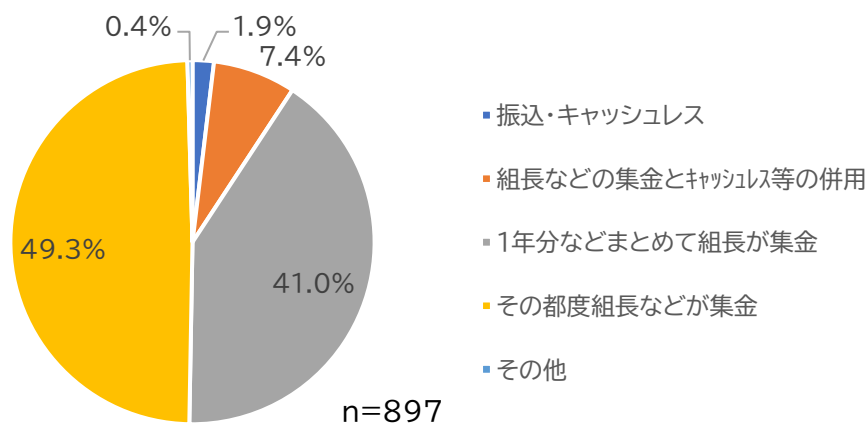
問16 会長以外の役員(副会長、書記、会計)はどのように決めていますか

傾向としては、会長選出と同じであり、「組織内からの推薦」が最も多く約7割(71.6%)、次に「前任者の指名」(16.1%)となっている。



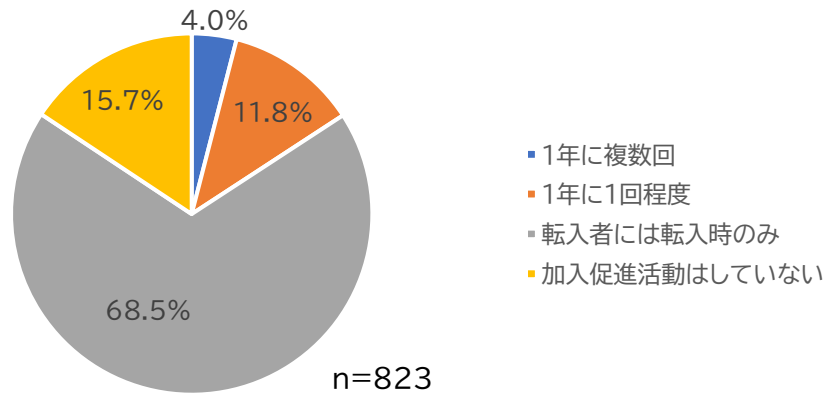
問17 どのように会費や募金の集金が行われていますか

「その都度組長などが集金」(49.3%)、「1年分などまとめて」(41.0%)を合わせると9割(90.3%)が現金扱いとなっている。



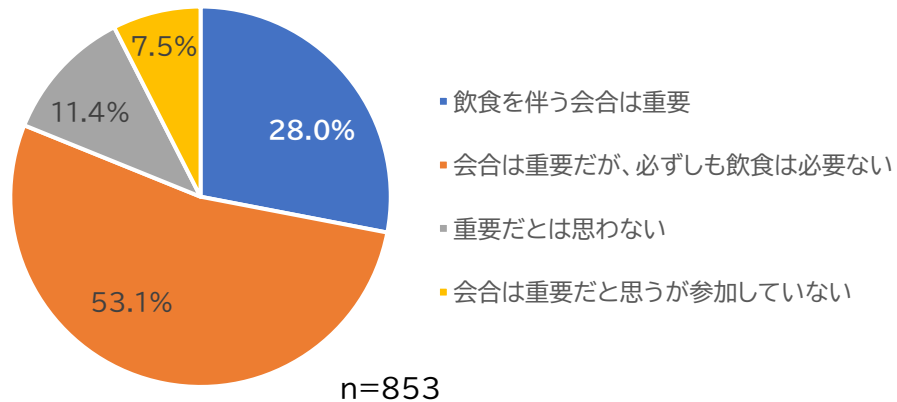
問18 加入促進活動は、どの程度行われていますか

「転入者には転入時のみ」(68.5%)、「1年に1回程度」(11.8%)、「1年に複数回」(4.0%)と何らかの形で加入促進活動を実施しているのは84.3%、未実施が15.7%である。



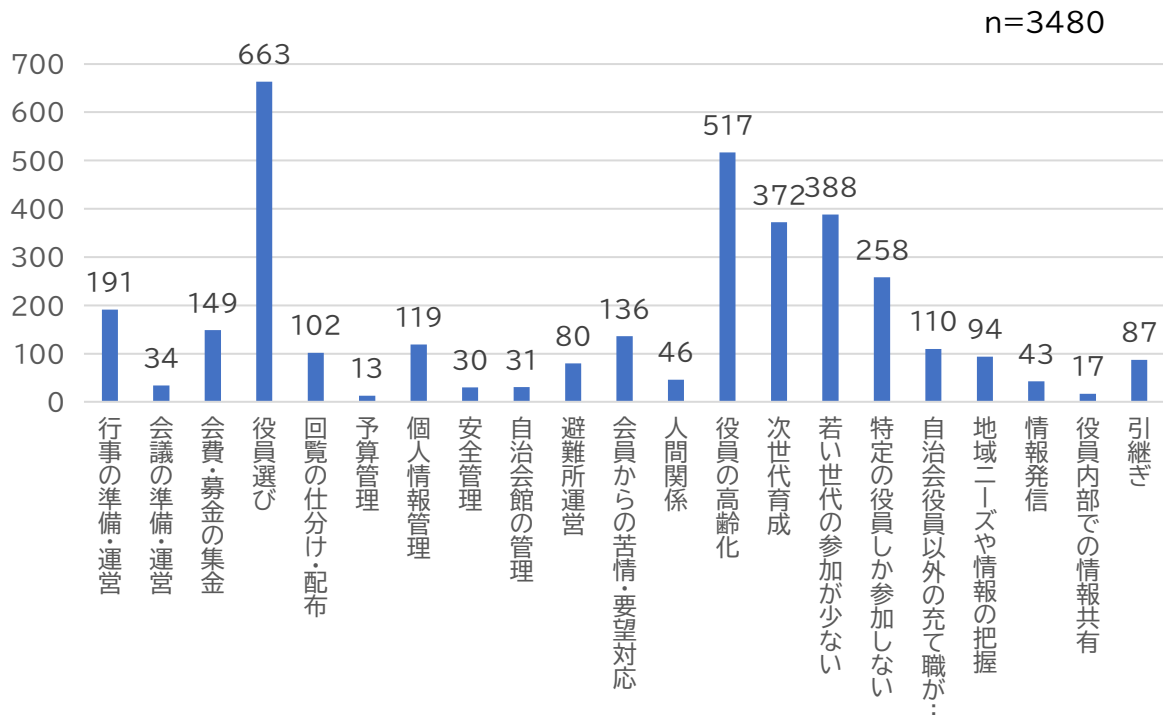
問19 賀詞交歓会(新春のつどい)や各種団体懇親会など、多くの団体が集まる飲食を伴う会合は重要だと思いますか

賀詞交歓会(新春のつどい)などの場合は「重要と思う(参加の有無に関わらず)」は88.6%を占めるが、「必ずしも飲食は必要ない」が過半数(53.1%)となっている。



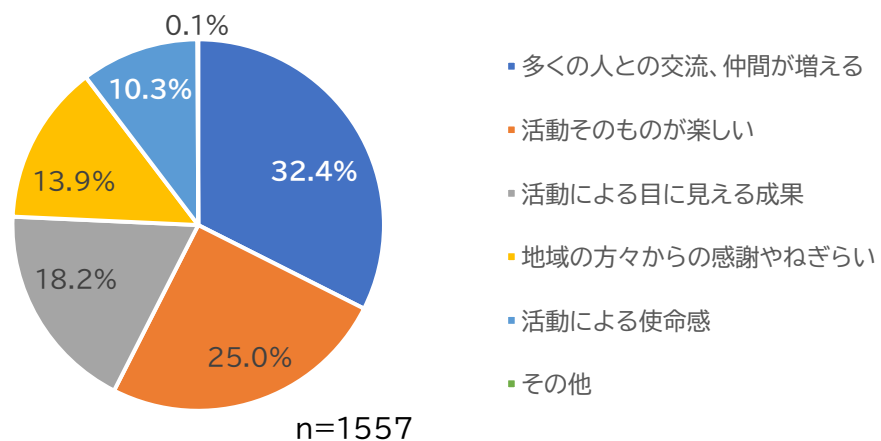
問20 自治会(町内会)の運営上の「困りごと」を、5つまで選んで下さい

「役員選び」「役員の高齢化」「若い世代の参加が少ない」「次世代育成」「特定の役員しか参加しない」が困りごとのトップ5となっている。



問21 自治会(町内会)の活動にやりがいや魅力を感じるには何が必要だと思いますか

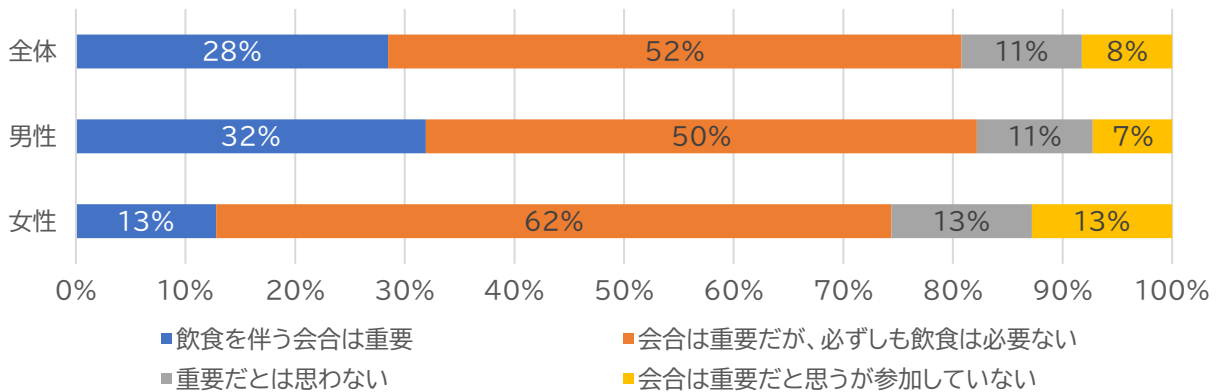
「多くの人との交流、仲間が増える」(32.4%)、「活動そのものが楽しい」(25.0%)、「活動による目に見える成果」(18.2%)、「地域の方からの感謝やねぎらい」(13.9%)の順となっている。



クロス集計結果

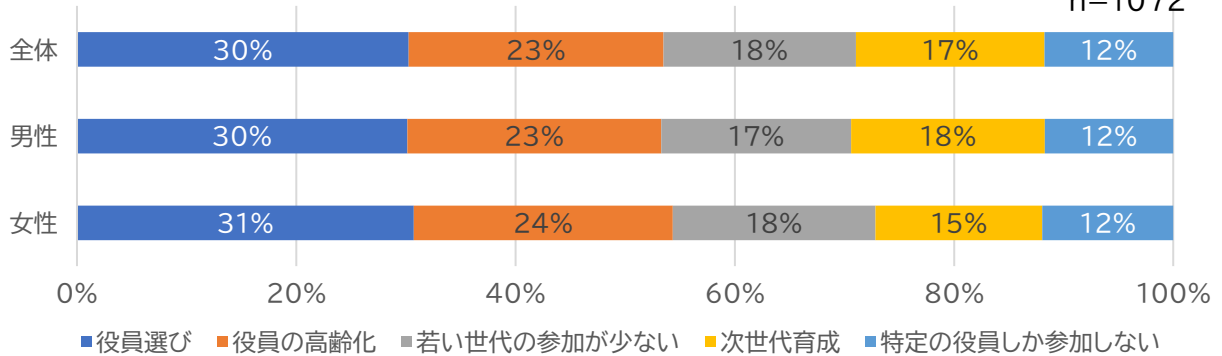
1) 賀詞交歓会と性別

男性に対して女性の方が、「会合は重要だが、必ずしも飲食は必要ない」の比率が高い。 n=692



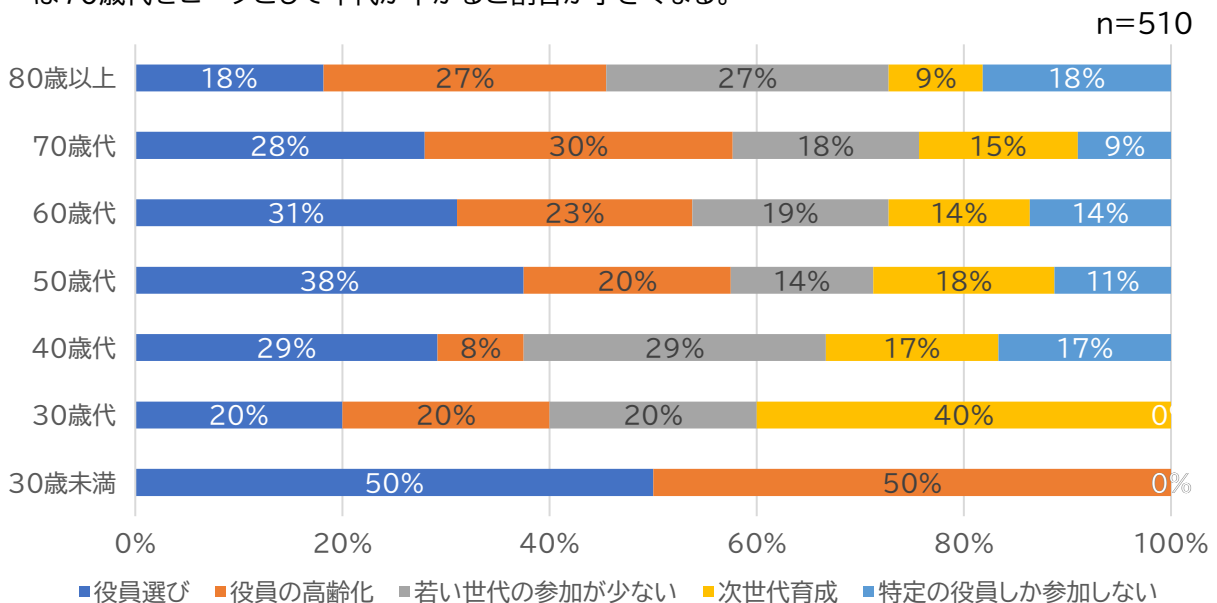
2) 困りごと(トップ5)と性別

困りごとにおいて男女差はほとんどなく、「役員選び」「役員の高齢化」「若い世代の参加が少ない」の順である。 n=1072



3) 困りごと(トップ5)と年代

「役員選び」は50歳代をピークとして年代が上がるにつれて割合が小さくなる。一方、「役員の高齢化」は70歳代をピークとして年代が下がると割合が小さくなる。 n=510



「自治会(町内会)の運営」まとめ

1. 結果

- (1)現在の取り組み:日常あるいは定期的業務の一環として積極的に取り組まれている「ごみ当番・管理」「活動・事業の見直し」「会議開催」は、理想と思うあり方についても、身近な問題として意識が高い。
- (2)理想と思う取り組み:取り組み強化への方向として、組織運営における人材及び会員満足度向上に繋がる「次世代育成」「会員ニーズ把握」、情報提供の効率化 に向けた「ICT活用」に対する関心が高い。
- (3)会長及びその他の役員選出:「組織内からの推薦」と「前任者の指名」を合わせると約9割となっている。
- (4)会費や募金の集金:「組長がその都度」と「1年分などまとめて」を合わせると9割(90.3%)が現金扱いとなっている。
- (5)加入促進活動:「転入時のみ」「1年に1回程度」「1年に複数回」と何らかの形で加入促進活動を実施しているのは84.3%、未実施が15.7%である。
- (6)賀詞交歓会(新春のつどい)等の会合:「重要と思う(参加の有無に関わらず)」が約9割(88.6%)を占めるが、「必ずしも飲食が必要ない」が過半数(53.1%)となっている。また、女性の方が、「必ずしも飲食が必要ない」と回答した比率が大きい(女性:61.6%、男性50.3%)
- (7)運営上の困りごと:「役員選び」「役員の高齢化」「若い世代の参加が少ない」「次世代育成」「特定の役員しか参加しない」が困りごとのトップ5となっている。
- (8)困りごと(トップ5)と年代:「役員選び」は50歳代をピークとして年代が上がるにつれて割合が小さくなる。一方、「役員の高齢化」は70歳代をピークとして年代が下がると割合が小さくなる。
- (9)自治会(町内会)活動のやりがいや魅力:「多くの人との交流、仲間が増える」「活動そのものが楽しい」「活動による目に見える成果」「地域の方からの感謝やねぎらい」の順となっている。

2. 考察

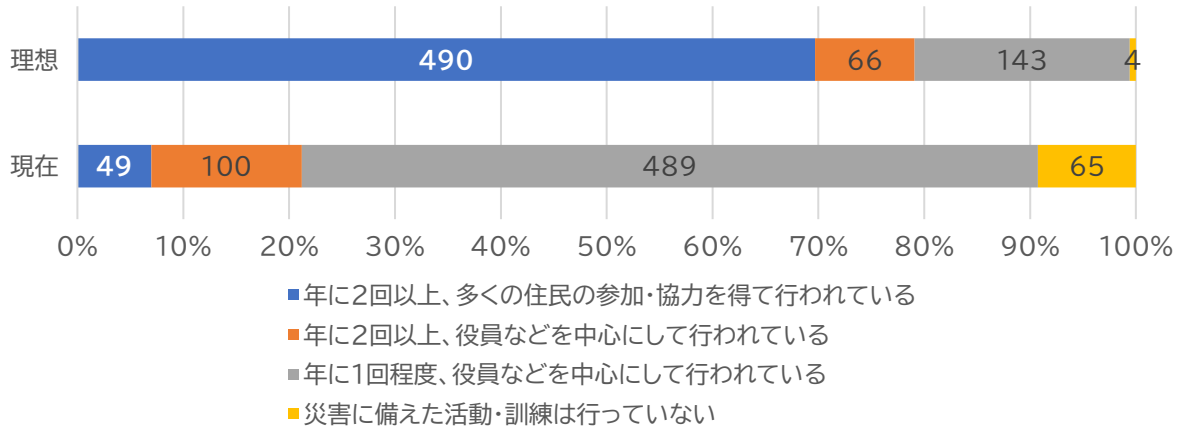
- (1)理想とする運営において関心が高いのは、「次世代育成」「ICT活用」「会員ニーズ把握」としており、これらは“若い世代の参画”、“会員の満足度向上”に繋がり、今後の組織運営において重要なポイントとなるものと考えられる。
- (2)運営上の困りごとの上位に、「役員選び」「役員の高齢化」があげられているが、これは本アンケート役員の属性でも高齢化の傾向が如実に表れていることから、高齢化へ危機感が強いものと考えられる。それは、困りごとの「若い世代の参加が少ない」「次世代育成」にも通じるものと考えられる。
- (3)賀詞交換会等の会合において、「必ずしも飲酒が必要ない」の回答が多かったのは、コロナ禍における行動の自粛も含め、昨今の会合に対する意識の変化の現れであり、特に女性にその傾向が強いものと思われる。

3.3 自治会(町内会)の活動

(アンケート名称:第三章 あなたの自治会(町内会)で行われている活動の状況についてお伺いします。)

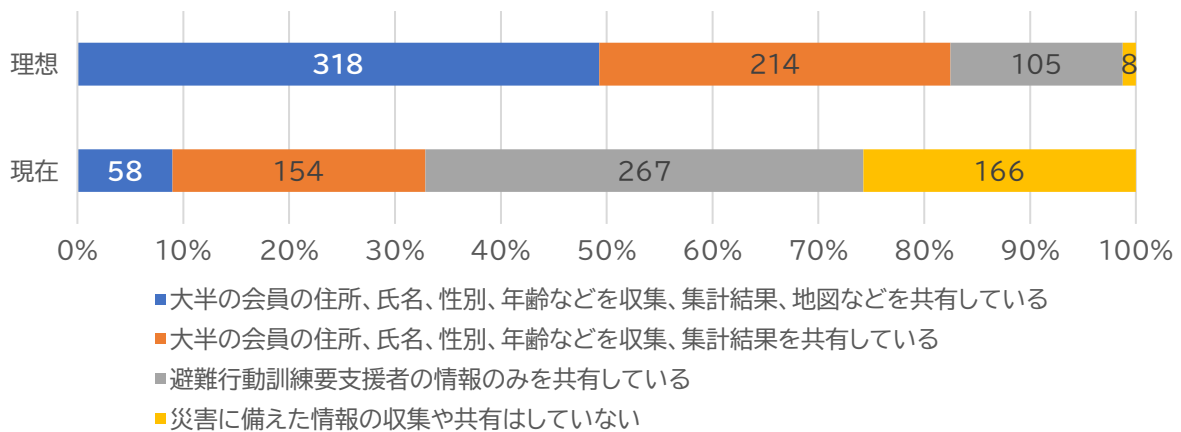
問22 災害に備えた活動や訓練は、どの程度行われていますか

n=703



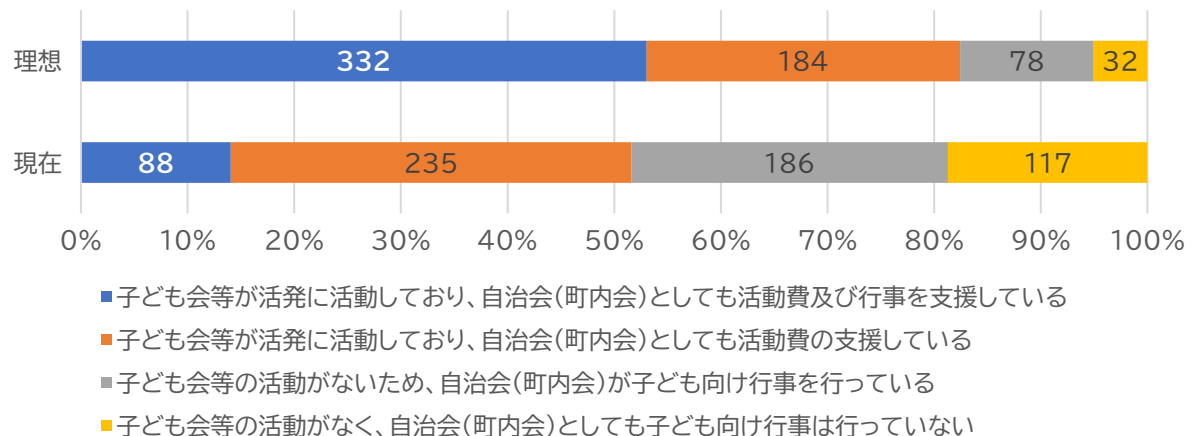
問23 災害に備えた住民の情報の収集と共有はどの程度行われていますか

n=645



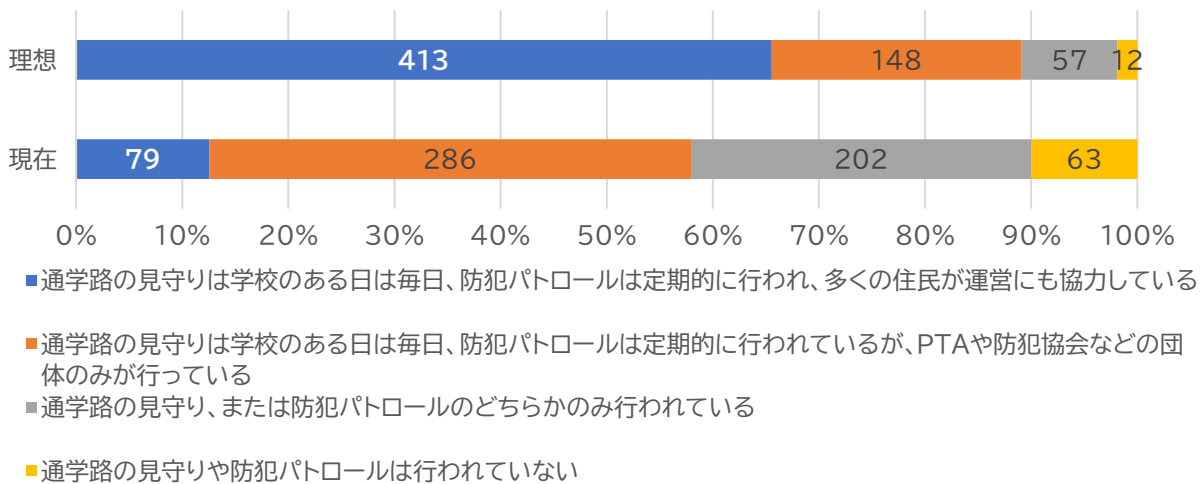
問24 子ども向け行事はどのように行われていますか

n=626



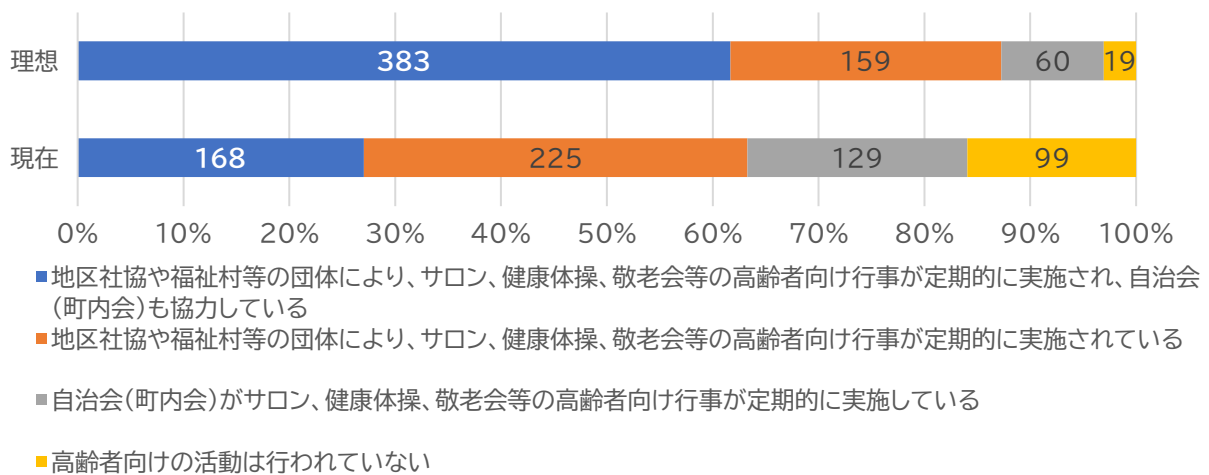
問25 子どもの見守りや防犯パトロールはどの程度行われていますか

n=630



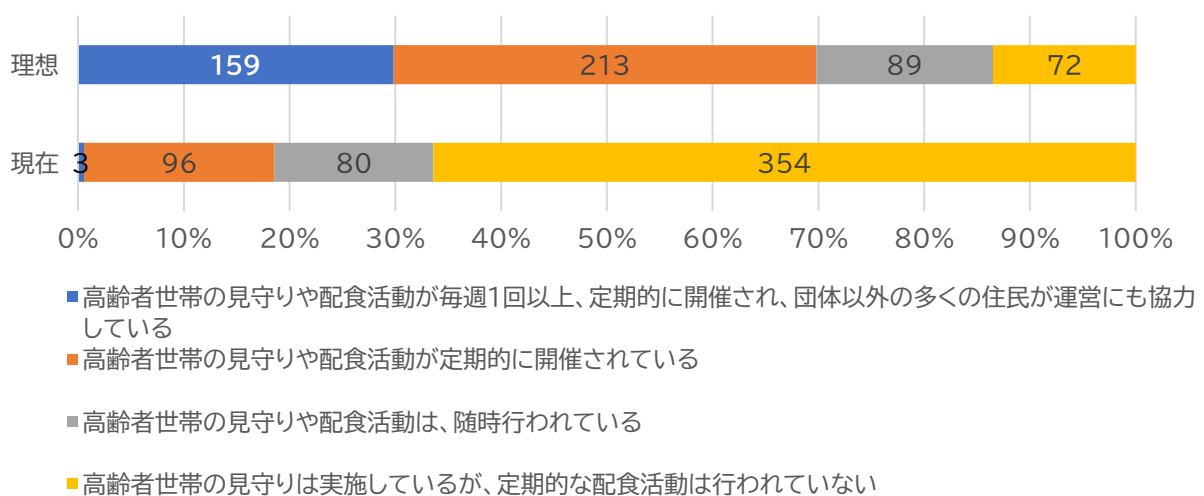
問26 高齢者向けの行事はどのように行われていますか

n=621



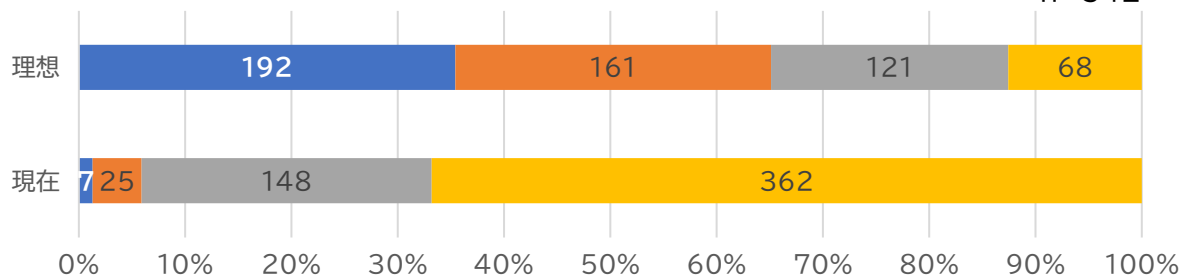
問27 高齢者世帯の見守りや配食活動はどの程度行われていますか

n=533



問28 公共交通機関の利用が困難な高齢者等の移送支援がどの程度行われていますか

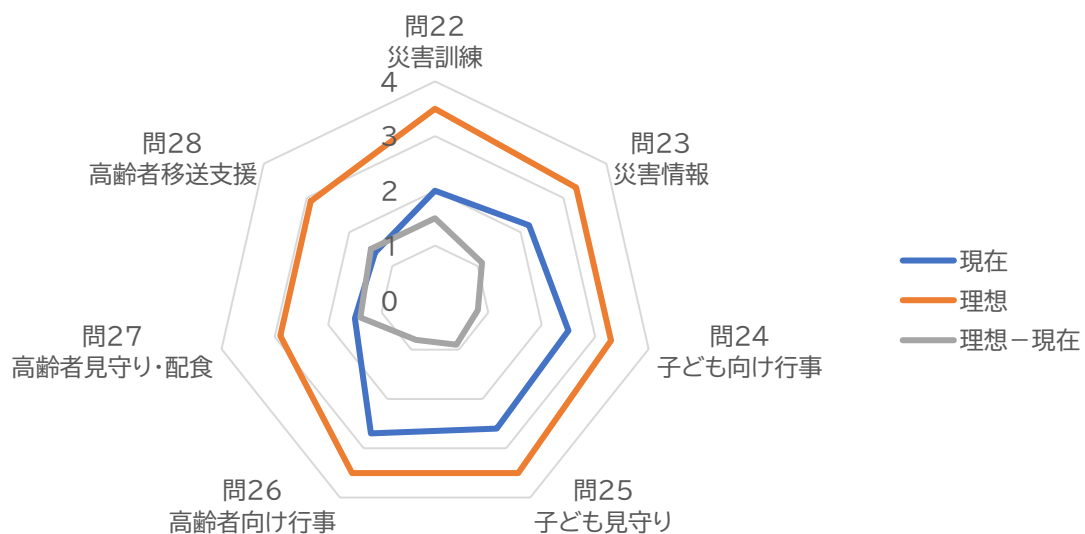
n=542



- 様々な団体や地域住民が連携・協働して移送支援を行っており、自治会(町内会)としても協力している
- 特定の団体が支援を行っており、自治会(町内会)としても協力している
- 特定の団体が支援を行っているが、自治会(町内会)は関与していない
- 地域内で移送支援は行っていない

問22～問28の結果

問22～問28に関して、現在と理想と思うあり方及びその差を数値化した。その結果を、設問間の差異が分かるレーダーチャートと一覧表に示す。(数値化の方法については、P12 結果の見方 を参照)



	災害訓練	災害情報	子ども向け行事	子ども見守り	高齢者向け行事	高齢者見守り・配食	高齢者移送支援
現在	2.0	2.2	2.5	2.6	2.7	1.5	1.4
理想	3.5	3.3	3.3	3.5	3.5	2.9	2.9
理想-現在	1.5	1.1	0.8	0.9	0.8	1.4	1.5

■ 問22～問28のまとめ

1. 現在の取り組み

「高齢者向け行事」の点数が高く、次に「子ども見守り」「子ども向け行事」、中位に「災害情報」「災害訓練」そして点数が低いのは「高齢者見守り・配食」「高齢者移送支援」となっている。

この要因は「高齢者及び子ども向け行事」は身近で定期的な取り組みがなされているが、「高齢者見守り・配食」は定期的な配食活動が行われていない割合が多いこと、「高齢者移送支援」については一部特定の団体により行われており、地域内や自治会の関与が少ないことによるものと考えられる。

2. 理想と思うあり方

「災害訓練」「子ども見守り」「高齢者向け行事」の点数が高く、現在と同じく「高齢者見守り・配食」「高齢者移送支援」の点数が低い。

ここから、「子ども見守り」「高齢者向け行事」については、さらなる充実化を求めており、「災害訓練」は近年の災害発生の増加により、取り組みの強化が望まれているものと思われる。一方、「高齢者見守り・配食」「高齢者移送支援」は、実施に当たって地域、特定の団体、自治体など多くの関係者の連携の元に成り立つ難しさがあるものと考えられる。

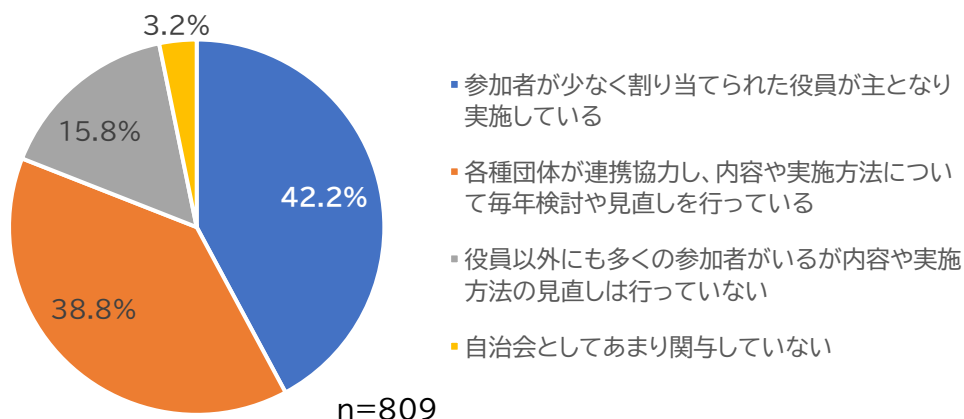
3. 理想と現在の差

「災害訓練」「高齢者移送支援」「高齢者見守り・配食」の点数が高く、「子ども向け行事」「高齢者向け行事」「子ども見守り」の点数が低い。

ここから、今後の取り組み強化へは、近年多発する災害に対する「災害訓練」「災害情報」、多方面からの連携・協力が必要な「高齢者移送支援」「高齢者見守り・配食」に対する関心が高いことが分かる。

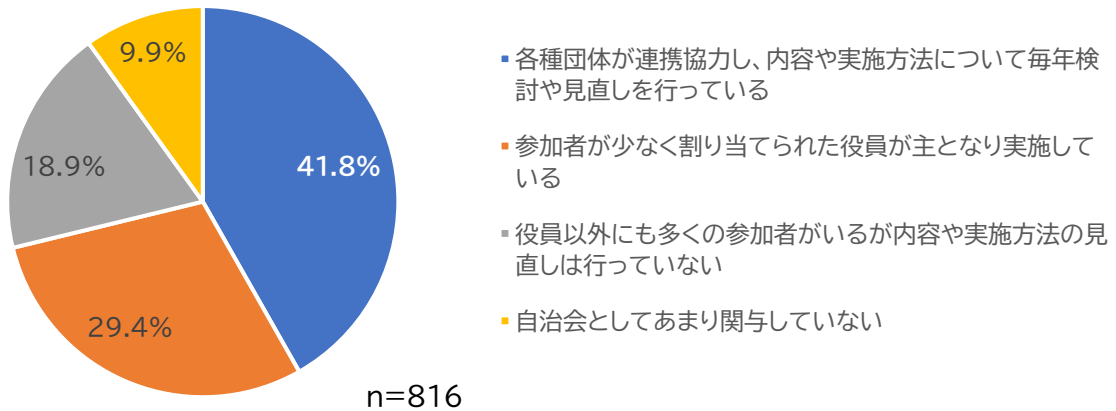
問29 市民体育レクリエーション地区大会(地区レク)はどのように行われていますか

「割り当てられた役員が主となり実施している」(42.2%)、「各種団体が連携協力して見直しを行っている」(38.8%)、「内容や実施方法の見直しは行っていない」(15.8%)の順となっており、何らかの形で見直しを行っている割合が多い。



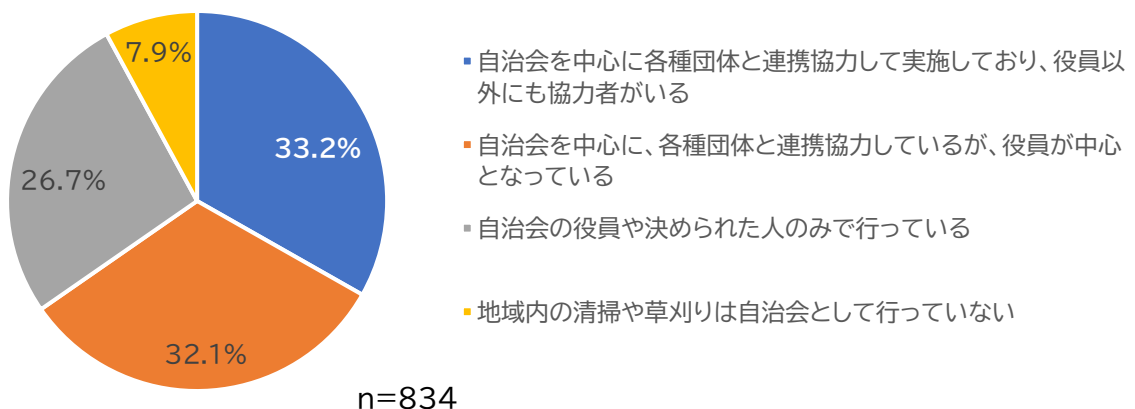
問30 夏祭りや盆踊り等の地域行事をどのように行われていますか

「各種団体が連携協力して見直しを行っている」(41.8%)、「割り当てられた役員が主となり実施している」(29.4%)、「内容や実施方法の見直しは行っていない」(18.9%)の順であり、何らか形で見直しを行っている割合が多い。



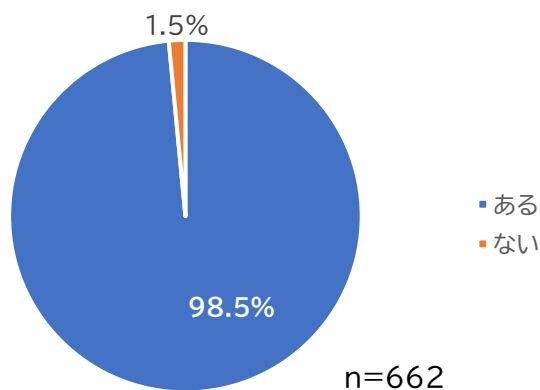
問31 地域内の清掃や草刈りをどのように行っていますか

「自治会を中心に各種団体と連携協力」(33.2%)、「自治会役員が中心」(32.1%)がほぼ同数であり、「自治会役員や決められた人」(26.7%)を含めると、清掃や草刈りを実施している地域は9割を超す(92.1%)。



問32 市民体育レクリエーション地区大会(地区レク)や夏祭り(盆踊り)、公民館まつりなどのように地域各種団体が連携・協力して実施している地域イベントがありますか

各種団体が連携・協力して実施している地域イベントは、ほぼ全てで「ある」(98.5%)。



「自治会(町内会)の活動」まとめ

1. 結果

- (1)現在の取り組み:積極的な取り組みがなされている「高齢者向け行事」「子ども見守り」「子ども向け行事」は、理想と思うあり方としても、さらに充実化を図りたいとの意識を持っている。
- (2)理想と思う取り組み:取組み強化への方向として、近年多発する災害に対する「災害訓練」「災害情報」、多方面の連携・協力が必要な「高齢者移送支援」「高齢者見守り・配食」に対する関心が高い。
- (3)市民体育レクレーション地区大会(地区レク)の見直し:「割り当てられた役員が主となり実施している」(42.2%)、「各種団体が連携協力して見直しを行っている」(38.8%)、「内容や実施方法の見直しは行っていない」(15.8%)の順となっており、何らかの形で見直しを行っている割合が多い。
- (4)夏祭りや盆踊り等の地域行事の見直し:「各種団体が連携協力して見直しを行っている」(41.8%)、「割り当てられた役員が主となり実施している」(29.4%)、「内容や実施方法の見直しは行っていない」(18.9%)の順であり、何らかの形で見直しを行っている割合が多い。
- (5)地域内の清掃や草刈り:「自治会を中心に各種団体と連携協力」(33.2%)、「自治会役員が中心」(32.1%)がほぼ同数であり、「自治会役員や決められた人」(26.7%)を含めると、実施している地域は9割を超過(92.1%)。

2. 考察

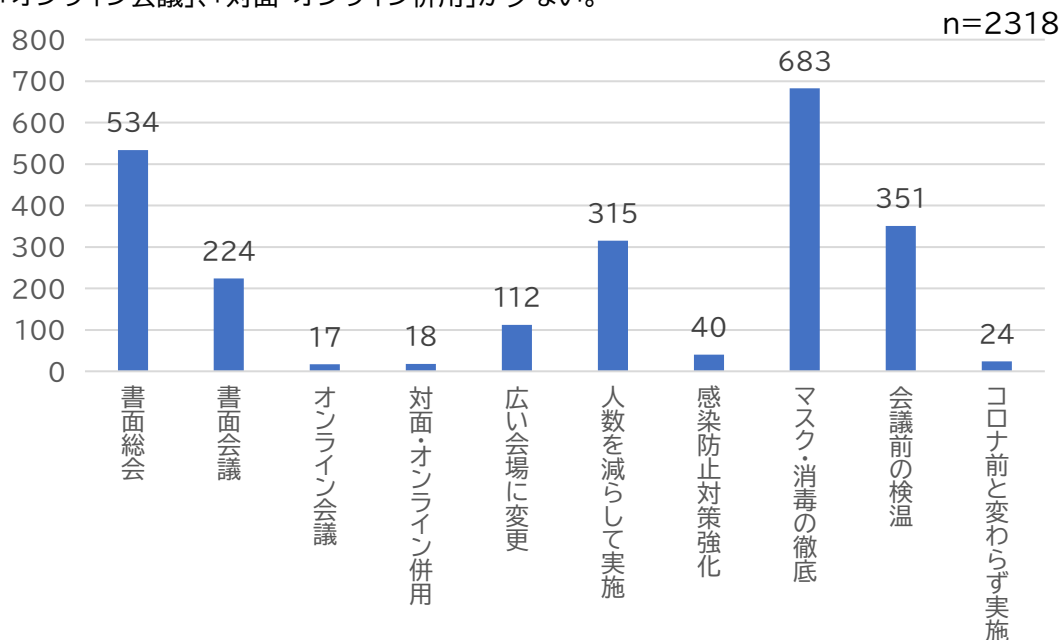
- (1)理想とする活動において関心が高いのは、「災害訓練」「災害情報」「高齢者移送支援」「高齢者見守り」であり、近年多発する“災害”そして“超高齢化時代”への対応と身近な問題への危機意識が高いものと思われる。
- (2)地区レクや夏祭りなどの地域の大きなイベントの見直しは何らかの形で実施しているが、「割り当てられた役員が主となって実施」「見直しは行っていない」の割合も比較的大きく、これを団体、年代、性別に関わらず広い範囲で検討できる仕組みを考えることも今後の課題と考えられる。

3.4 コロナ禍での活動

(アンケート名称:第四章 コロナ禍での活動状況について伺います。)

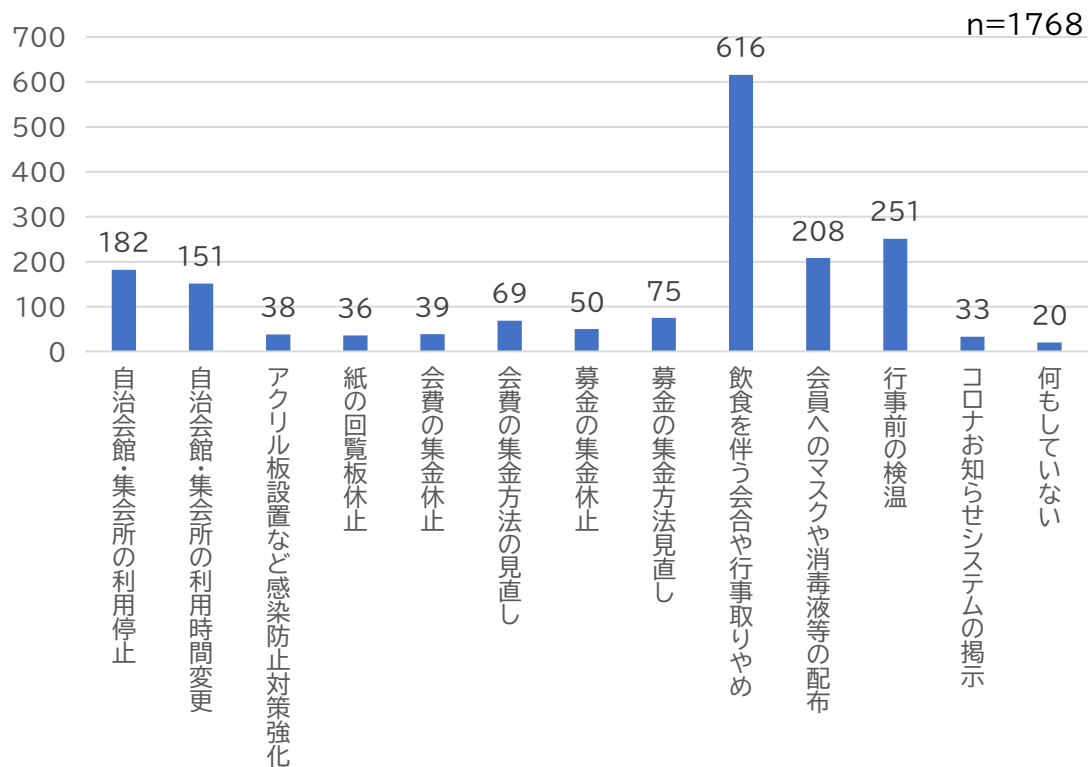
問33 コロナ禍において会議で工夫したことを教えてください

多い順に「マスク・消毒の徹底」「書面総会」「会議前の検温」「人数を減らして実施」となっている。一方、「オンライン会議」、「対面・オンライン併用」が少ない。



問34 会議以外でどのような感染防止策を行ったのか教えてください

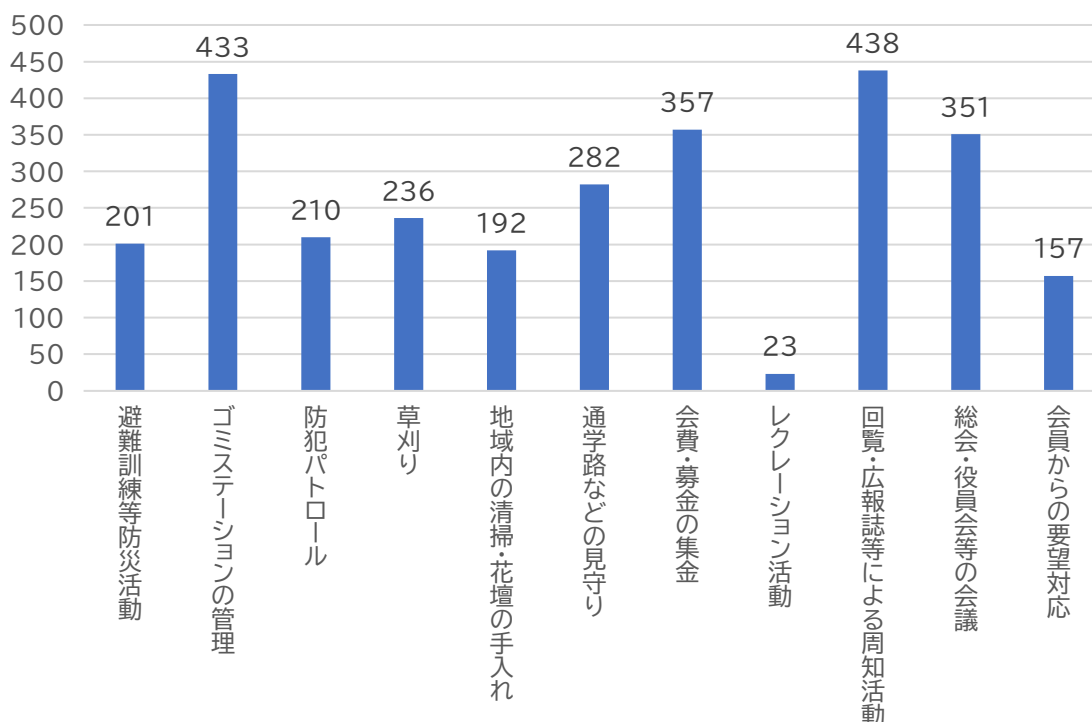
「飲食を伴う会合や行事取りやめ」が格段に多く、次に「行事前の検温」「マスクや消毒液の配布」「自治会館・集会所の利用停止及び利用時間変更」の順となっている。一方、「紙の回覧板の休止」「会費や募金の休止」は少ない値にとどまっている。



問35 コロナ禍において重要だった活動を教えてください

多い順に、「回覧等による周知活動」「ゴミステーションの管理」「会費・募金の集金」「総会・役員会等の会議」「通学路などの見守り」となっている。一方、「レクリエーション活動」は極少数となっている。

n=2880



「コロナ禍での活動」まとめ

1. 結果

- (1) 会議で工夫したことは、多い順から「マスク・消毒の徹底」「会議前の検温」「書面総会」「人数を減らして実施」となっている。
- (2) 会議以外で工夫したことは、「飲食を伴う会合や行事取りやめ」が格段に多く、次に「行事前の検温」「マスクや消毒液の配布」「自治会館・集会所の利用停止及び利用時間変更」の順となっている。
- (3) 重要だった活動は、多い順から「回覧等による周知活動」「ゴミステーション管理」「総会・役員会等の会議」「会費・募金の集金」「通学路の見守り」となっている。

2. 考察

コロナ禍における活動は、基本的な感染防止策を徹底して行っている。また、日常生活で不可欠な「情報の周知活動」「ゴミステーションの管理」「通学路などの見守り」が重要活動としてあげられている。一方、会議等でのオンライン化については、コロナ禍に限らず業務の効率化の観点などから今後の検討課題として考えられる。

3.5 自由記述(アンケート名称:第五章 最後にあなたが思うことを伺います。)

問36 あなたが自治会(町内会)活動について思うこと(問題、課題、提案など)について、何でも結構ですので、記入して下さい

回答数は923件であり、分類すると「役員選び」(25%)「入会・参加・活動負担」(17%)「高齢化」(13%)「ゴミ関連」(9%)「組織運営」(8%)の順に多い。以下、回答の一例を示す。

年金制度が65才以上となってきており、70才まで働き続ける社会となって来ており、自治会活動を行える会員が減少しており、自治会の組織(特に役員)の人数確保が困難になっています。若手で積極的に自治会運営に協力していただいている方も減少化傾向にあり、同じ役員の長期従事者が継続することになり、組織の活性化を図る方法の検討する必要あり。(70代男性)

10年20年と役員を継続されている方が多くいます。選出法を考慮し、多くの方が役員を経験することによって自治会活動に関心を持ち、理解を深めることになるのではないかと思います。コロナ化ですべての行事がないという経験をし、これを機に運営、行事を精査することにより役員の負担を軽減ができれば若い世代の参加につながるのではないかと。防災への強化は不可欠と思います。(60代女性)

自治会への加入に意義を感じている住民が少ないように感じている。地域が連携して行っている現在の活動や取り組みは地域住民の支えになっていると思うが、その価値感がうまく伝わっていないのではないかと。もっと自治会内で加入価値を発信し、積極的に参加したいと思えるような取り組みを行っていくべきと思う。又、高齢化が加速していく中、自治会内での活動も変化が必要と感じている。(50代女性)

市として各町内会の問題点の把握、その後解決方法の指導不足(役員選び、活動及運営、未加入者の対応方法等)、協働について、市と地域との考え方の差及び役割分担の是正、今後の自治会の必要性・PR・周知(新しい自治会の在り方を構築)、自治会が希望した場合、運営について公民館の事務業務の協力及び指導のシステムづくり(70代男性)

・高齢者になっても現役で働かなければならない昨今、自治会の活動、会合多岐に渡り両立が難しい。(早退、休増加)
・町内会役員の新任者(後継者)を探すのに苦勞する。・ルールを守らないゴミ捨(町内会員減)の対応。
(60代男性)

40代~60代前半の働いている人にいかに自治会活動を理解し、役員として参加してもらうようにしていくかが今後の課題です。負担を少なくし、楽しく活動してもらいたいです。(60代女性)

マンション(111世帯)の自治会役員は毎年交替の為、引き継ぎが充分行われない。管理組合との連携が不十分また、高齢者問題、災害対策など課題があるものの住民の意思状況が把握しづらい等の課題が解決できない。(60代男性)

働き改革で70才まで働く方も増えてきていると思う、このような状況で自治会活動にかなりの時間を費やすのはきついと思う。行事等の活動支援をするのはよいが、主体的ではなく支援程度にしたい。活動自体のない支援は情報収集からするので大変である。(60代女性)

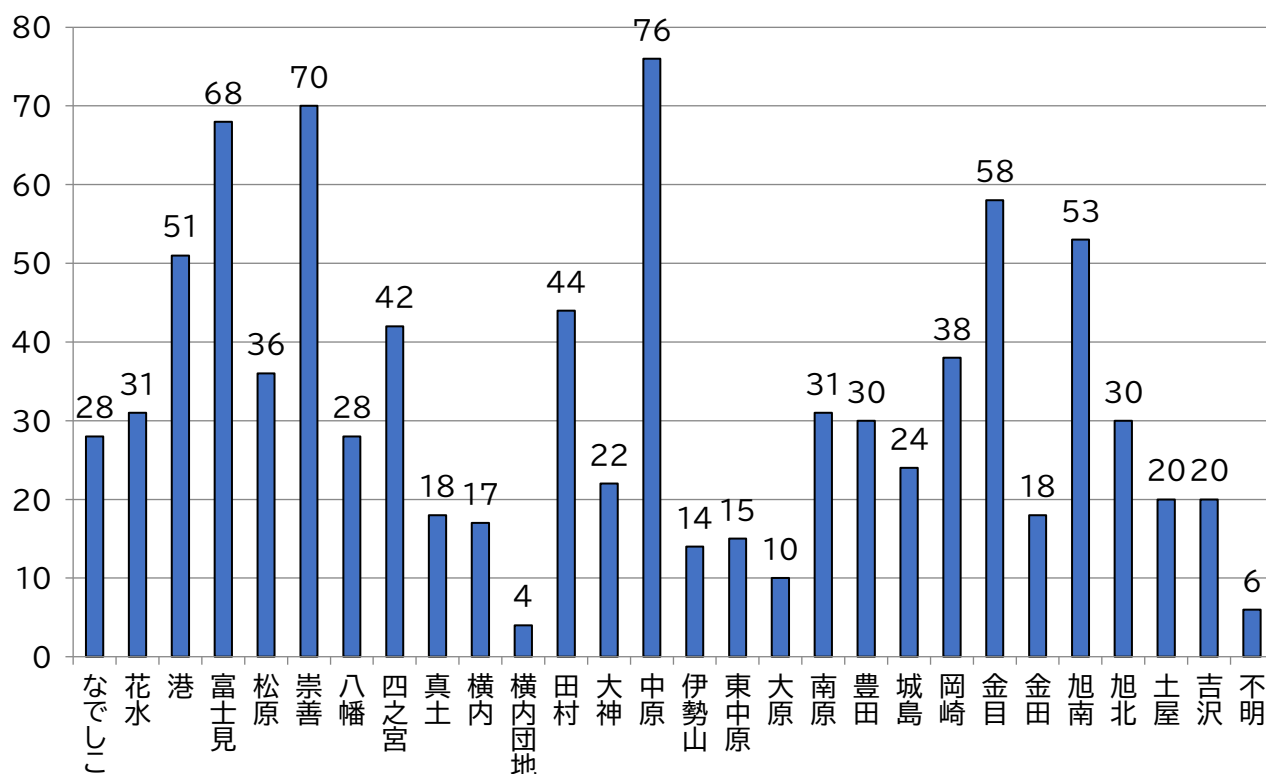
高齢化、新しい世代のマインドセットを考慮すると地域住民の協力、人手、ボランティア精神を前提とした運営には限界がきており近い将来崩壊する。補助金のようなサポートをいただけるとありがたい。(40代男性)

ライフスタイルが多様化する中で、自治会に加入しない人が増加。加入に魅力やメリットを感じ、時代に合った運営をしていくべき。メリット:地域の人と交流できる、防犯活動参加できる、災害時に助け合える。運営:明確なルールを作る、役割負担を軽減、無理のない範囲で活動する。(70代男性)

4. 参考:平塚市内連合会の調査結果

今回のアンケート調査は、平塚市内自治会、町内会組織の当該年度役員を対象として実施した。前章までの結果は、回収したデータ全てをまとめて市全体で評価をしたものである。本章では、アンケート設問に対して27の平塚市内連合会を評価した結果を示す。但し、サンプルサイズ(最少で4、最大で76)が小さいこと及びばらつきも大きいことから、この結果を持って正確に評価、判断することは適切ではなく、あくまでも参考として頂くものである。

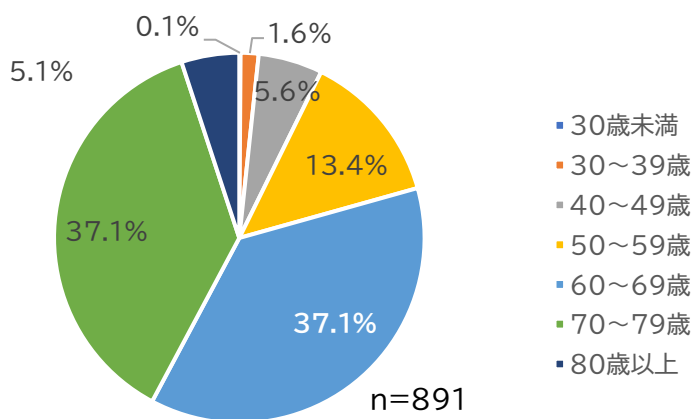
注) サンプル数: 市内連合会数27
 サンプルサイズ: 市内連合会のデータ個数



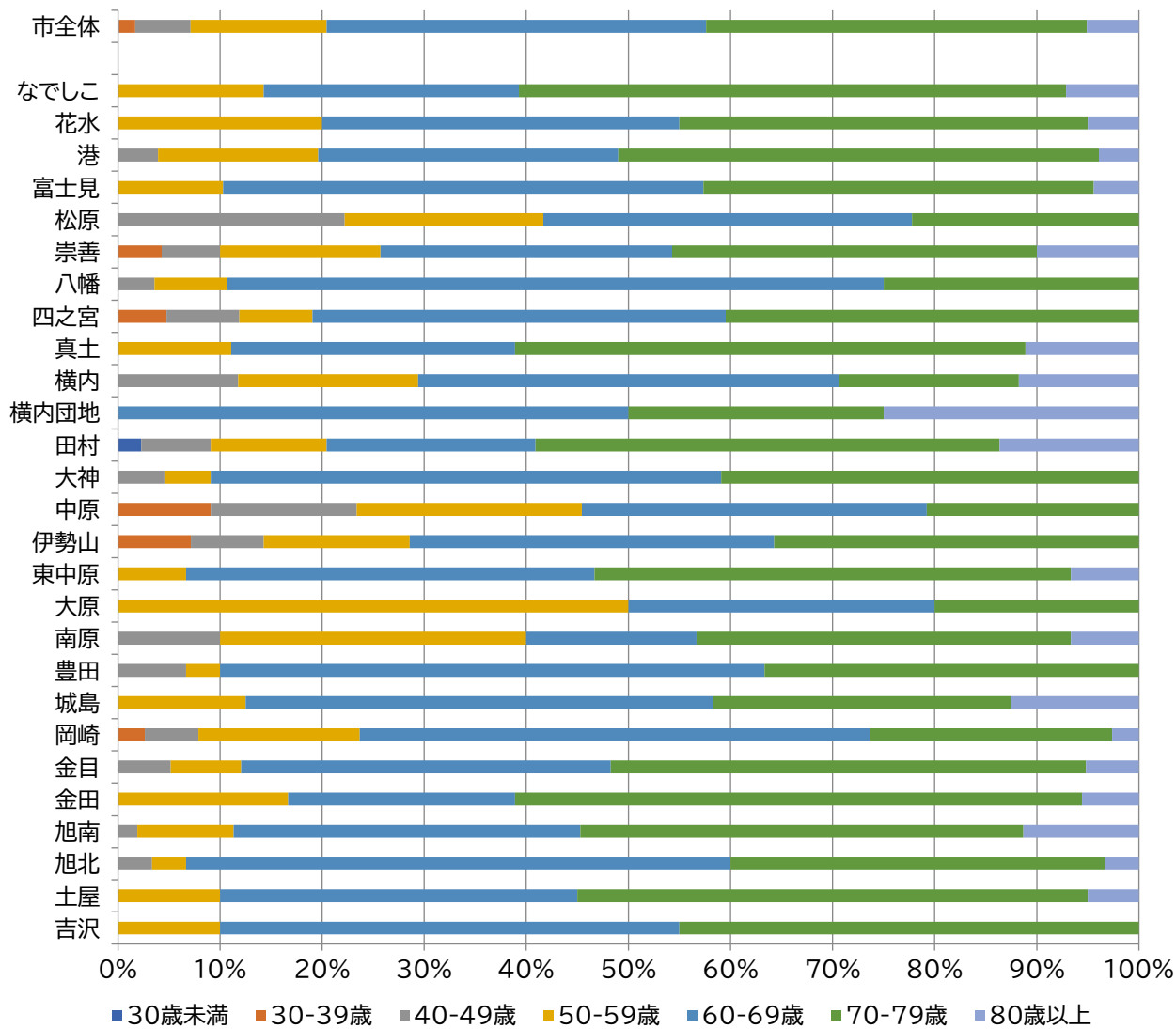
市内連合会とサンプルサイズ

問1 年齢

(1)市全体

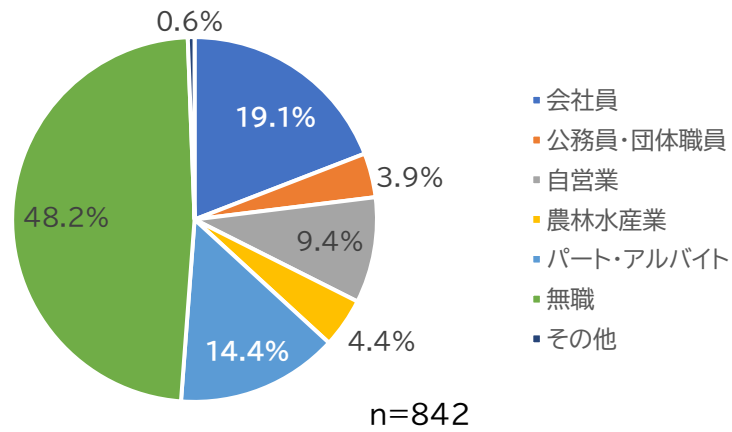


(2)市内連合会

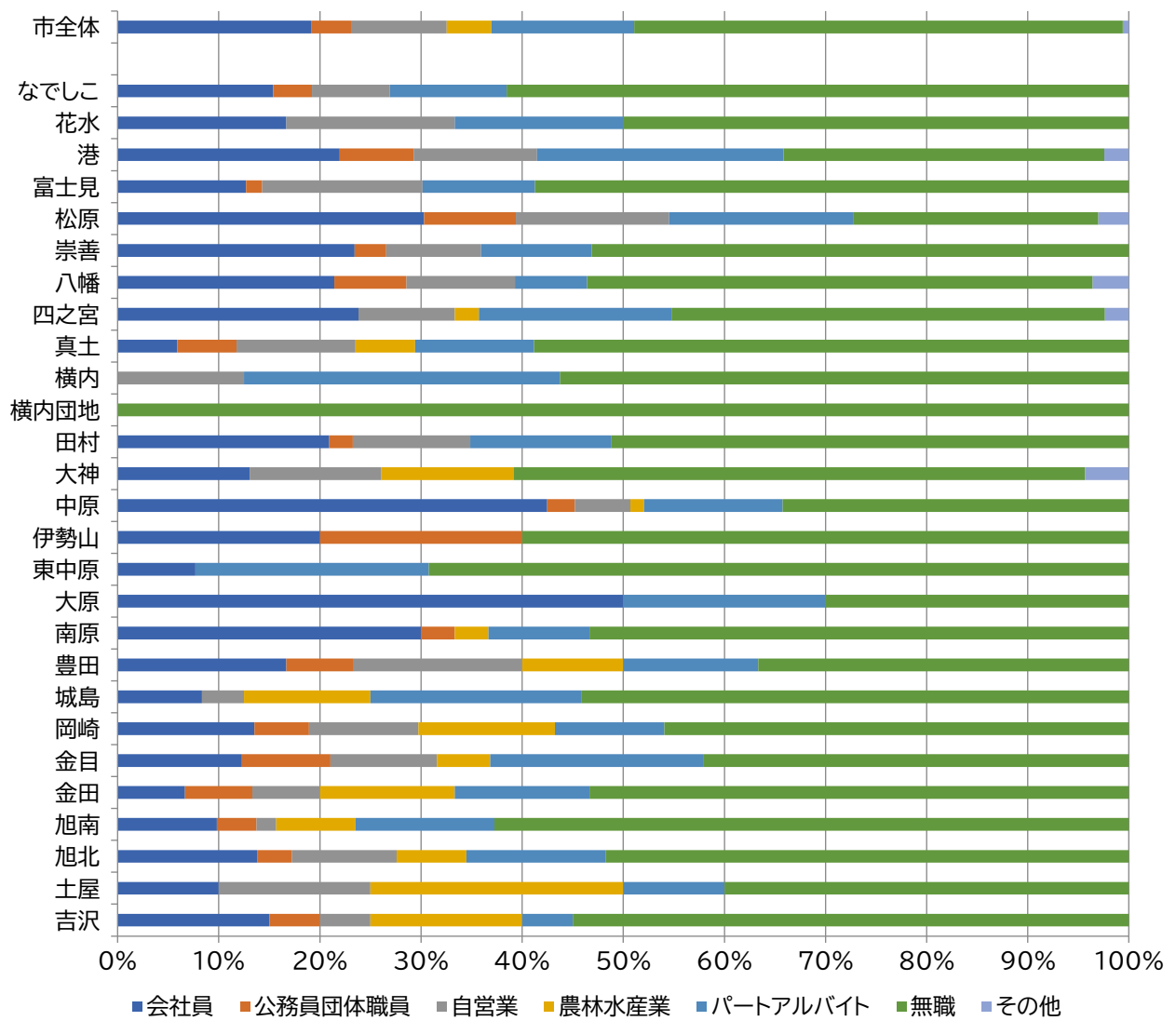


問2 職業

(1)市全体

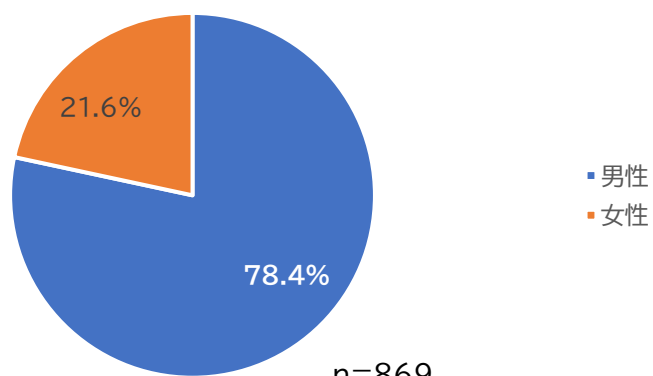


(2)市内連合会

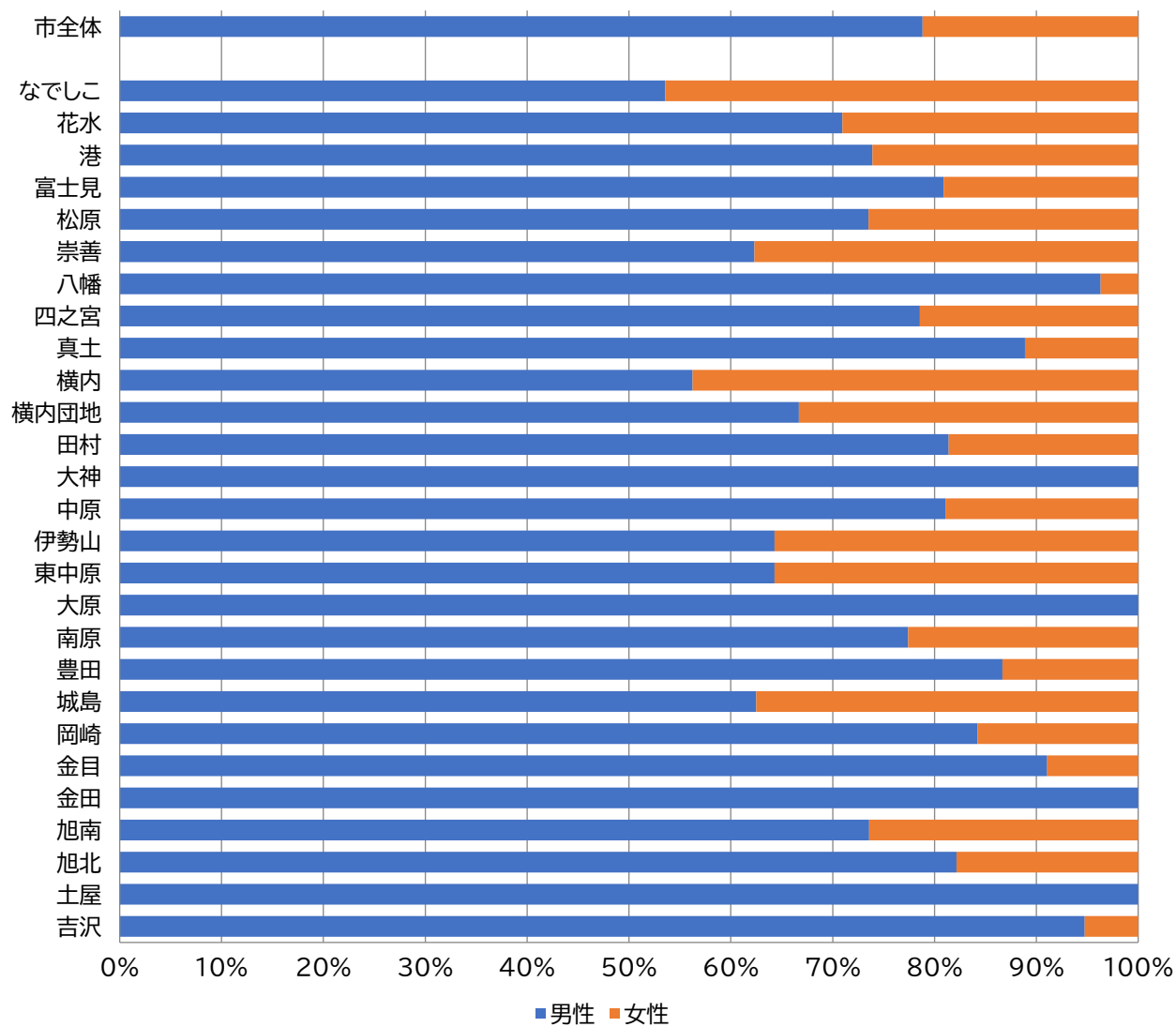


問3 性別

(1)市全体

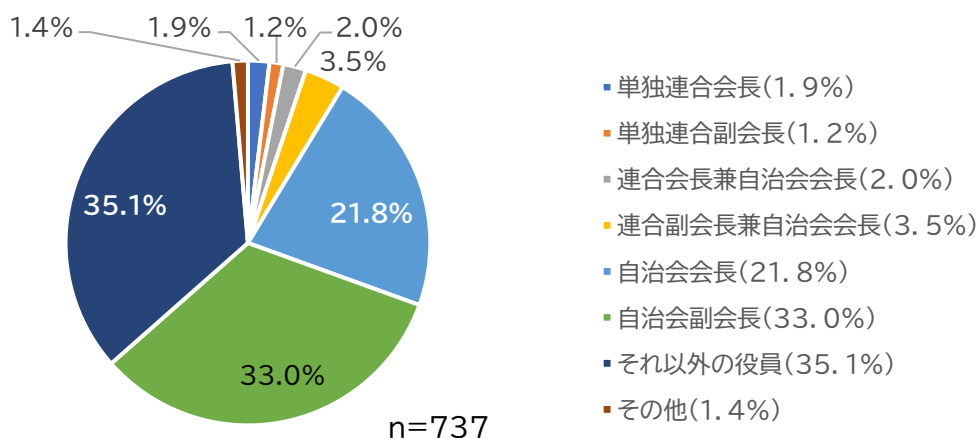


(2)市内連合会

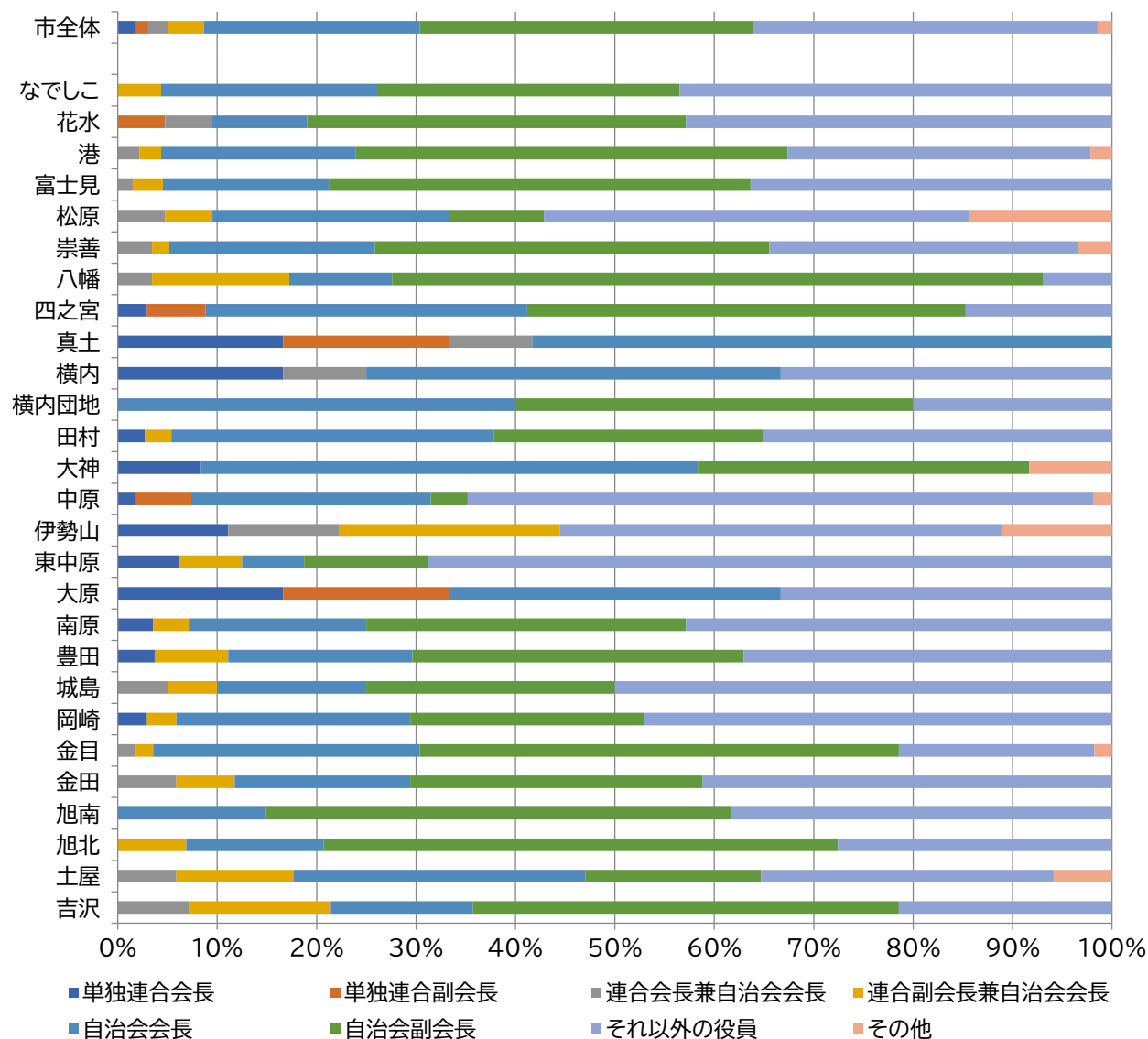


問4 役職

(1)市全体

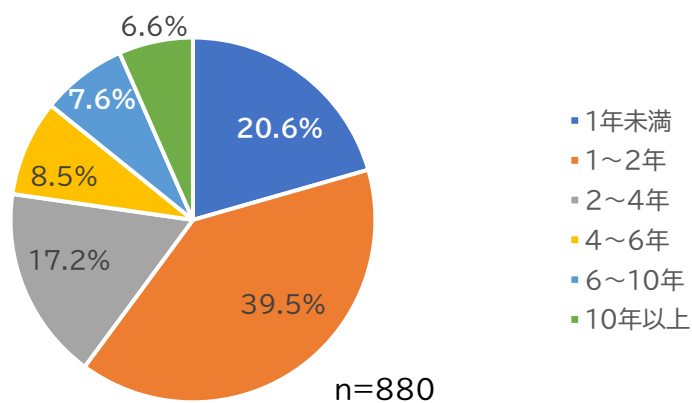


(2)市内連合会

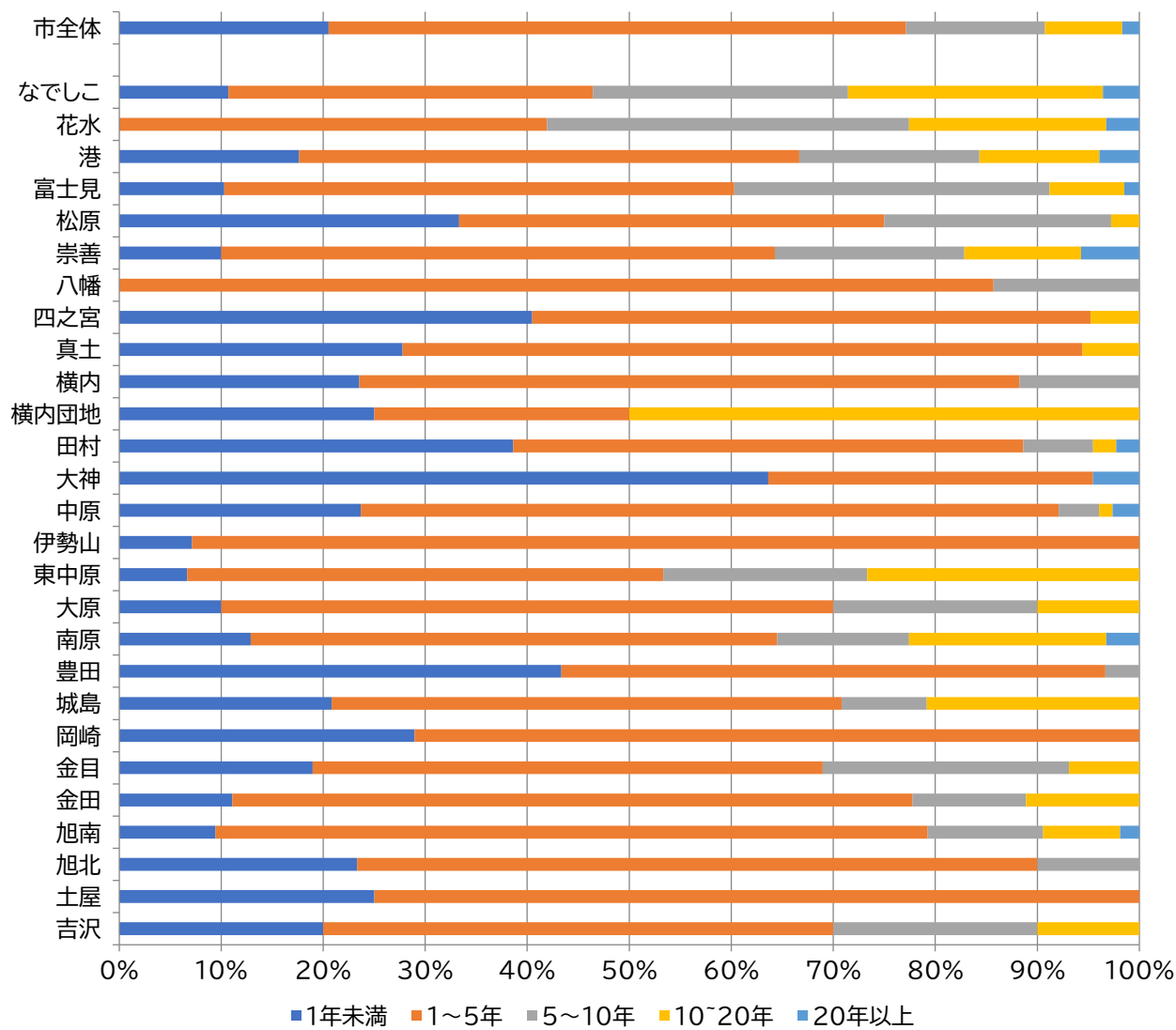


問5 在職年数

(1)市全体

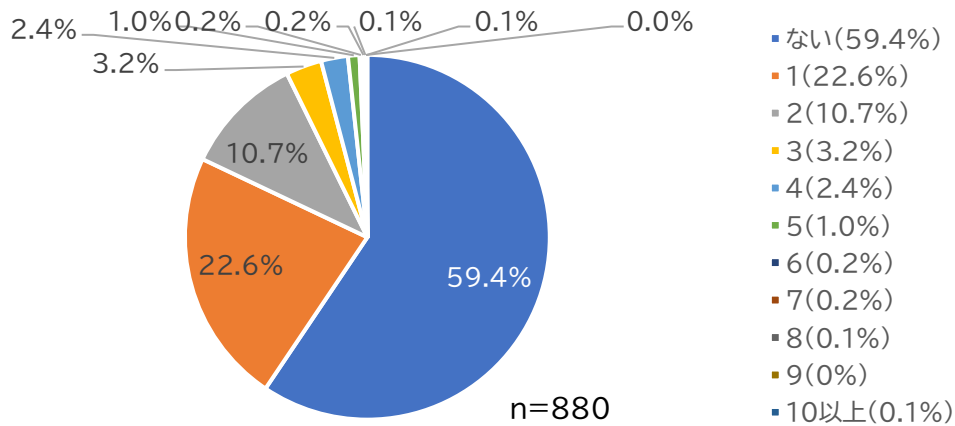


(2)市内連合会

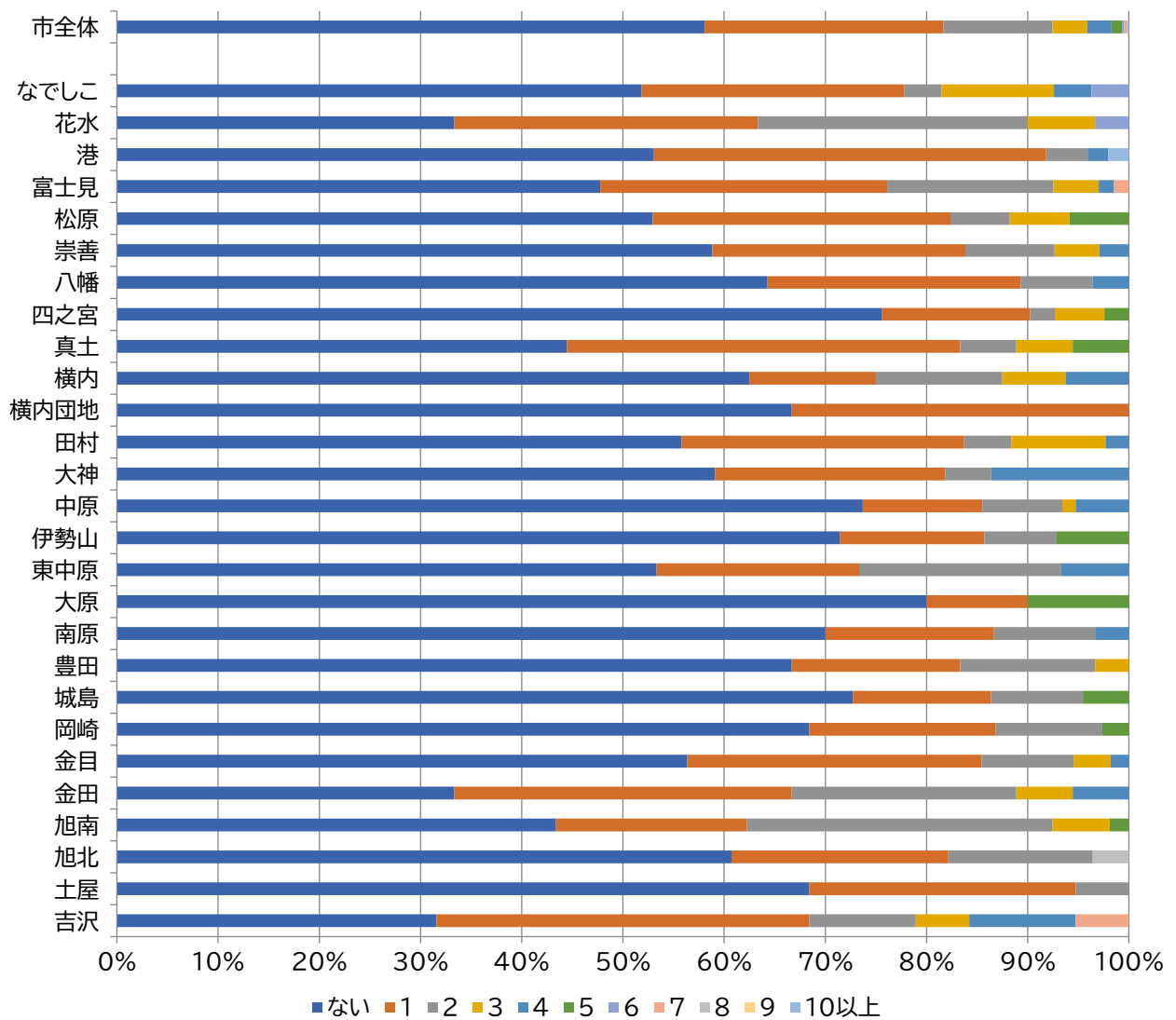


問6 兼務数

(1)市全体

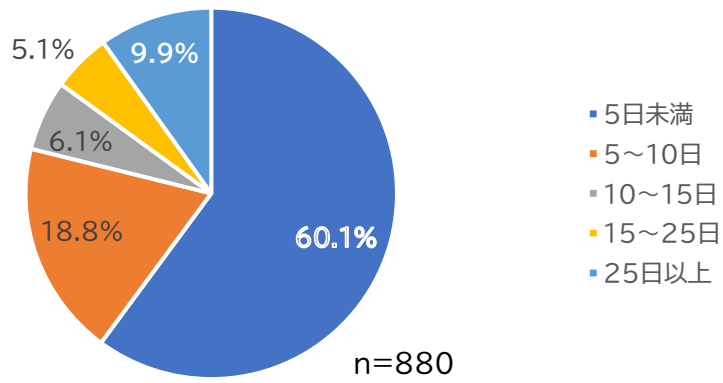


(2)市内連合会

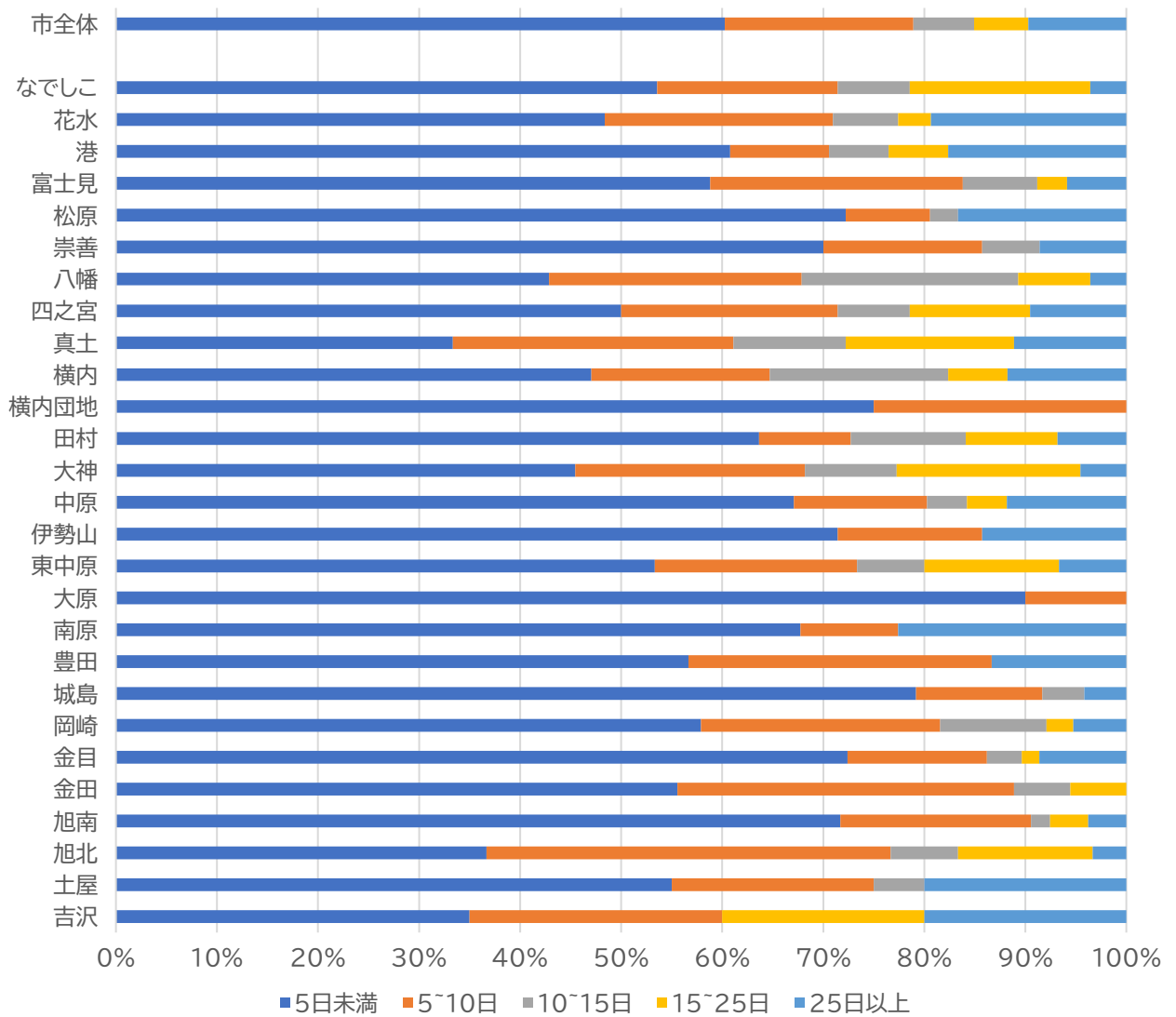


問7-1 活動日/月

(1)市全体

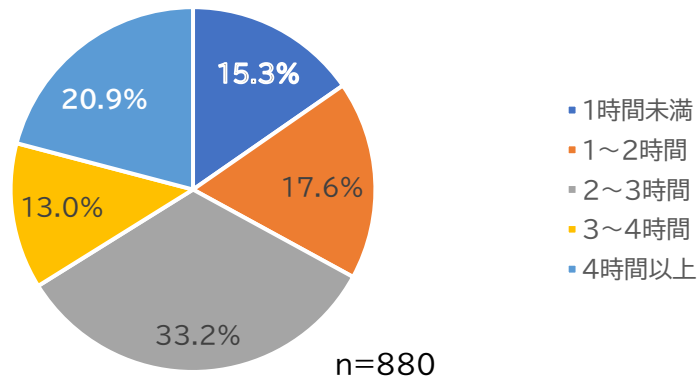


(2)市内連合会

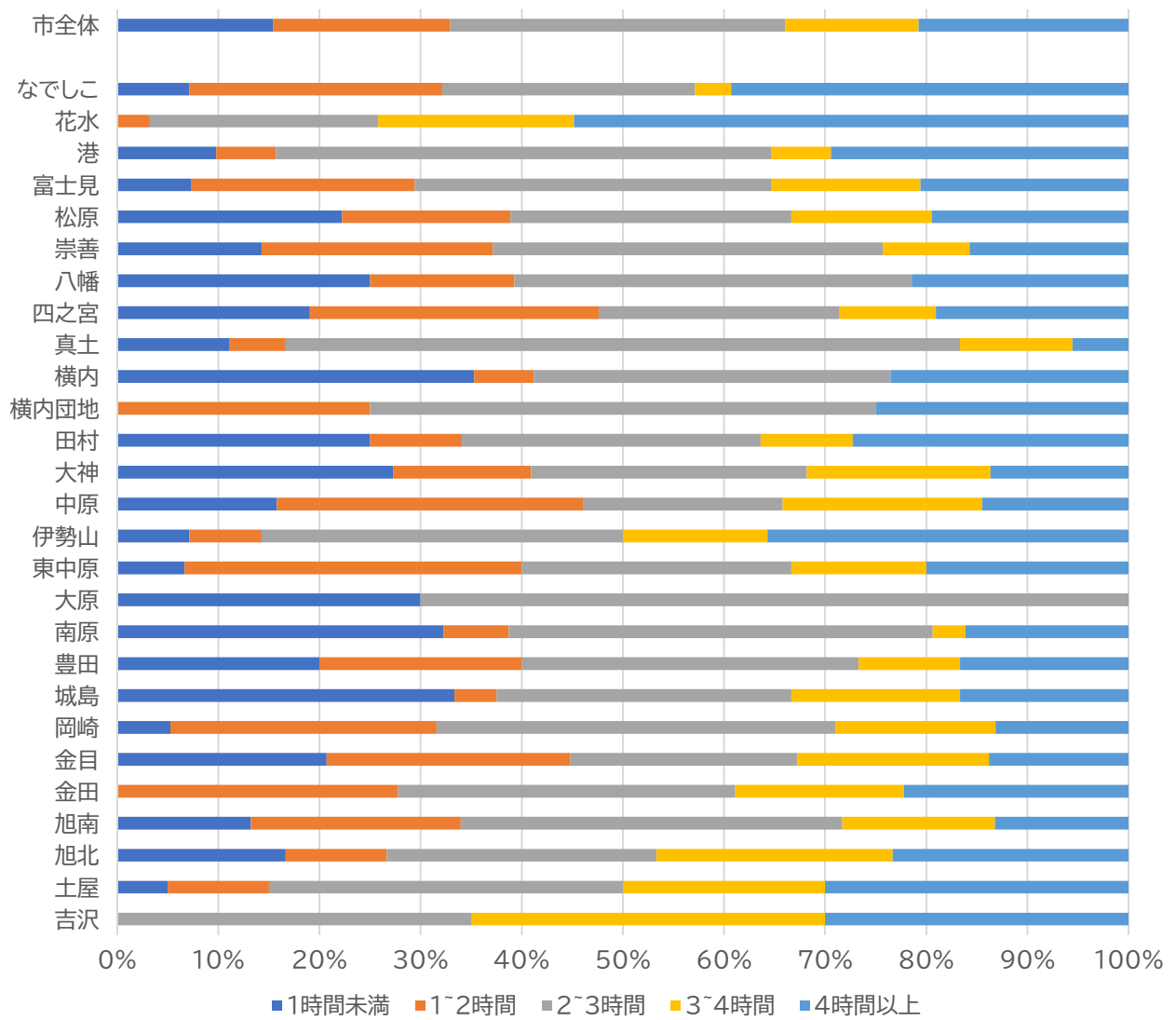


問7-2 活動時間/日

(1)市全体

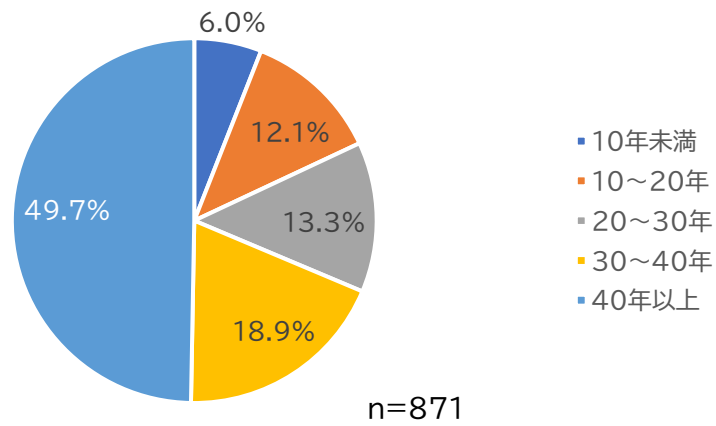


(2)市内連合会

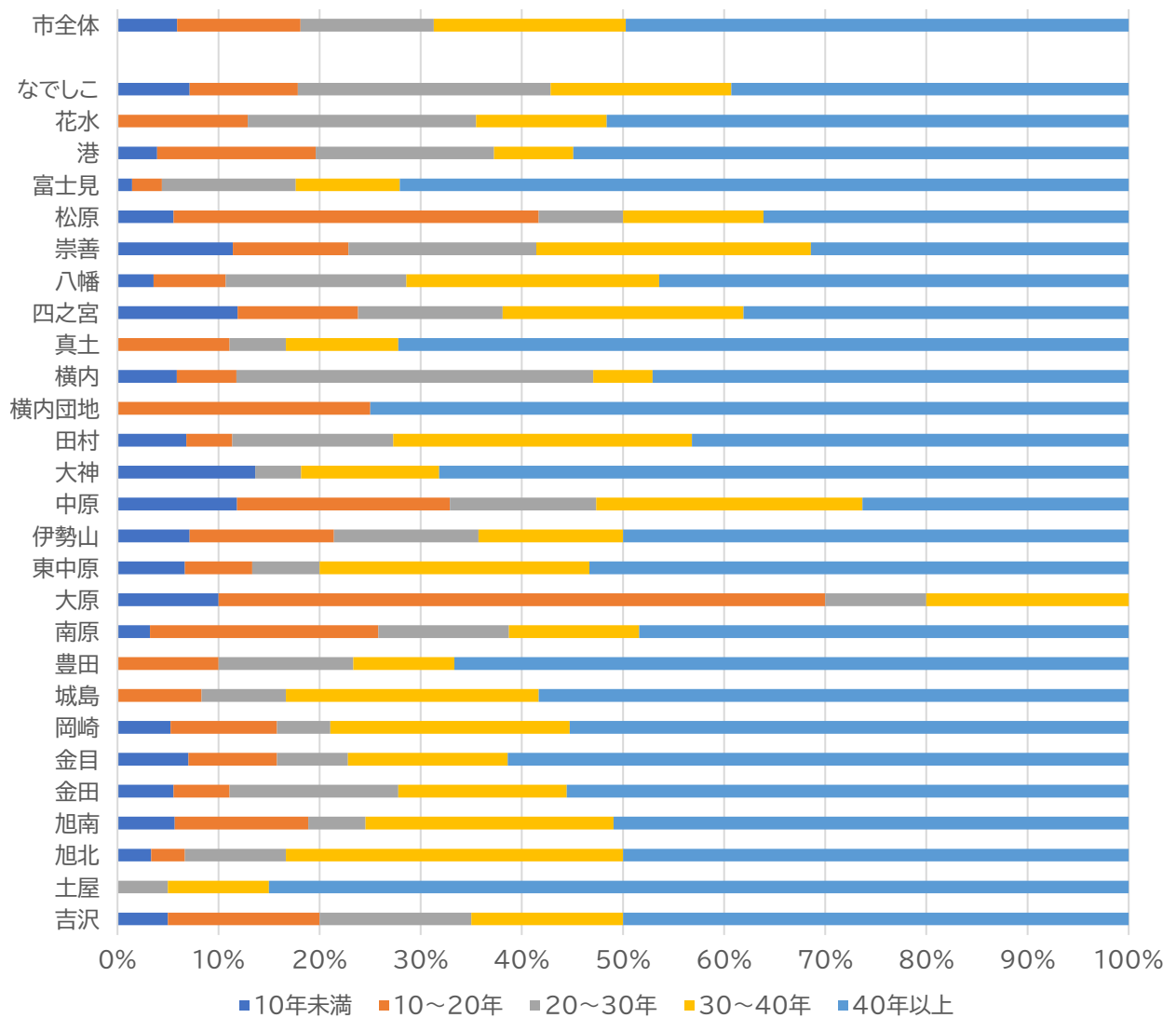


問8 居住年数

(1)市全体

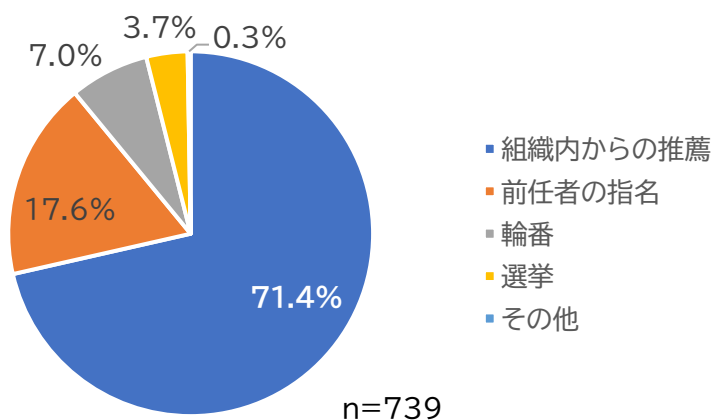


(2)市内連合会

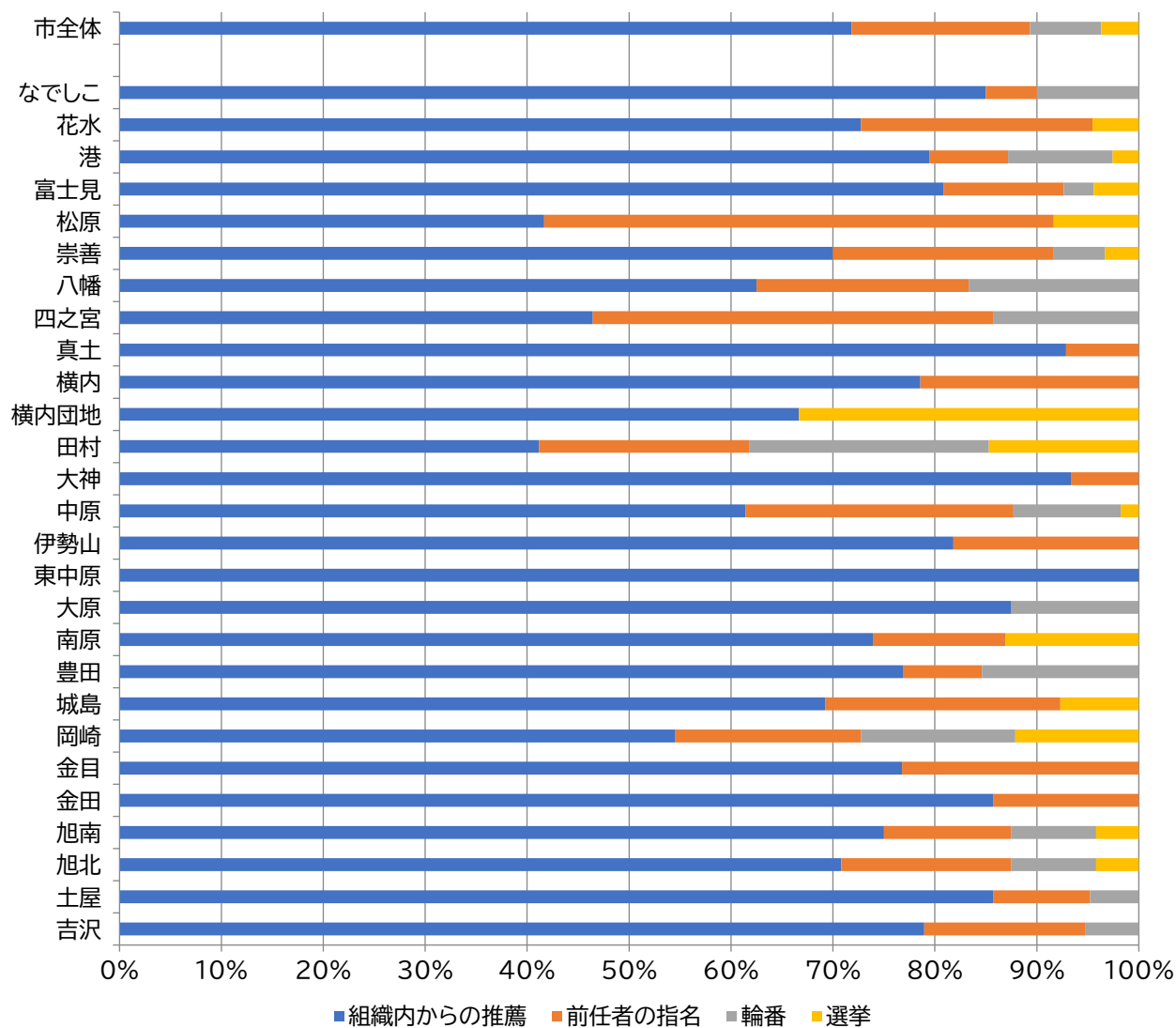


問15 会長はどのように決めていますか

(1)市全体

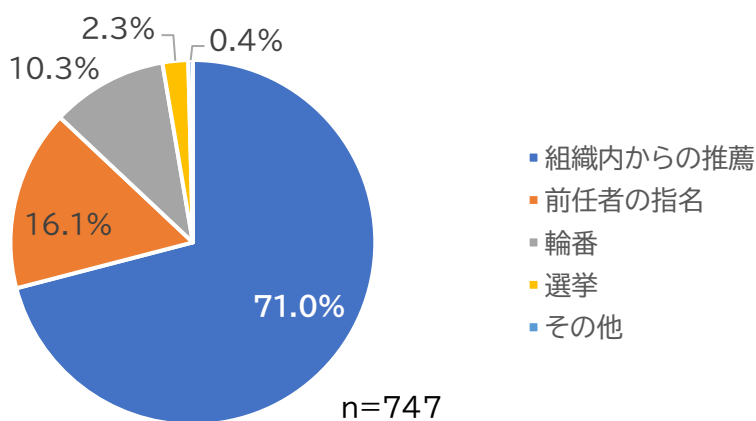


(2)市内連合会

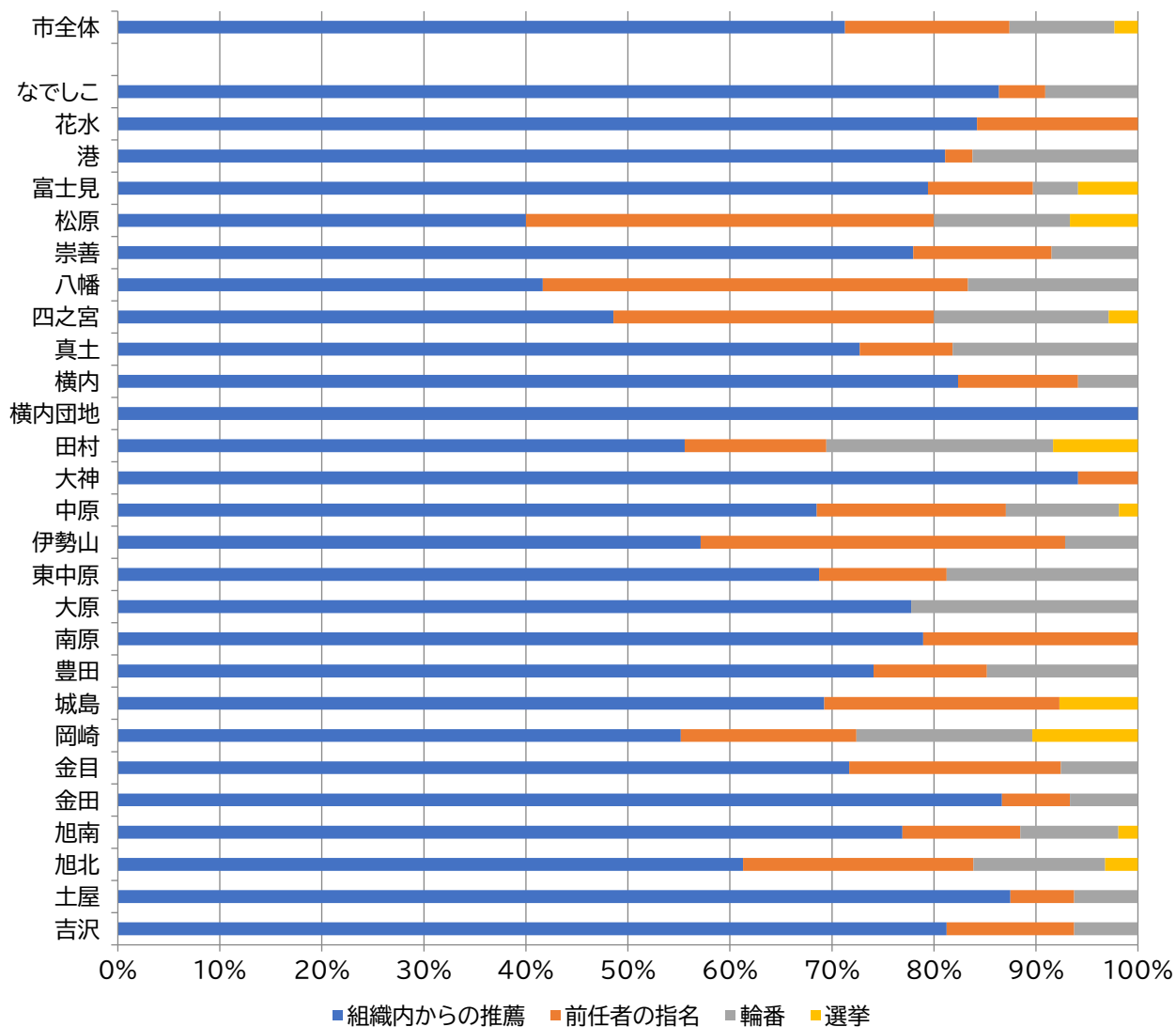


問16 会長以外の役員(副会長、書記、会計)はどのように決めていますか

(1)市全体

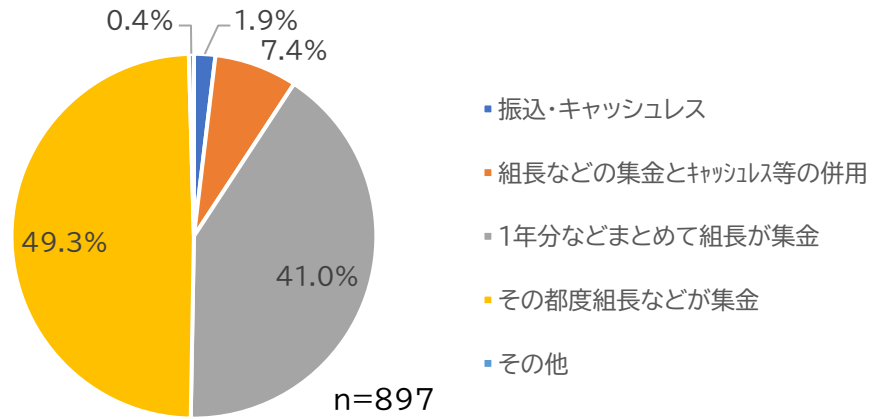


(2)市内連合会

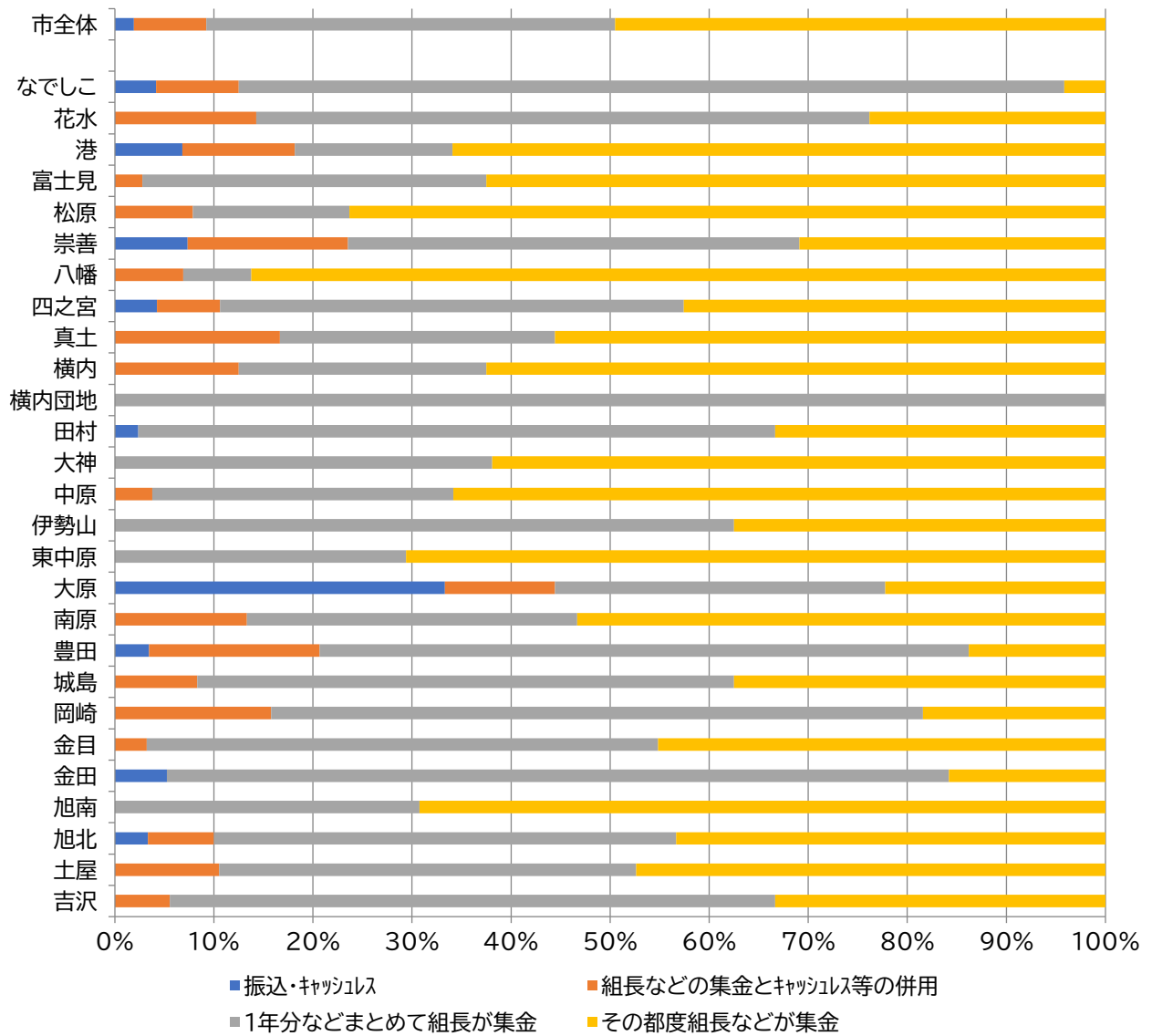


問17 どのように会費や募金の集金が行われていますか

(1)市全体

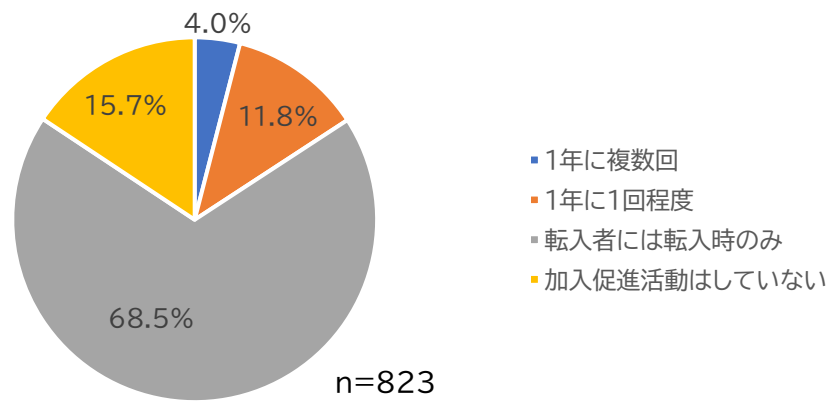


(2)市内連合会

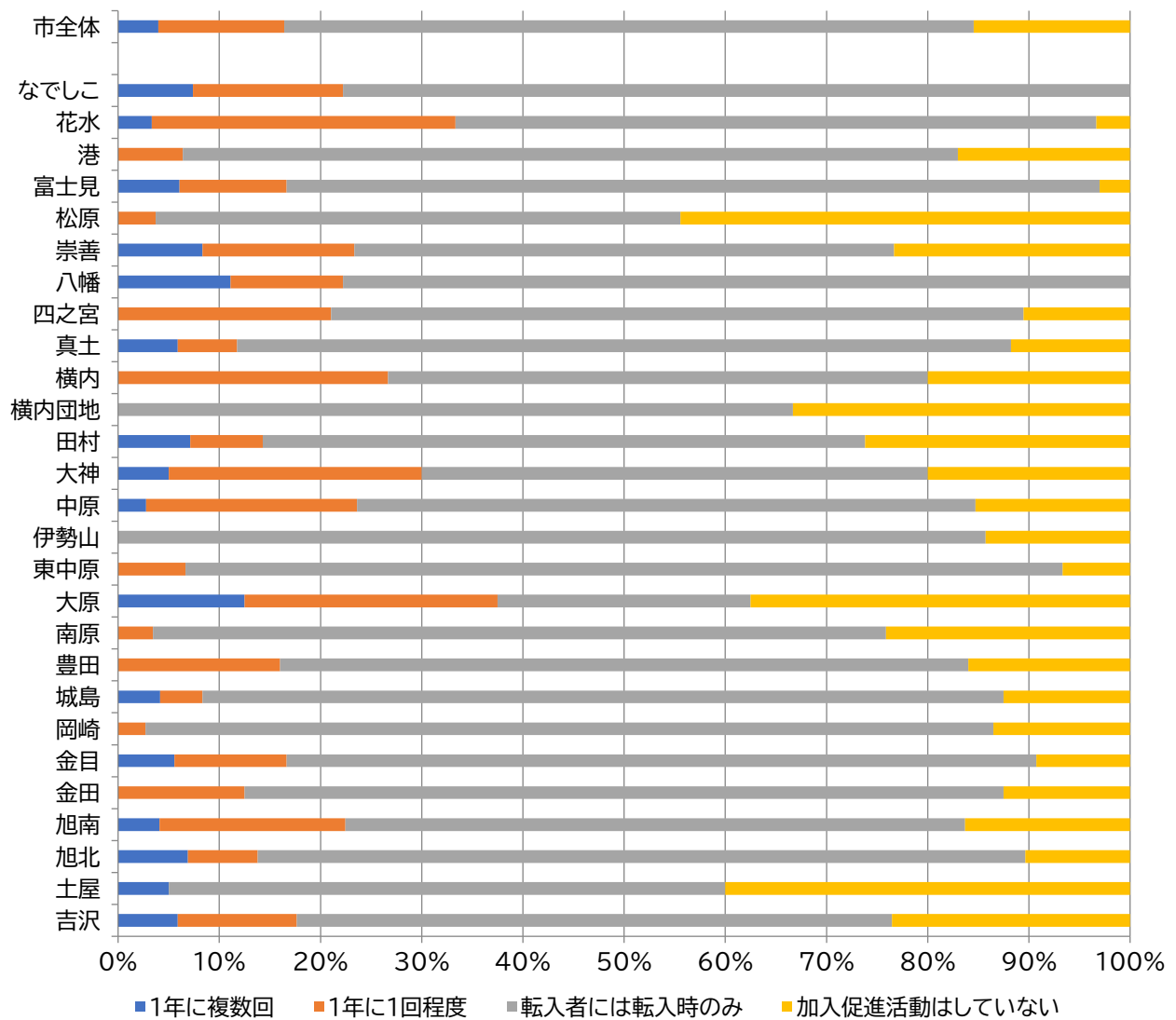


問18 加入促進活動は、どの程度行われていますか

(1)市全体

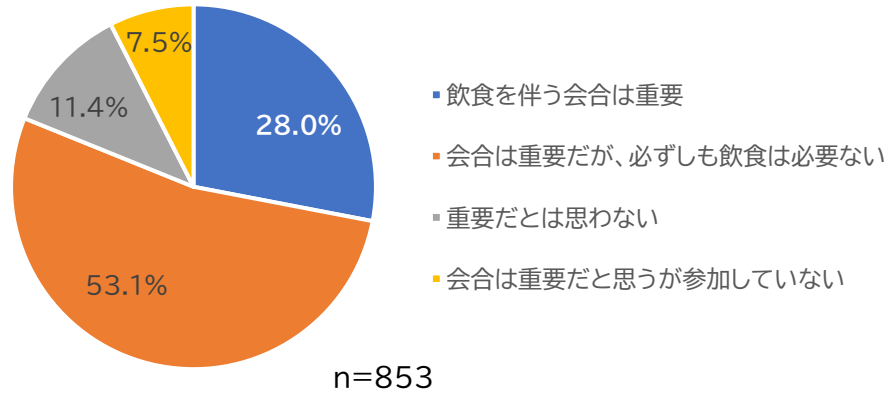


(2)市内連合会

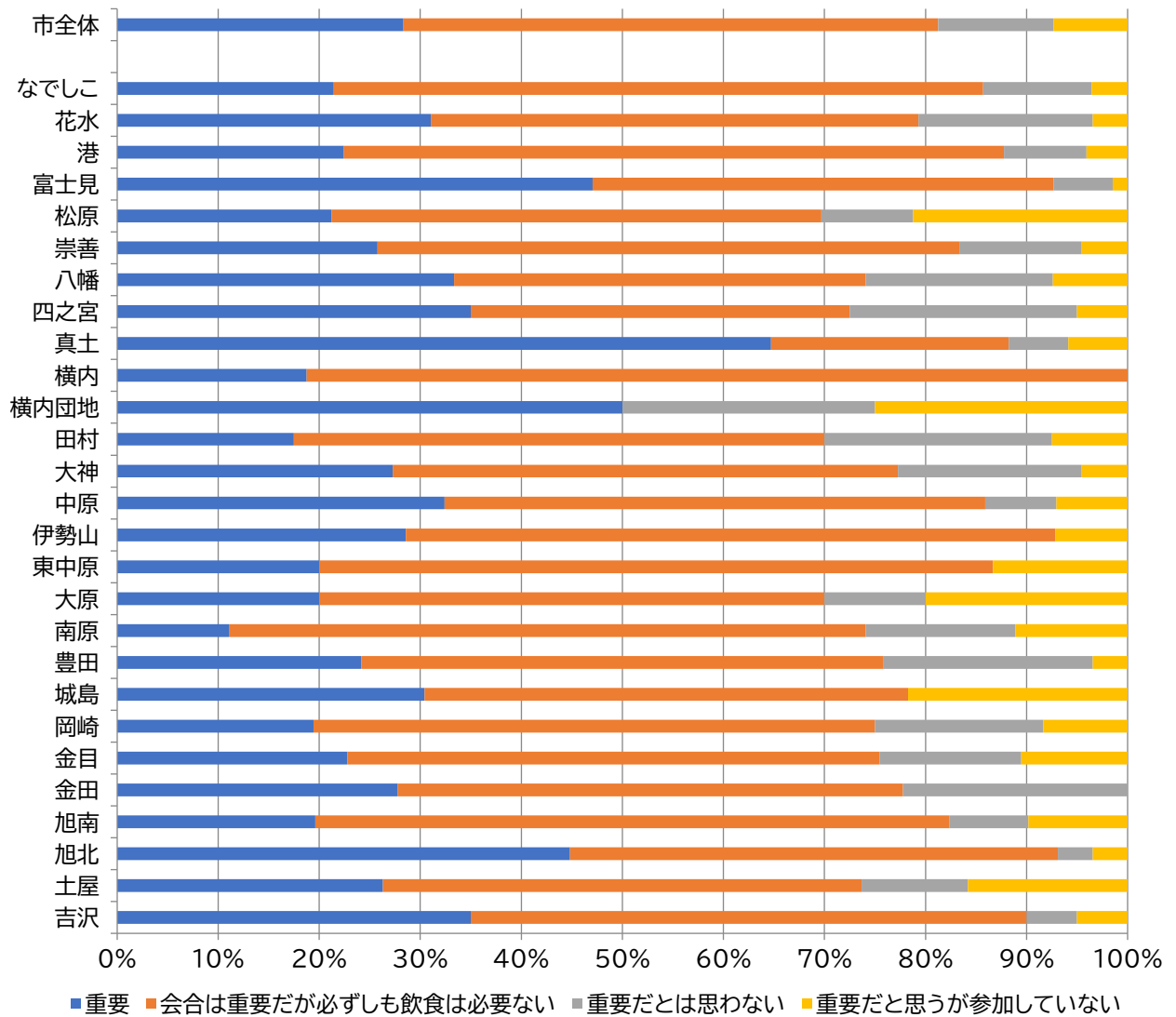


問19 賀詞交歓会(新春のつどい)や各種団体懇親会など、多くの団体が集まる飲食を伴う会合は重要だと思いますか

(1)市全体

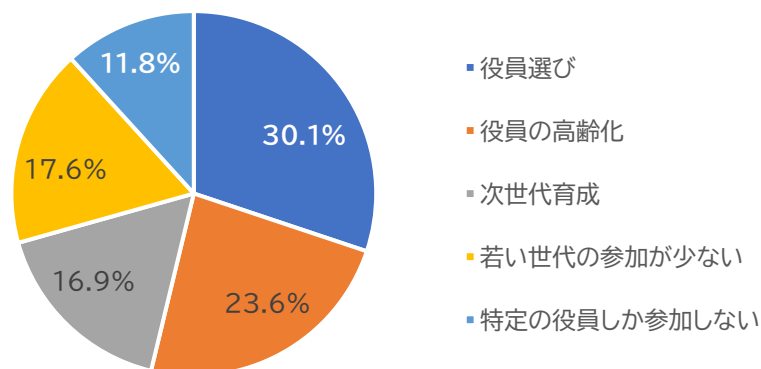


(2)市内連合会

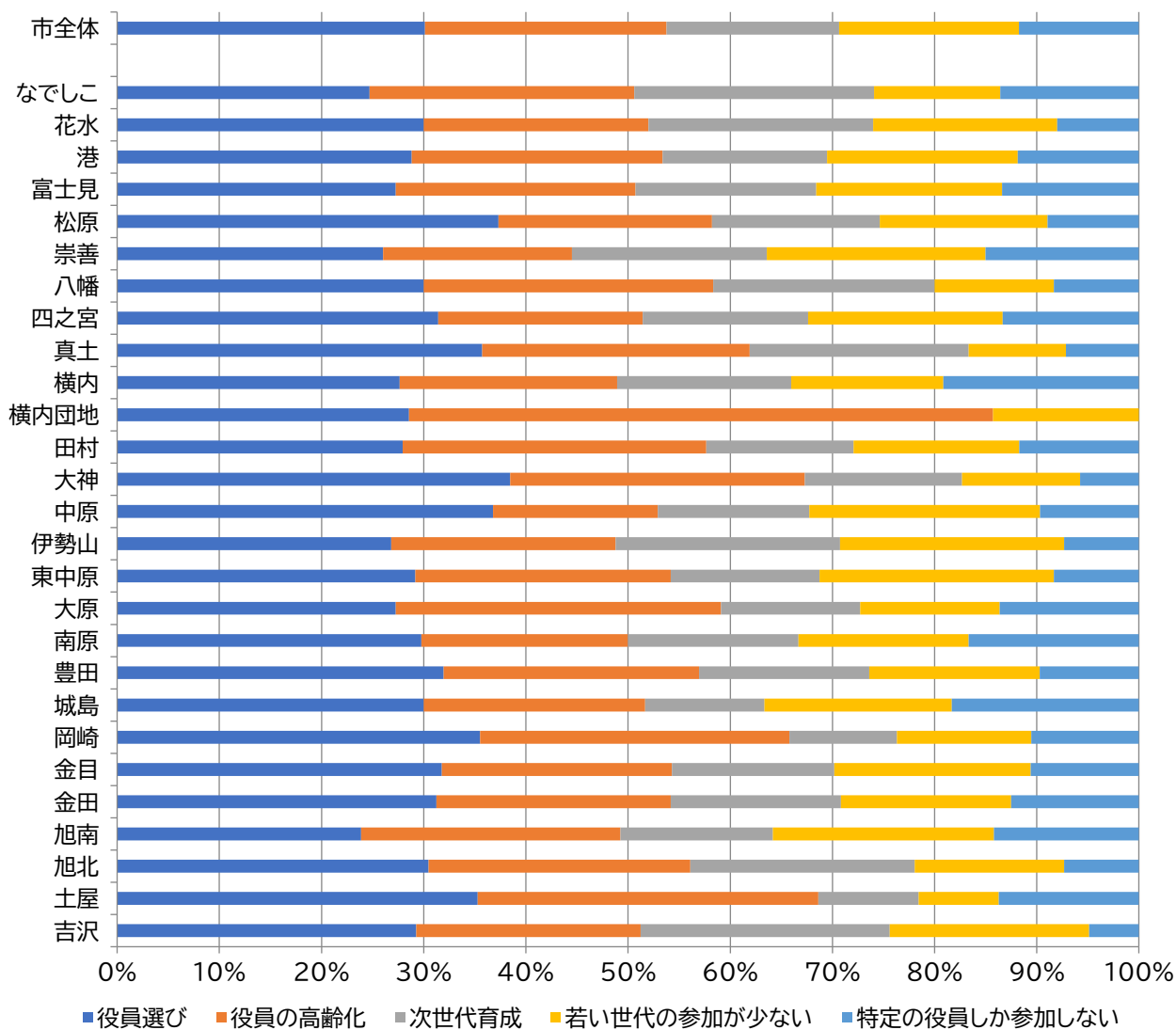


問20 自治会(町内会)の運営上の「困りごと」を、5つまで選んで下さい(top5を表示)

(1)市全体

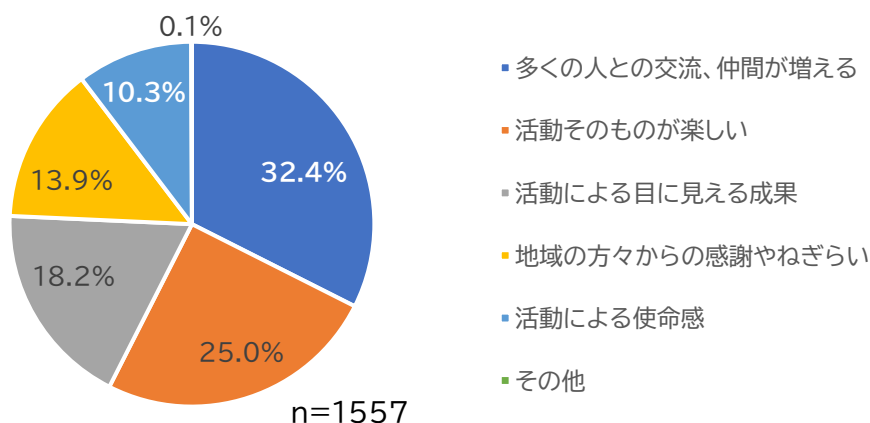


(2)市内連合会

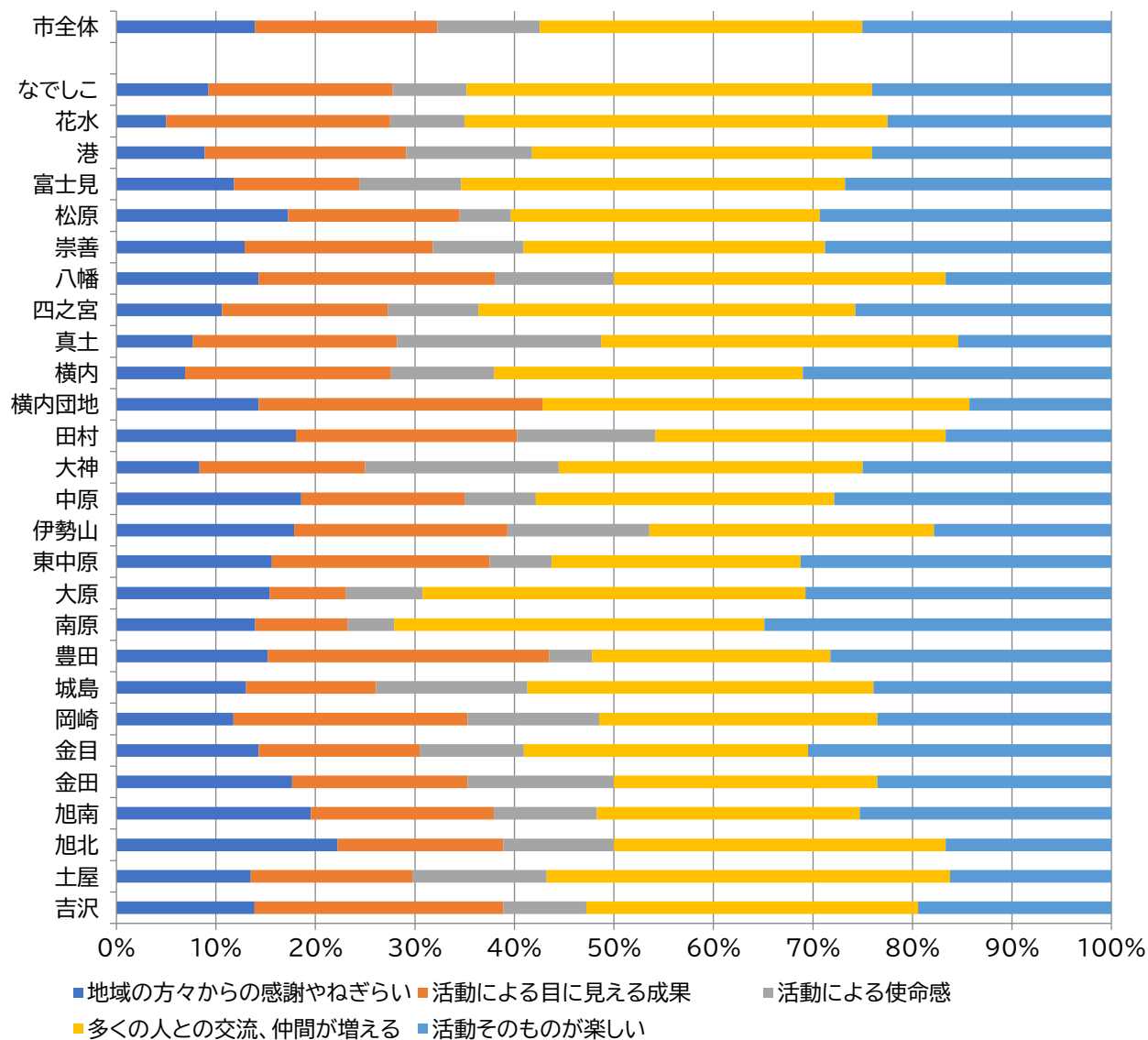


問21 自治会(町内会)の活動にやりがいや魅力を感じるには何が必要だと思いますか

(1)市全体

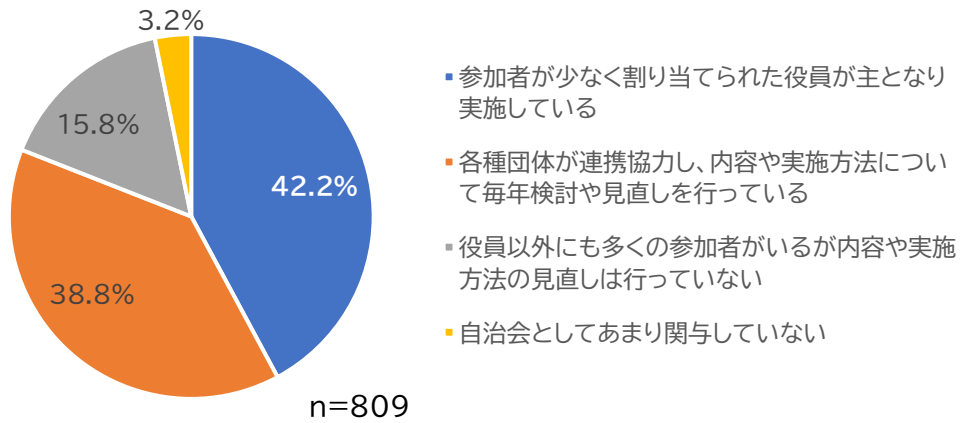


(2)市内連合会

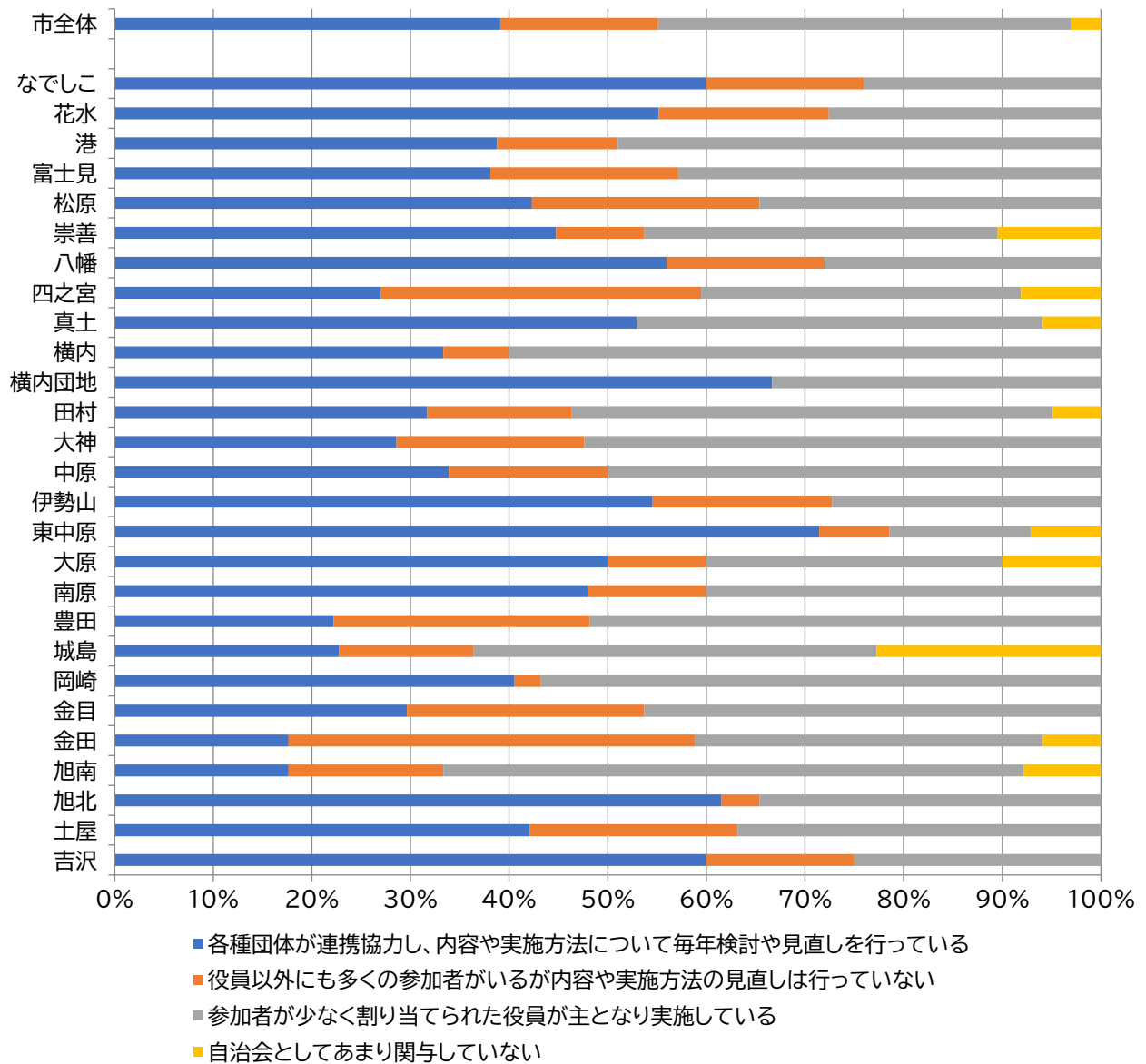


問29 市民体育レクリエーション地区大会(地区レク)はどのように行われていますか

(1)市全体

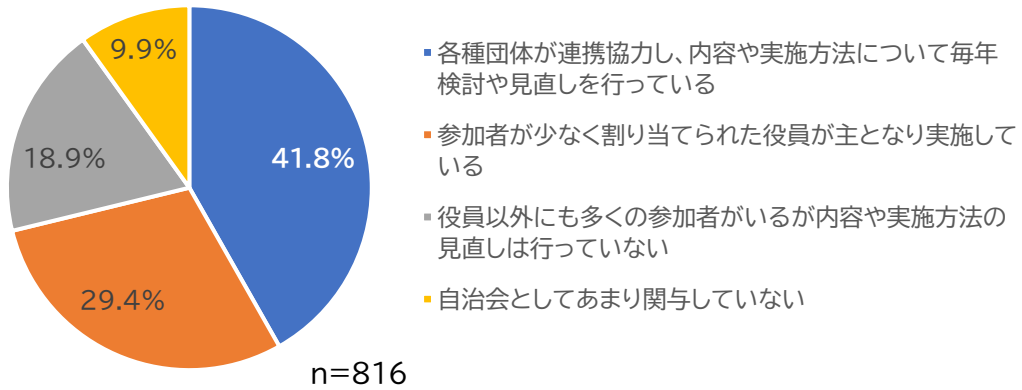


(2)市内連合会

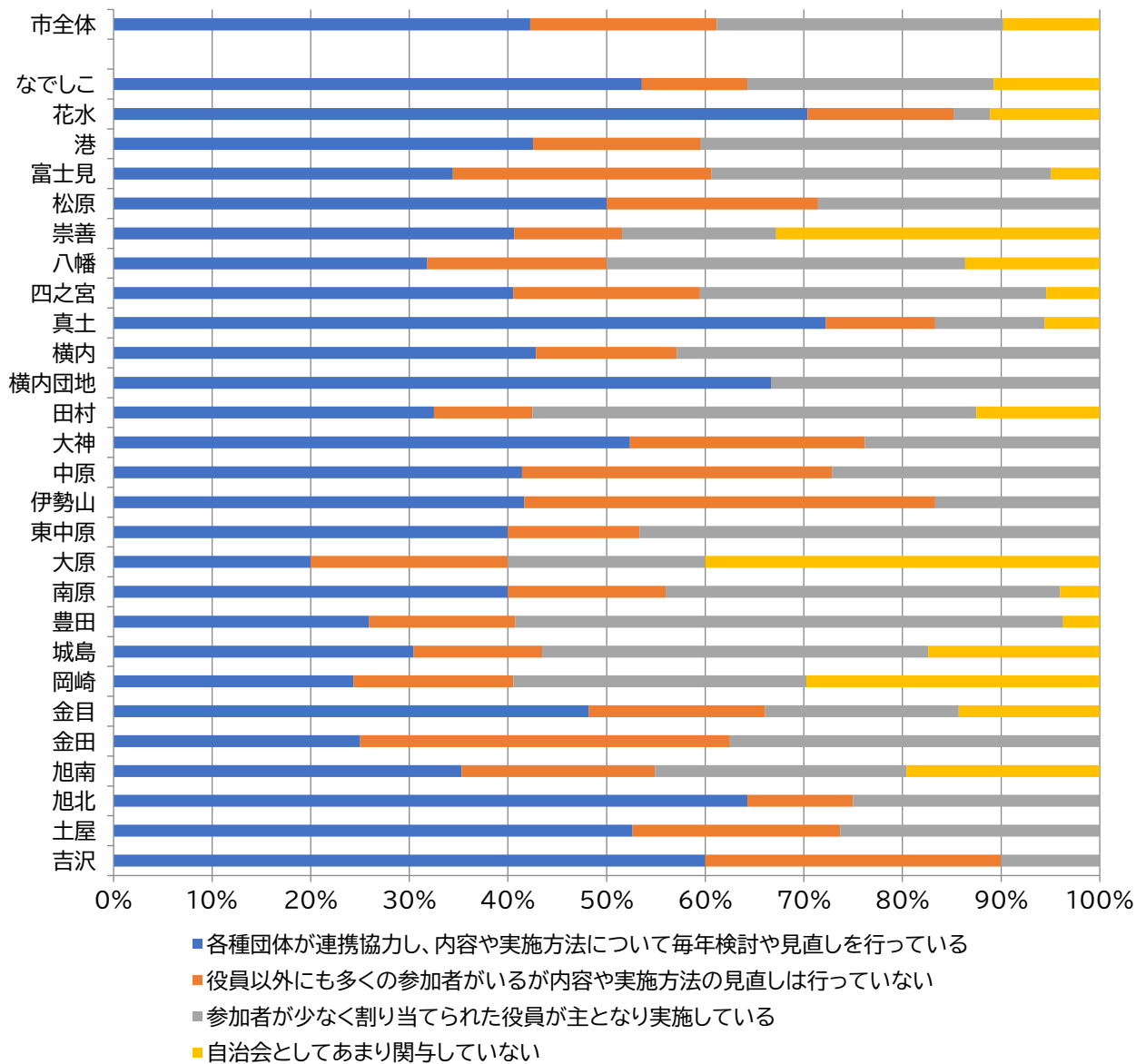


問30 夏祭りや盆踊り等の地域行事をどのように行われていますか

(1)市全体

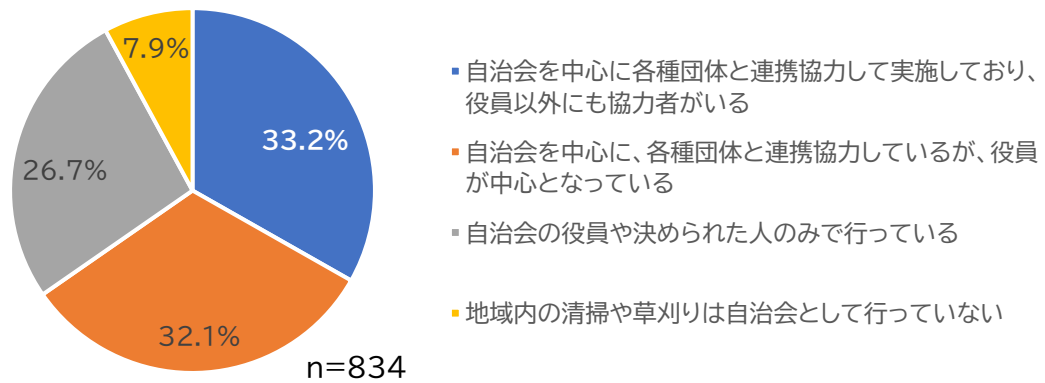


(2)市内連合会

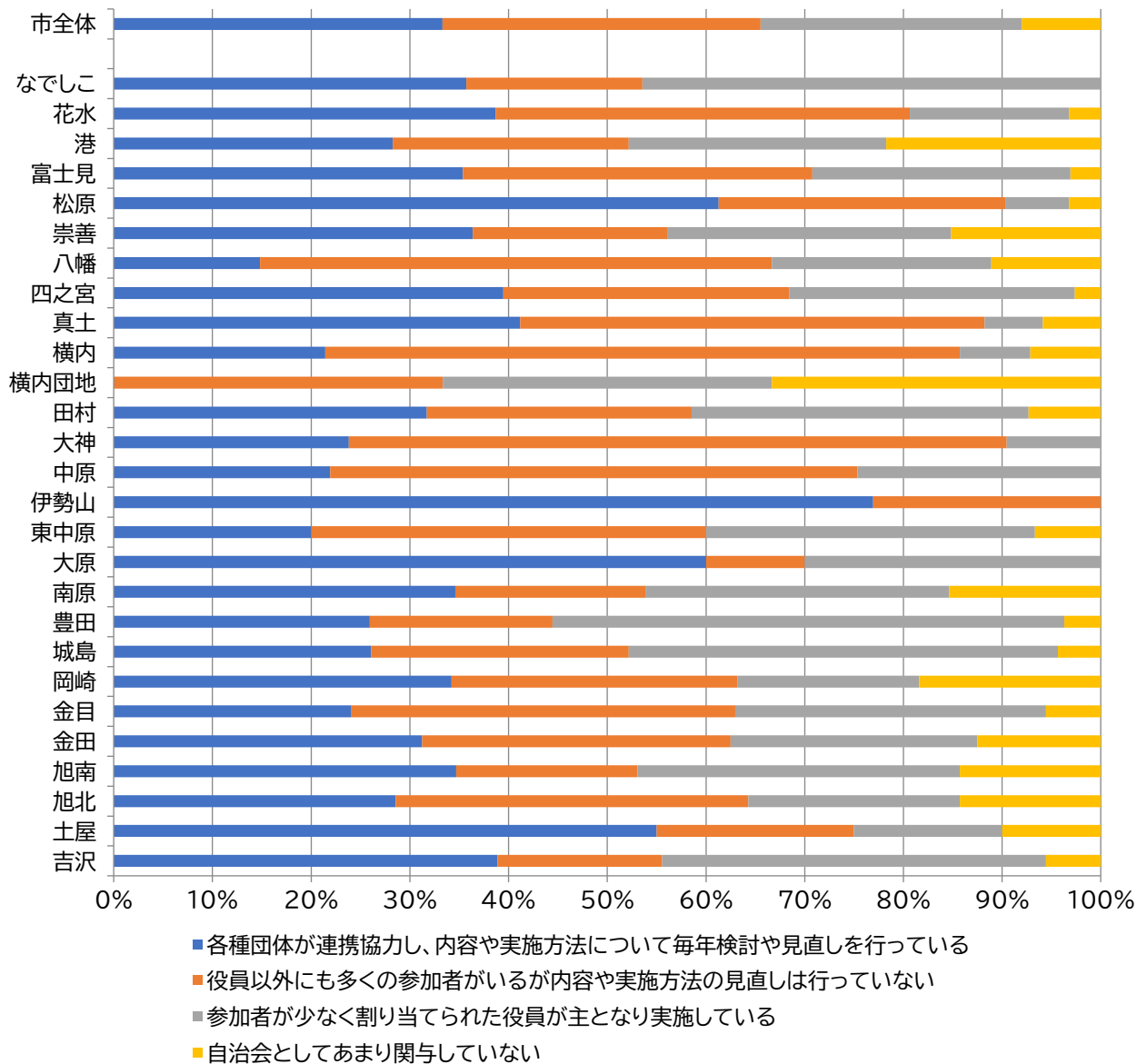


問31 地域内の清掃や草刈りをどのように行っていますか

(1)市全体

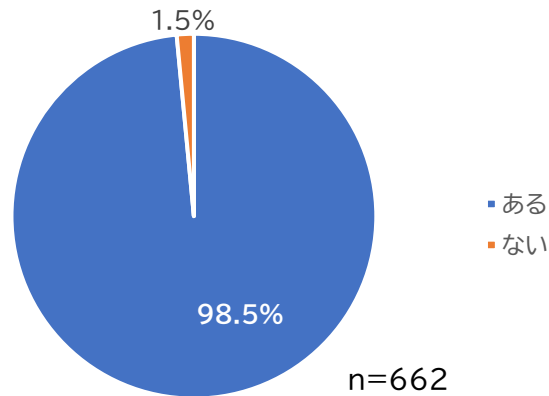


(2)市内連合会

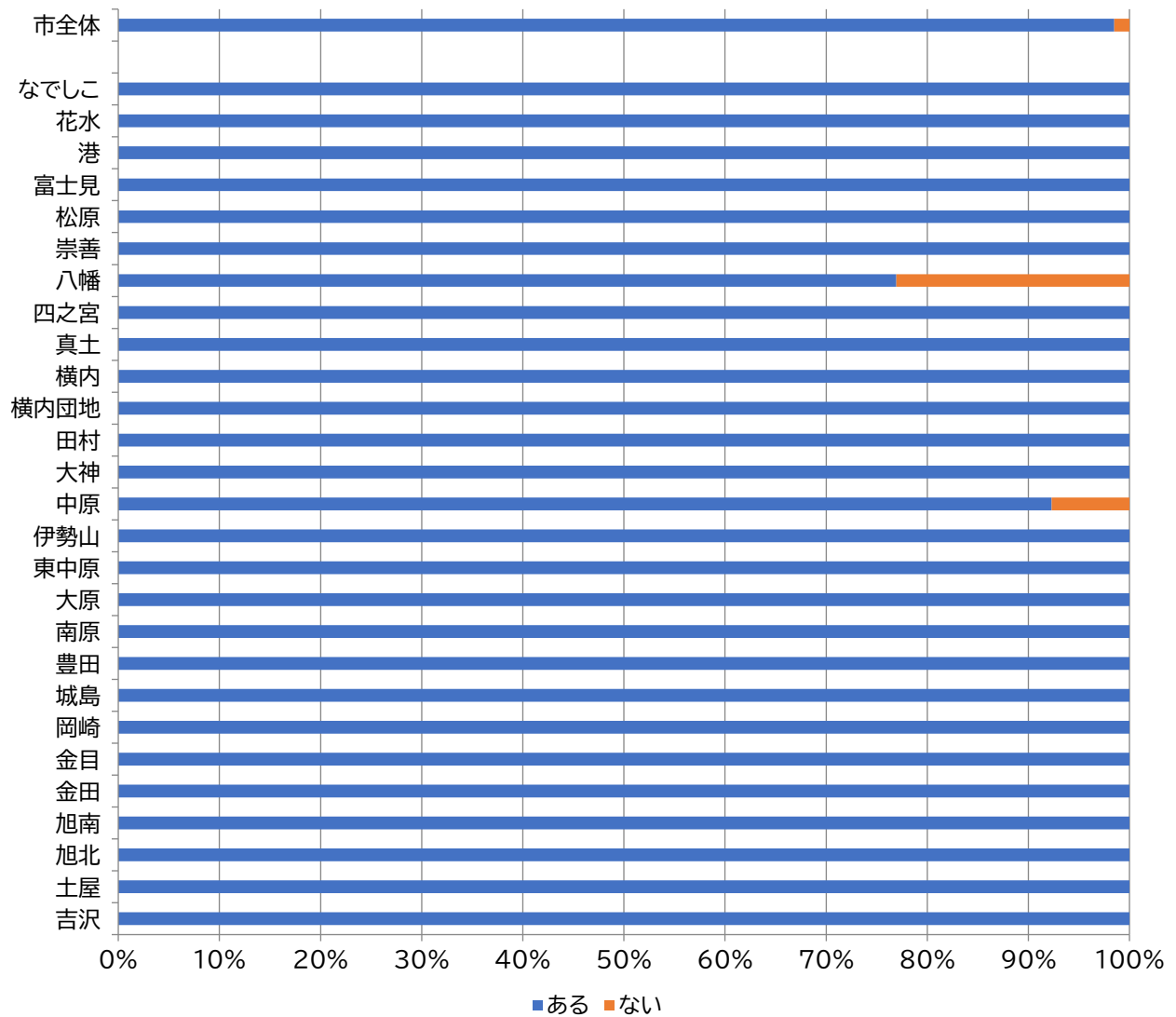


問32 市民体育レクリエーション地区大会(地区レク)や夏祭り(盆踊り)、公民館まつりなどのように地域各種団体が連携・協力して実施している地域イベントがありますか

(1)市全体

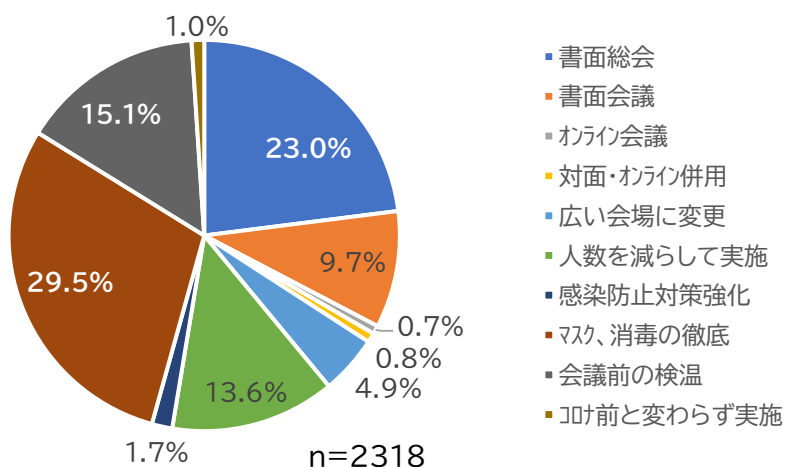


(2)市内連合会

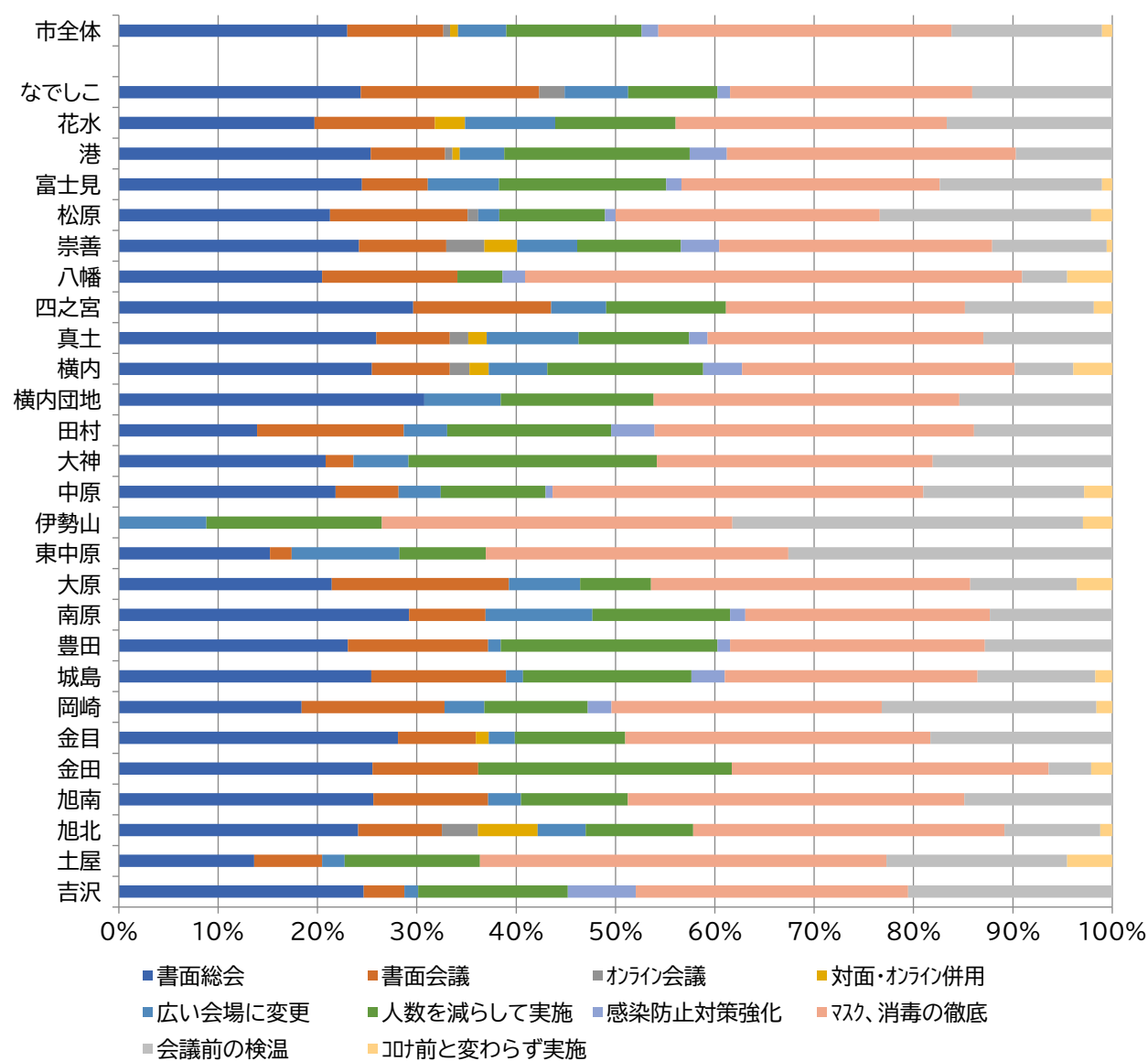


問33 コロナ禍において会議で工夫したことを教えてください

(1)市全体

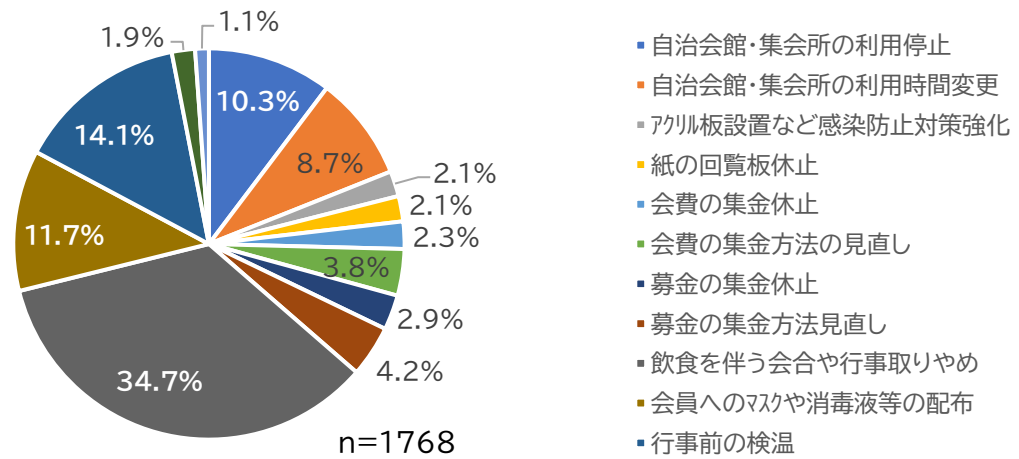


(2)市内連合会

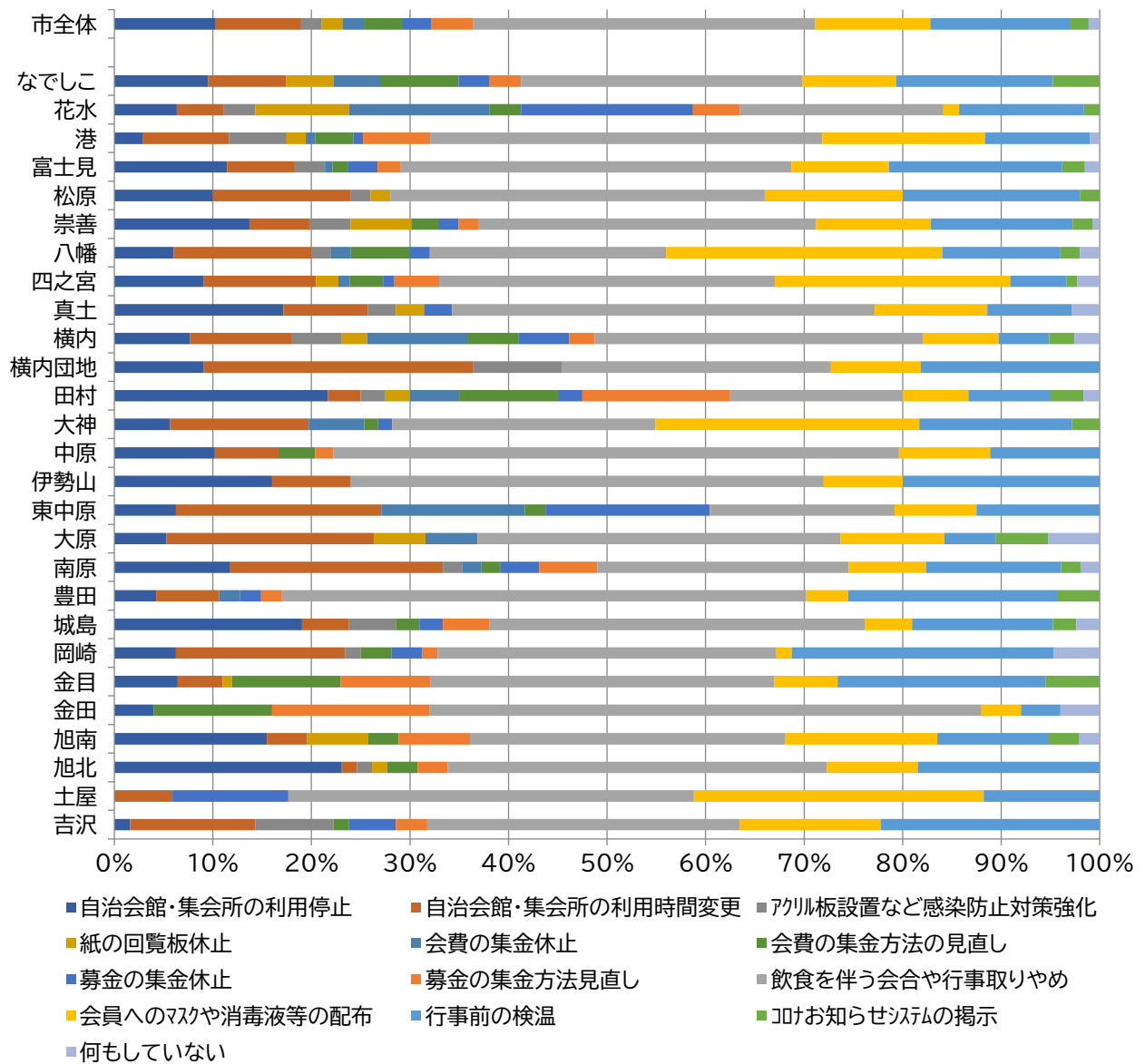


問34 会議以外でどのような感染防止策を行ったのか教えてください

(1)市全体

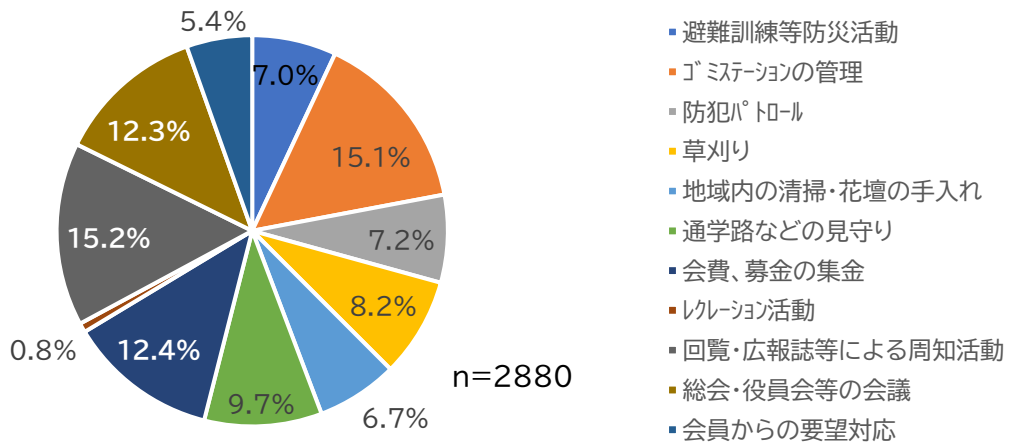


(2)市内連合会

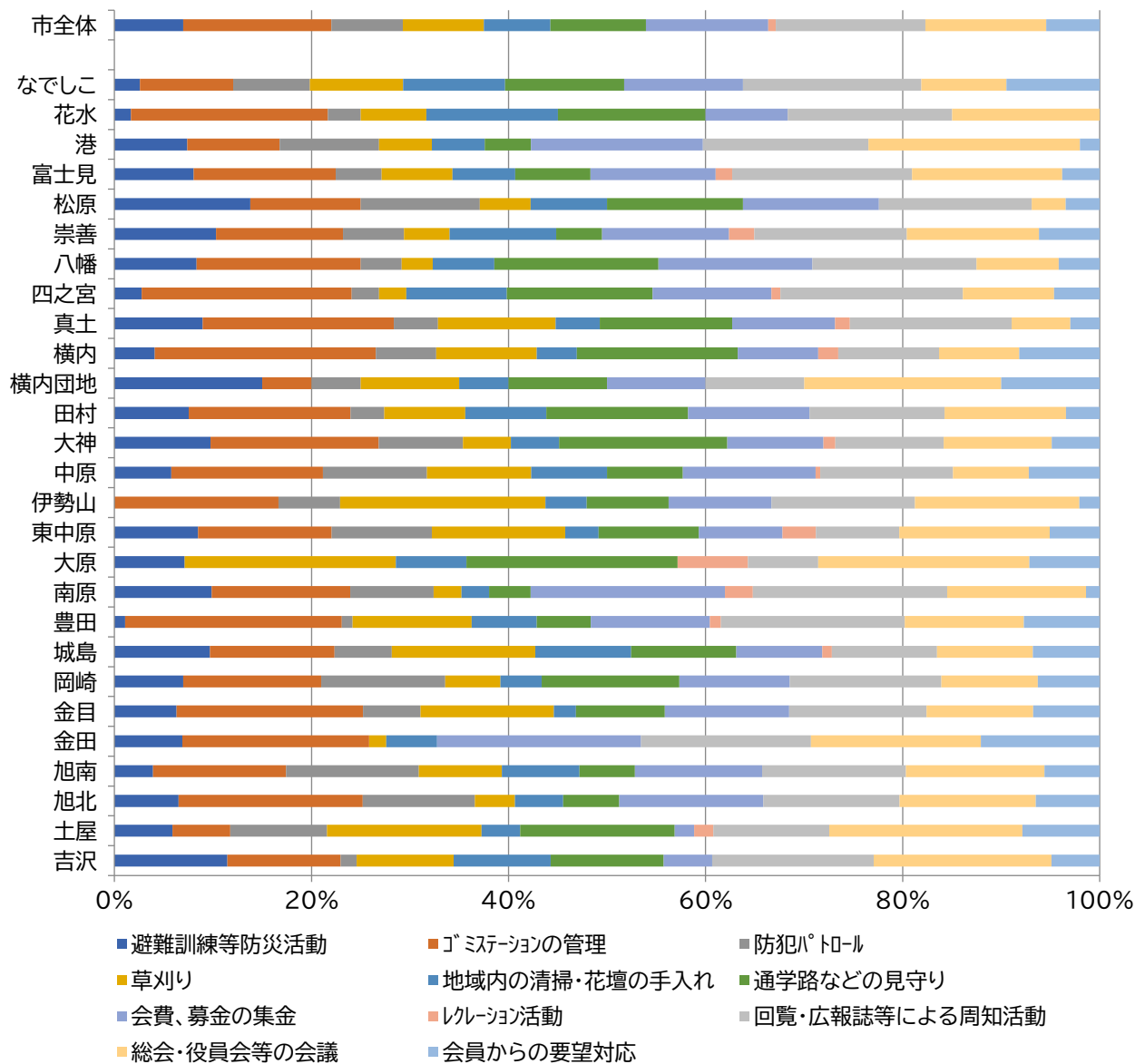


問35 コロナ禍において重要だった活動を教えてください

(1)市全体



(2)市内連合会



5. 設問に対する回答データ

問1. 年齢

	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
回答数	1	14	50	119	331	331	45	891
割合(%)	0.1	1.6	5.6	13.4	37.1	37.1	5.1	100.0

問2. 職業

	会社員	公務員・団体職員	自営業	農林水産業	パート・アルバイト	無職	その他	合計
回答数	161	33	79	37	121	406	5	842
割合(%)	19.1	3.9	9.4	4.4	14.4	48.2	0.6	100.0

問3. 性別

	男性	女性	合計
回答数	681	188	869
割合(%)	78.4	21.6	100.0

問4. 今年度の役割を教えてください

	単独連合会長	単独連合副会長	連合会長兼自治会会長	連合副会長兼自治会会長	自治会会長	自治会副会長	それ以外の役員	その他	合計
回答数	14	9	15	26	161	243	259	10	737
割合(%)	1.9	1.2	2.0	3.5	21.8	33.0	35.1	1.4	100.0

問5. 現在の役職の在籍年数を教えてください

	1年未満	1～2年	2～4年	4～6年	6～10年	10年以上	合計
回答数	181	348	151	75	67	58	880
割合(%)	20.6	39.5	17.2	8.5	7.6	6.6	100.0

問6. 他に兼務している地域活動の役職はありますか

	ない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10以上	合計
回答数	523	199	94	28	21	9	2	2	1	0	1	880
割合(%)	59.4	22.6	10.7	3.2	2.4	1.0	0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	100.0

問7. 業務している地域活動を含めて、自治会(町内会)にかかるおおよそのその活動日数と時間はどのくらいですか

問7-1 活動日数(日/月)

	5日未満	5~10日	10~15日	15~25日	25日以上	合計
回答数	529	165	54	45	87	880
割合(%)	60.1	18.8	6.1	5.1	9.9	100.0

問7-2 活動時間(時間/日)

	1時間未満	1~2時間	2~3時間	3~4時間	4時間以上	合計
回答数	135	155	292	114	184	880
割合(%)	15.3	17.6	33.2	13.0	20.9	100.0

問8. 現在の地域にお住まいになられて何年ですか

	10年未満	10~20年	20~30年	30~40年	40年以上	合計
回答数	52	105	116	165	433	871
割合(%)	6.0	12.1	13.3	18.9	49.7	100.0

問9. どのような会議が行われていますか

		A)すべての会議の年間予定や議題が予め会員に示され、その結果は会報などで周知している。また、必要に応じ会員からの意見や要望を聴取している	B)すべての会議の年間予定や議題が予め会員に示され、その結果は会報などで周知している	C)総会及び主な会議については、内容を会報などで会員に周知している	D)総会以外の会議については、内容の共有は役員内のみにとどまっている	合計
現在	回答数	119	106	248	219	692
	割合(%)	17.2	15.3	35.8	31.6	100.0
理想	回答数	310	172	179	31	692
	割合(%)	44.8	24.9	25.9	4.5	100.0

問10. どのように活動・事業の見直しを行っていますか

		A)半期ごとまたは年度末など定期的に活動・事業を振り返り、見直し改善を図っている。また、組織の在り方も見直している	B)半期ごとまたは年度末など定期的に活動・事業を振り返り、見直し改善を図っている	C)役員や会員からの要望があれば、見直し改善を図っている	D)前年度までの活動をそのまま継続しており、必要性や見直しの検討をすることはしない	合計
現在	回答数	70	150	390	92	702
	割合(%)	10.0	21.4	55.6	13.1	100.0
理想	回答数	304	227	163	8	702
	割合(%)	43.3	32.3	23.2	1.1	100.0

問11. 役員や会員間の連絡や情報共有にどの程度ICT(情報通信技術)を活用していますか

		A)連絡はメールやSNS、情報共有はちいき情報局等で随時行われており、ICTが積極的に活用され、紙の回覧は行っていない	B)連絡は電話とメール・SNSを併用、情報共有は神の回覧とちいき情報局を併用している	C)連絡は紙文書、情報共有は紙の回覧が中心でメール・SNS、ちいき情報局等の活用は一部の役員にとどまっている	D)連絡は紙文書、情報共有は紙の回覧が中心で、メール・SNS、ちいき情報局などのICTはあまり活用されていない	合計
現在	回答数	14	111	282	302	709
	割合(%)	2.0	15.7	39.8	42.6	100.0
理想	回答数	165	408	104	32	709
	割合(%)	23.3	57.5	14.7	4.5	100.0

問12. どのように次世代の育成を行っていますか

		A)若い世代には、行事以外の活動・事業の企画や反省会にも参加を求め、その意見をもとに改善を図っている	B)若い世代には、行事の企画や参加を求めて、その意見をもとに改善を図っている	C)若い世代に行事への参加や手伝いを求めているが、意見を聞くことはない	D)若い世代の参加や手伝いも求めてなく、特に育成も行っていない	合計
現在	回答数	31	228	241	205	705
	割合(%)	4.4	32.3	34.2	29.1	100.0
理想	回答数	305	370	16	14	705
	割合(%)	43.3	52.5	2.3	2.0	100.0

問13. どのように会員の希望・ニーズを把握していますか

		A)全加入世帯に、定期的に移行やニーズを調査し、分析結果に基づいて地域活動を見直している	B)全加入世帯ではないが随時調査を行い、集計結果を参考にしている	C)会議の際に意見は求めているが、各加入世帯へのニーズ調査は行っていない	D)何もしていない	合計
現在	回答数	27	68	523	74	692
	割合(%)	3.9	9.8	75.6	10.7	100.0
理想	回答数	294	286	106	6	692
	割合(%)	42.5	41.3	15.3	0.9	100.0

問14. ごみステーションの管理やごみ当番等は、どのように行われていますか

		A)ごみステーションの管理やごみ当番等はルール化しているが、免除規定を設けるなど、臨機応変に運営ができています	B)ごみステーションの管理やごみ当番等については、ルール化しているが、見直しはしていない	C)ごみステーションの管理やごみ当番等については、ルール化されておらず、役員や決められた人のみで行っている	D)ごみステーションの管理やごみ当番等は、行っていない	合計
現在	回答数	164	269	141	96	670
	割合(%)	24.5	40.1	21.0	14.3	100.0
理想	回答数	506	96	29	39	670
	割合(%)	75.5	14.3	4.3	5.8	100.0

問15. 会長はどのように決めていますか

	組織内からの推薦	前任者の指名	輪番	選挙	その他	合計
回答数	528	130	52	27	2	739
割合(%)	71.6	17.5	7.0	3.7	0.3	100.0

問16. 会長以外の役員(副会長、書記、会計)はどのように決めていますか

	組織内からの推薦	前任者の指名	輪番	選挙	その他	合計
回答数	530	120	77	17	3	747
割合(%)	71.0	16.1	10.3	2.3	0.4	100.0

問17. どのように会費や募金の集金が行われていますか

	振込・キャッシュレス	組長などの集金とキャッシュレス等の併用	1年分などまとめて組長が集金	その都度組長などが集金	その他	合計
回答数	17	66	368	442	4	897
割合(%)	1.9	7.4	41.0	49.3	0.4	100.0

問18. 加入促進活動は、どの程度行っていますか

	1年に複数回	1年に1回程度	転入者には転入時のみ	加入促進活動はしていない	合計
回答数	33	97	564	129	823
割合(%)	4.0	11.8	68.5	15.7	100.0

問19. 賀詞交換会(新春のつどい)や各種団体懇親会など、多くの団体が集まる飲食を伴う会合は重要だと思いますか

	飲食を伴う会合は重要	会合は重要だが、必ずしも飲食は必要ない	重要だとは思わない	会合は重要だと思うが参加していない	合計
回答数	239	453	97	64	853
割合(%)	28.0	53.1	11.4	7.5	100.0

問20. 自治会(町内会)の運営上の「困りごと」を5つ選んでください

	行事の準備・運営	会議の準備・運営	会費・募金の集金	役員選び	回覧の仕分け・配布	予算管理	個人情報管理
回答数	191	34	149	663	102	13	119
割合(%)	5.5	1.0	4.3	19.1	2.9	0.4	3.4

安全管理	自治会館の管理	避難所運営	会員からの苦情・要望対応	人間関係	役員の高齢化	次世代育成	若い世代の参加が少ない
30	31	80	136	46	517	372	388
0.9	0.9	2.3	3.9	1.3	14.9	10.7	11.1

特定の役員しか参加しない	自治会役員以外の充て職が多い	地域ニーズや情報の把握	情報発信	役員内部での情報共有	引継ぎ	その他	合計
258	110	94	43	17	87	0	3480
7.4	3.2	2.7	1.2	0.5	2.5	0.0	100.0

問21. 自治会(町内会)の活動にやりがいや魅力を感じるには何が必要だと思いますか

	多くの人との交流、仲間が増える	活動そのものが楽しい	活動による目に見える成果	地域の方々からの感謝やねぎらい	活動による使命感	その他	合計
回答数	505	390	284	217	160	1	1557
割合(%)	32.4	25.0	18.2	13.9	10.3	0.1	100.0

問22. 災害に備えた活動や訓練は、どの程度行われていますか

		A)災害に備えた活動・訓練は、年に2回以上、多くの住民の参加・協力を得て行われている	B)災害に備えた活動・訓練は、年に2回以上、役員などを中心に行われている	C)災害に備えた活動・訓練は、年に1回程度、役員などを中心に行われている	D)災害に備えた活動・訓練は行っていない	合計
現在	回答数	49	100	489	65	703
	割合(%)	7.0	14.2	69.6	9.2	100.0
理想	回答数	490	66	143	4	703
	割合(%)	69.7	9.4	20.3	0.6	100.0

問23. 災害に備えた住民の情報の収集と共有はどの程度行われていますか

		A)大半の会員の住所、氏名、性別、年齢などの情報を収集し、その収集結果や、それに基づく地図などを共有している	B)大半の会員の住所、氏名、性別、年齢などの情報を収集し、その収集結果を共有している	C)避難行動要支援者の情報のみを共有している	D)災害に備えた情報の収集や共有をしていない	合計
現在	回答数	58	154	267	166	645
	割合(%)	9.0	23.9	41.4	25.7	100.0
理想	回答数	318	214	105	8	645
	割合(%)	49.3	33.2	16.3	1.2	100.0

問24. 子ども向け行事はどのように行われていますか

		A)子ども会等が活発に活動しており、自治会(町内会)としても活動費及び行事を支援している	B)子ども会等が中心に活動しており、自治会(町内会)としても活動費の支援をしている	C)子ども会等の活動がないため、自治会(町内会)が子ども向け行事を行っている	D)子ども会等の活動がないが、自治会(町内会)が子ども向け行事を行っていない	合計
現在	回答数	88	235	186	117	626
	割合(%)	14.1	37.5	29.7	18.7	100.0
理想	回答数	332	184	78	32	626
	割合(%)	53.0	29.4	12.5	5.1	100.0

問25. 子どもの見守りや防犯パトロールはどの程度行われていますか

		A)通学路の見守りは、学校のある日は毎日、防犯パトロールは定期的に行われ、多くの住民が運営に協力している	B)通学路の見守りは、学校のある日は毎日、防犯パトロールは定期的に行われているが、PTAや防犯協会などの団体のみが行っている	C)通学路の見守り、または防犯パトロールのどちらかのみ行われている	D)通学路の見守りや防犯パトロールは行われていない	合計
現在	回答数	79	286	202	63	630
	割合(%)	12.5	45.4	32.1	10.0	100.0
理想	回答数	413	148	57	12	630
	割合(%)	65.6	23.5	9.0	1.9	100.0

問26. 高齢者向けの行事はどのように行われていますか

		A)地区社協や福祉村等の団体により、如引、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事が定期的実施され、自治会(町内会)も協力している	B)地区社協や福祉村等の団体により、如引、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事が定期的実施されている	C)自治会(町内会)が、如引、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事が定期的実施している	D)高齢者向けの活動は行われていない	合計
現在	回答数	168	225	129	99	621
	割合(%)	27.1	36.2	20.8	15.9	100.0
理想	回答数	383	159	60	19	621
	割合(%)	61.7	25.6	9.7	3.1	100.0

問27. 高齢者世帯の見守りや配食活動はどの程度行われていますか

		A) 高齢者世帯の見守りや配食活動が毎週1回以上、定期的に開催され、団体以外の多くの住民が運営にも協力している	B) 高齢者世帯の見守りや配食活動が定期的に開催されている	C) 高齢者世帯の見守りや配食活動は、随時行われている	D) 高齢者世帯の見守りは実施しているが、定期的な配食活動は行われていない	合計
現在	回答数	3	96	80	354	533
	割合(%)	0.6	18.0	15.0	66.4	100.0
理想	回答数	159	213	89	72	533
	割合(%)	29.8	40.0	16.7	13.5	100.0

問28. 公共交通機関の利用が困難な高齢者等の移送支援がどの程度行われていますか

		A) 様々な団体や地域住民が連携・協働して移動支援を行っており、自治会(町内会)としても協力している	B) 特定の団体が支援を行っており、自治会(町内会)としても協力している	C) 特定の団体が支援を行っているが、自治会(町内会)は関与していない	D) 地域内で移送支援は行われていない	合計
現在	回答数	7	25	148	362	542
	割合(%)	1.3	4.6	27.3	66.8	100.0
理想	回答数	192	161	121	68	542
	割合(%)	35.4	29.7	22.3	12.5	100.0

問29. 市民体育レクリエーション地区大会(地区レク)はどのように行われていますか

		参加者が少なく割り当てられた役員が主となり実施している	各種団体が連携協力し、内容や実施方法について毎年検討や見直しを行っている	役員以外にも多くの参加者がいるが内容や実施方法の見直しは行っていない	自治会としてあまり関与していない	合計
回答数		341	314	128	26	809
割合(%)		42.2	38.8	15.8	3.2	100.0

問30. 夏祭りや盆踊り等の地域行事をどのように行われていますか

	各種団体が連携協力し、内容や実施方法について毎年検討や見直しを行っている	参加者が少なく割り当てられた役員が主となり実施している	役員以外にも多くの参加者がいるが内容や実施方法の見直しは行っていない	自治会としてあまり関与していない	合計
回答数	341	240	154	81	816
割合(%)	41.8	29.4	18.9	9.9	100.0

問31. 地域内の清掃や草刈りをどのように行っていますか

	自治会を中心に各種団体と連携協力して実施しており、役員以外にも協力者がいる	自治会を中心に、各種団体と連携協力しているが、役員が中心となっている	自治会の役員や決められた人のみで行っている	地域内の清掃や草刈りは自治会として行っていない	合計
回答数	277	268	223	66	834
割合(%)	33.2	32.1	26.7	7.9	100.0

問32. 市民体育レクリエーション地区大会(地区レク)や夏祭り(盆踊り)、公民館まつりなどのように地域各種団体が連携・協力して実施している地域イベントがありますか

	ある	ない	合計
回答数	652	10	662
割合(%)	98.5	1.5	100.0

問33. コロナ禍において会議で工夫したことを教えてください

	書面総会	書面会議	オンライン会議	対面・オンライン併用	広い会場に変更	人数を減らして実施
回答数	534	224	17	18	112	315
割合(%)	23.0	9.7	0.7	0.8	4.8	13.6

感染防止対策強化	マスク、消毒の徹底	会議前の検温	30分前と変わらず実施	合計
40.0	683.0	351.0	24.0	2318.0
1.7	29.5	15.1	1.0	100.0

問34. 会議以外でどのような感染防止対策を行ったのか教えてください

	自治会館・ 集会所の利 用停止	自治会館・ 集会所の利 用時間変更	アクリル板設置 など感染防 止対策強化	紙の回覧板 休止	会費の集金 休止	会費の集金 方法の見直 し	募金の集金 休止
回答数	182	151	38	36	39	69	50
割合(%)	10.3	8.5	2.1	2.0	2.2	3.9	2.8

募金の集金 方法見直し	飲食を伴う 会合や行事 取りやめ	会員へのマ スクや消毒液 等の配布	行事前の検 温	口お知ら せシステムの掲 示	何もしてい ない	合計
75	616	208	251	33	20	1768
4.2	34.8	11.8	14.2	1.9	1.1	100.0

問35. コロナ禍においても重要だった活動を教えてください

	避難訓練等 防災活動	ゴミステーション の管理	防犯パトロール	草刈り	地域内の清 掃・花壇の 手入れ	通学路など の見守り
回答数	201	433	210	236	192	282
割合 (%)	7.0	15.0	7.3	8.2	6.7	9.8

会費、募金 の集金	レクリエーション活 動	回覧・広報 誌等による 周知活動	総会・役員 会等の会議	会員からの 要望対応	合計
357	23	438	351	157	2880
12.4	0.8	15.2	12.2	5.5	100.0

6. 付録 アンケート調査票

自治会（町内会）活動に関するアンケート調査

お忙しいところ恐縮ですが、以下のアンケートにご協力をお願いいたします。

第一章 あなたについてお伺いします。 該当する数字を○で囲んでください。

問1：年齢 ①30歳未満 ②30～39歳 ③40～49歳 ④50～59歳
⑤60～69歳 ⑥70～79歳 ⑦80歳以上

問2：職業 ①会社員 ②公務員・団体職員 ③自営業 ④農林水産業
⑤パート・アルバイト ⑥無職 ⑦その他（ ）

問3：性別 ①男性 ②女性

問4：今年度の役割を教えてください。

- ①単独連合会長 ②単独連合副会長 ③連合会長兼自治会(町内会)会長
④連合副会長兼自治会(町内会)会長 ⑤自治会(町内会)会長
⑥自治会(町内会)副会長 ⑦それ以外の役員（書記、会計等）
⑧その他（ ）

問5：現在の役職の在職年数を教えてください。

_____ 年

問6：他に兼務している地域活動の役職はありますか。

- ① ある（役職の数 ） ② ない

問7：兼務している地域活動を含めて、自治会（町内会）にかかるおおよその活動日数と時間はどのくらいですか。

おおよそ1ヶ月あたり_____日 1日あたり_____時間

問8：現在の地域にお住まいになられて何年ですか。

（併せて以下の27地区からお住まいの地域を選んで○で囲んでください。）

_____ 年

- ①なでしこ ②花水 ③港 ④富士見 ⑤松原 ⑥崇善 ⑦八幡 ⑧四之宮 ⑨真土
⑩横内 ⑪横内団地 ⑫田村 ⑬大神 ⑭中原 ⑮伊勢山 ⑯東中原 ⑰大原 ⑱南原
⑲豊田 ⑳城島 ㉑岡崎 ㉒金目 ㉓金田 ㉔旭南 ㉕旭北 ㉖土屋 ㉗吉沢

※連合会役員の方は地域名を選ばないことも可能です。

第二章 あなたの自治会（町内会）の運営についてお伺いします。

あなたの地域でのそれぞれの取り組みについて、【現在】の状況と【理想】と思うあり方に該当する項目 A～D の 1 つにそれぞれ○をつけてください。組織としての意見がわからない場合は、地域の状況や現状を踏まえた上で、あくまでも個人的な意見や見解で構いません。当てはまる選択肢がない場合は、近いものを現在・理想それぞれ選んでください。

【回答例】

問 あなたの組織では、どのように活動や組織を見直していますか。

	【現在】	【理想】
A) 半期ごとに活動・事業をふりかえり、部会等で継続の可否も含めて検討し、決定できるよう権限を与えている。		
B) 半期ごとに活動・事業をふりかえり、継続の可否も含めて検討し、改善・再編している。		○
C) 年度末に活動・事業をふりかえり、実施方法や体制を工夫している。		
D) 前年度までの活動・事業や部会・組織をそのまま継続している。	○	

問9 どのように会議が行われていますか。

	【現在】	【理想】
A) 全ての会議の年間予定や議題が予め会員に示され、その結果は会報などで周知している。また、必要に応じ、会員からの意見や要望を聴取している。		
B) 全ての会議の年間予定や議題が予め会員に示され、その結果は会報などで周知している。		
C) 総会及び主な会議については、内容を会報などで会員に周知している。		
D) 総会以外の会議については、内容の共有は役員内のみにとどまっている。		

問10 どのように活動・事業の見直しを行っていますか。

	【現在】	【理想】
A) 半期ごとまたは年度末など定期的に活動・事業をふりかえり、見直し改善を図っている。また、組織等の在り方も見直している。		
B) 半期ごとまたは年度末など定期的に活動・事業をふりかえり、見直し改善を図っている。		
C) 役員や会員からの要望があれば、見直し、改善を図っている。		
D) 前年度までの活動をそのまま継続しており、必要性や見直しの検討をすることはない。		

問 1 1 役員や会員間の連絡や情報共有にどの程度 I C T (情報通信技術) を活用していますか。 【現在】 【理想】

A) 連絡はメールや SNS、情報共有はちいき情報局等で随時行われており、I C T が積極的に活用され、紙の回覧は行っていない。		
B) 連絡は電話とメール・SNS を併用、情報共有は紙の回覧とちいき情報局を併用している。		
C) 連絡は電話や紙文書、情報共有は紙の回覧が中心で、メール・SNS、ちいき情報局等の活用は、一部の役員にとどまっている。		
D) 連絡は電話や紙文書、情報共有は紙の回覧が中心であり、ちいき情報局などの I C T はあまり活用されていない。		

問 1 2 どのように次世代の育成を行なっていますか。 【現在】 【理想】

A) 若い世代には、行事以外の活動・事業の企画や反省会にも参加を求め、その意見をもとに改善を図っている。		
B) 若い世代に行事の企画や参加を求めて、その意見をもとに改善を図っている。		
C) 若い世代に行事への参加や手伝いを求めているが、意見を聞くことはない。		
D) 若い世代の参加や手伝いも求めてなく、特に育成も行っていない。		

問 1 3 どのように会員の希望・ニーズを把握していますか。 【現在】 【理想】

A) 全加入世帯に、定期的に意向やニーズを調査し、分析結果に基づいて地域活動を見直している。		
B) 全加入世帯ではないが随時調査を行い、集計結果を参考にしている。		
C) 会議の際に意見は求めているが、各加入世帯へのニーズ調査は行なっていない。		
D) 何もしていない。		

問 1 4 ごみステーションの管理やごみ当番等は、どのように行われていますか。

【現在】 【理想】

A) ごみステーションの管理やごみ当番等は、ルール化しているが、免除規定を設けるなど、臨機応変に運営ができています。		
B) ごみステーションの管理やごみ当番等については、ルール化しているが、見直しはしていない。		
C) ごみステーションの管理やごみ当番等については、ルール化されておらず、役員や決められた人のみで行っている。		
D) ごみステーションの管理やごみ当番等は行っていない。		

問15 会長はどのように決めていますか。該当する数字を○で囲んでください。

「⑤その他」を選択した場合は、具体的な決め方を教えてください。

- ① 組織内からの推薦
- ② 前任の指名
- ③ 輪番
- ④ 選挙
- ⑤ その他

[]

問16 会長以外の役員（副会長、書記、会計）はどのように決めていますか。該当する数字を○で囲んでください。「⑤その他」を選択した場合は、具体的な決め方を教えてください。

- ① 組織内からの推薦
- ② 前任の指名
- ③ 輪番
- ④ 選挙
- ⑤ その他

[]

問17 どのように会費や募金の集金が行われていますか。該当する数字を○で囲んでください。

- ① 全て振込やキャッシュレス決済等で対処している。
- ② 組長などの集金と振込やキャッシュレス決済等の併用
- ③ 1年分などある程度まとめて組長などが集金している。
- ④ その都度、組長などが各世帯をまわり集金している。
- ⑤ その他

[]

問18 加入促進活動は、どの程度行っていますか。該当する数字を○で囲んでください。

- ① 未加入世帯には1年に複数回、加入促進を行っている。
- ② 未加入世帯には1年に1回程度、加入促進を行っている。
- ③ 転入者には転入時のみ、加入の案内をしている。
- ④ 加入促進活動はしていない。

問19 賀詞交歓会（新春のつどい）や各種団体懇親会など、多くの団体が集まる飲食を伴う会合は重要だと思いますか。該当する数字を○で囲んでください。

- ① 他団体との連携や役員間の親睦を深める上で、飲食を伴う会合は重要だと思う。
- ② 他団体との連携や役員間の親睦を深める上で会合は重要だが、必ずしも飲食は必要ない。
- ③ 賀詞交歓会（新春のつどい）や各種団体懇親会は重要だと思わない。
- ④ 他団体との連携や役員間の親睦を深める上で会合はある程度重要だと思うが参加していない。

問20 自治会（町内会）の運営上の「困りごと」を、5つまで選んで該当する数字を○で囲んでください。

- ①行事の準備・運営 ②会議の準備・運営 ③会費、募金の集金 ④役員選び
- ⑤回覧の仕分け・配布 ⑥予算管理 ⑦個人情報などの情報管理 ⑧安全管理
- ⑨自治会館の管理 ⑩避難所運営 ⑪会員からの苦情・要望対応
- ⑫人間関係 ⑬役員の高齢化 ⑭次世代の育成 ⑮若い世代の参加が少ない
- ⑯特定の役員（会員）しか参加しない ⑰自治会役員以外の充て職が多い
- ⑱地域ニーズや情報の把握 ⑲情報発信 ⑳役員内部での情報共有 ㉑引継ぎ
- ㉒その他 []

問21 自治会（町内会）の活動にやりがいや魅力を感じるには何が必要だと思いますか。該当する数字を○で囲んでください。（複数選択可）

- ①地域の方々からの感謝や、ねぎらいの言葉 ②活動による目に見える成果
- ③活動に対する使命感 ④多くの人との交流、仲間が増えること
- ⑤活動そのものが楽しいと感じること ⑥その他 []

第三章 あなたの自治会（町内会）で行われている活動の状況についてお伺いします。

問 2 2 災害に備えた活動や訓練は、どの程度行われていますか。 【現在】 【理想】

A) 災害に備えた活動・訓練は、 <u>年に2回以上</u> 、多くの住民の参加・協力を得て行われている。		
B) 災害に備えた活動・訓練は、 <u>年に2回以上</u> 、役員などを中心にして行われている。		
C) 災害に備えた活動・訓練は、 <u>毎年1回程度</u> 、役員などを中心に行われている。		
D) 災害に備えた活動・訓練は行っていない。		

問 2 3 災害に備えた住民の情報の収集と共有はどの程度行われていますか。

【現在】 【理想】

A) 大半の会員の住所、氏名、性別、年齢などの情報を収集し、その集計結果や、それに基づく地図などを共有している。		
B) 大半の会員の住所、氏名、性別、年齢など情報を収集し、その集計結果を共有している。		
C) 避難行動要支援者の情報のみを共有している。		
D) 災害に備えた、情報の収集や共有をしていない。		

問 2 4 子ども向け行事はどのように行われていますか。

【現在】 【理想】

A) 子ども会等が活発に活動しており、自治会（町内会）としても活動費及び行事を支援している。		
B) 子ども会等が中心に活動しており、自治会（町内会）としても活動費の支援をしている。		
C) 子ども会等の活動がないため、自治会（町内会）が子ども向け行事を行っている。		
D) 子ども会等の活動がないが、自治会（町内会）として子ども向け行事は行っていない。		

問 2 5 子どもの見守りや防犯パトロールはどの程度行われていますか。 【現在】 【理想】

A) 通学路の見守りは、学校のある日は毎日、防犯パトロールは定期的に行われ、多くの住民が運営にも協力している。		
B) 通学路の見守りは、学校のある日は毎日、防犯パトロールは定期的に行われているが、PTAや防犯協会などの団体のみが行っている。		
C) 通学路の見守り、または防犯パトロールのどちらかのみ行われている。		
D) 通学路の見守りや防犯パトロールは行われていない。		

問26 高齢者向けの行事はどのように行われていますか。 【現在】 【理想】

A) 地区社協や福祉村等の団体により、サロン、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事が定期的実施され、自治会（町内会）も協力している。		
B) 地区社協や福祉村等の団体により、サロン、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事が定期的実施されている。		
C) 自治会（町内会）がサロン、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事を定期的実施している。		
D) 高齢者向けの活動は行われていない。		

問27 高齢者世帯の見守りや配食活動はどの程度行われていますか。 【現在】 【理想】

A) 高齢者世帯の見守りや配食活動が毎週1回以上、定期的開催され、団体以外の多くの住民が運営にも協力している。		
B) 高齢者世帯の見守りや配食活動が定期的開催されている。		
C) 高齢者世帯の見守りや配食活動は、随時行われている。		
D) 高齢者世帯の見守りは実施しているが、定期的な配食活動は行われていない。		

問28 公共交通機関の利用が困難な高齢者等の移送支援がどの程度行われていますか。

【現在】 【理想】

A) 様々な団体や地域住民が連携・協働して移送支援を行っており、自治会（町内会）としても協力している。		
B) 特定の団体が支援を行っており、自治会（町内会）としても協力している。		
C) 特定の団体が支援を行っているが、自治会（町内会）は関与していない。		
D) 地域内で移送支援は行われていない。		

問29 市民体育レクリエーション地区大会（地区レク）はどのように行われていますか。該当する数字を○で囲んでください。

- ① 各種団体が連携協力し、内容や実施方法について毎年検討や見直しをしており、役員以外にも多くの参加者（協力者）がいる。
- ② 各種団体が連携協力し、役員以外にも多くの参加者（協力者）がいるが、内容や実施方法についての見直しは行っていない。
- ③ 各種団体が連携協力して実施しているが、それ以外の参加者（協力者）が少なく、割り当てられた役員が主となり実施している。
- ④ 自治会としてあまり関与していない。

問30 夏祭りや盆踊り等の地域行事をどのように行われていますか。該当する数字を○で囲んでください。

- ① 各種団体が連携協力し、内容や実施方法について毎年検討や見直しをしており、役員以外にも多くの参加者（協力者）がいる。
- ② 各種団体が連携協力し、役員以外にも多くの参加者（協力者）がいるが、内容や実施方法についての見直しは行っていない。
- ③ 各種団体が連携協力して実施しているが、それ以外の参加者（協力者）が少なく、割り当てられた役員が主となり実施している。
- ④ 自治会としてあまり関与していない。

問31 地域内の清掃や草刈りをどのように行っていますか。該当する数字を○で囲んでください。

- ① 自治会（町内会）を中心に、各種団体と連携協力して実施しており、それぞれの役員以外にも多くの協力者がいる。
- ② 自治会（町内会）を中心に、各種団体と連携協力して実施しているが、それぞれの役員が中心となって行っている。
- ③ 自治会（町内会）の役員や決められた人のみで行っている。
- ④ 地域内の清掃や草刈りは自治会（町内会）として行っていない。

問32 市民体育レクリエーション地区大会（地区レク）や夏祭り（盆踊り）、公民館まつりなどのように地域各種団体が連携・協力して実施している地域イベントがありますか。該当する数字を○で囲んでください。「①ある」を選択した場合は、行事名も教えてください。

①ある 行事名

[]

②ない

第五章 最後にあなたが思うことを伺います

問36 あなたが自治会（町内会）活動について思うこと（問題、課題、提案など）について、何でも結構ですので、記入して下さい。

[]

以上です。ご協力ありがとうございました。

【備考】

※回答結果は集計し、ご回答いただいた皆様へ地域が特定されない形で公表します。
また、より良い地域活動に向け、皆様とともに考えていくための基礎資料として活用します。

回収期限 令和3年8月26日（木）までに、自治会（町内会）長様に取りまとめ、公民館へご提出ください。単独連合会長及び副会長の方は、直接公民館もしくは協働推進課へご提出ください。

【担当】

平塚市 市民部 協働推進課 地域自治推進担当

TEL 0463-21-9618

E-Mail kyodo@city.hiratsuka.kanagawa.jp

令和3年度 平塚市自治会(町内会)活動に関するアンケート調査結果報告

令和4(2022)年3月発行

発行 平塚市市民部協働推進課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-21-9618(直通)

(特非)湘南NPOサポートセンター
〒259-1517 神奈川県平塚市長持568-5
電話 070-6662-2455

※この報告書は、令和3年度平塚市市民提案型協働事業
事業名「社会環境の変化に対応した地域活動の仕組みづくり支援事業」に
おいて作成したものです。